# 令和３年度　社会福祉法人三幸会　事業報告

(1)法人本部　拠点区分　事業報告
(2)三幸の園　拠点区分　各サービス区分　事業報告
　(A)特別養護老人ホーム三幸の園
　(B)短期入所施設三幸の園
　(C)三幸の園指定居宅介護支援事業所
(3)山崎園　拠点区分　各サービス区分　事業報告
　(A)特別養護老人ホーム山崎園
　(B)ユニット型特別養護老人ホーム山崎園
　(C)短期入所施設山崎園
　(D)ユニット型短期入所施設山崎園
　(E)やまざきデイサービスセンター
　(F)やまざきホームヘルパーステーション
　(G)グループホームやまざき
　(H)山崎園居宅介護支援事業所
　(I)生活支援ハウス山崎
(4)神ケ谷園　拠点区分　事業報告
(5)大平台の園　拠点区分　各サービス区分　事業報告
　(A)三幸の園デイサービスセンター
　(B)三幸の園ホームヘルパーステーション
　(C)訪問看護ステーション大平台
　(D)地域包括支援センター大平台
　(E)ユニット型短期入所施設三幸の園
(6)ライフケアアダージョ大平台　拠点区分　事業報告
(7)松城　拠点区分　各サービス区分　事業報告
　(A)松城デイサービスセンター
　(B)松城指定居宅介護支援事業所

# 社会福祉法人三幸会法人本部　令和３年度事業報告

①総論

短期経営計画書３年目となる令和３年度は終始、新型コロナウイルス感染予防と入居者様・利用者様・職員の安全を最優先に、安心した施設環境構築と結びつき強化に力を入れた一年となりました。徹底した感染予防のハード対策と感染症予防のための備蓄、職員の感染症に対する意識・行動制限の共有化、利用者様本人・ご家族含めた自粛活動、面会の制限のご協力等、法人本部主導で全施設標準化をしてまいりましたが、年度内に３件のクラスターを発生させ、事業運営に影響を及ぼす事態になり、施設内ハード面・ソフト面の課題が浮き彫りとなりました。

職員家族の感染に伴う濃厚接触、職員家族の濃厚接触に伴う出勤見合わせ、利用者ご家族の感染に伴うご利用見合わせ、感染症蔓延時の利用控え、福祉事業所間の営業訪問を見合わせなど、感染症が直接事業運営を難しくすることとなりました。

一方で、令和３年度は必要な機材の環境整備を行い、情報伝達新媒体『Ｚｏｏｍ』を使ったリモート・ハイブリッドの会議、打ち合わせ、研修、面会、求人説明会など、働き方改革の一端を担うまで一気に加速しました。

また、感染症の封じ込めが法人内施設内の団結力・一体感・情報伝達を高める効果も感じました。

第一種社会福祉事業の特別養護老人ホーム３施設、救護施設１施設を大きな母体とし、若干の空床時期があったものの年間で見れば高水準を維持できております。

第二種社会福祉事業の４箇所の短期入所施設、４箇所のデイサービスセンター、グループホームなどの在宅関連事業所の併設により、福祉の入口から終末に向けた循環的支援が提供できており、ご家族様にも安心できる施設として、第一種社会福祉事業を支えております。

公益事業におきましても、３箇所の居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、生活支援ハウス、サービス付き高齢者向け住宅、地域包括支援センターの事業においては、要求事項の複雑化・多様化・高難易度化とともに要介護者・要支援者に最適な支援が提供できるよう、一層の多職種連携への期待が高まっております。

国内全ての福祉事業所の共通課題である求人においては年々難しさを感じておりますが、多文化共生社会の構築に向け、前年度の中国人技能実習生３名に引き続き、令和３年度１２月よりベトナム人特定技能１号生２名が大平台の園に配属され、人材確保の新たな道が開けたものと考えます。日本語習得という新たな教育設定も必須となりますが、十分業務で応えてくれていると感じております。

今後、Ｗｉｔｈコロナ・Ａｆｔｅｒコロナに向けて絆を再構築し、浮き彫りとなったハード面・ソフト面の課題改善しつつ、ＤＸ強化してニューノーマルへの行動変容による効率化と生産性向上を先導し、地域の皆様方の期待と信頼に応える現代の社会福祉法人として積極的な役割を果たしてまいります。

②理事会・定時評議員会・評議員選任解任委員会の開催

決算事務をはじめ、予算／補正予算、事業計画および事業報告、法人内重要案件発生の時を見計らって必要に応じて定款に基づく理事会を開催いたしました。

また、定款に基づく定時評議員会、評議員選任解任委員会を開催いたしました。

理事・監事・評議員・評議員選任解任委員・施設長の皆様の出席を賜り、ありがとうございました。

(1)第一回理事会　　令和 3 年 5 月 22 日（土）

内容：監事による監査報告、令和 2 年度事業報告、総括決算、事業所別決算、財産目録と資産変更登記、役員等報酬総額、社会福祉充実計画、理事長専決報告と理事長職務執行状況、苦情報告、評議員選任案、理事監事選任案、評議員選任解任委員会選任案、令和 3 年度定時評議員会開催案、法人発生案件

(2)評議員選任解任委員会　　令和 3 年 5 月 24 日（月）

内容：任期満了に伴う評議員の選任について

(3)定時評議員会　　令和 3 年 6 月 12 日（土）

内容：監事による監査報告、令和 2 年度事業報告、総括決算、事業所別決算、財産目録と資産変更登記、社会福祉充実計画、理事長職務執行状況、役員等報酬総額、理事監事の選任、評議員の選任解任報告、法人発生案件

(4)第二回理事会　　令和 3 年 6 月 12 日（土）

内容：理事監事の選任報告と理事長選任

(5)第三回理事会　　令和 3 年 12 月 4 日（土）

内容：令和 3 年度第一次補正予算、新型コロナウイルスクラスター報告、令和 3 年度社会福祉施設等の指導監査実施結果、理事報酬総額上限金額と監事報酬総額上限金額、監事の選任における監事の同意について、規程の追加変更、理事長専決報告と職務執行状況、苦情報告、法人発生案件

(6)第四回理事会　　令和 4 年 3 月 26 日（土）

内容：令和 3 年度最終補正予算、令和 4 年度事業計画、予算、令和 4 年度施設長選任、施設診療所医療契約、厨房給食業務委託契約、諸規程の追加改正、理事長専決と職務執行状況、苦情報告、中国人技能実習生状況、ベトナム人特定技能 1 号状況、評議員退任と選任案、評議員選任解任委員会開催案、新型コロナウイルスクラスター総括、法人発生案件

(7)評議員選任解任委員会　　令和 4 年 3 月 29 日（火）

内容：評議員選任解任委員会の経緯、評議員の解任及び選任、三幸会役員等組織一覧

③監査の開催

各施設・事業所運営や法人運営を第三者の目で適正に監査をしていただきました。監査官の皆様の出席を賜り、誠にありがとうございました。

(1)月次会計監査　　毎月一回 14 日頃

監査官：田中範雄公認会計士事務所

内容：令和 3 年度社会福祉法人三幸会各事業所　月次監査の実施

(2)決算会計監査　　令和 3 年 4 月 28 日（水）

監査官：田中範雄公認会計士事務所

内容：令和 2 年度分社会福祉法人三幸会各事業所　決算監査の実施

(3)事務処理体制向上支援業務　　令和 3 年 5 月 17 日（月）

監査官：田中範雄公認会計士事務所

内容：令和 2 年度分財務会計に関する事務処理体制向上支援業務

(4)監事による監査　　令和 3 年 5 月 19 日（水）

監査官：社会福祉法人三幸会　監事

内容：令和 2 年度分監事による監査の実施

(5)社会福祉施設等指導監査　　令和 3 年 8 月 31 日（火）

監査官：浜松市健康福祉部福祉総務課指導監査室

内容：法人本部・三幸の園・山崎園・ユニット型山崎園　監査の実施

④法人内外研修会等の積極的展開

各施設内のＯＪＴ・Ｏｆｆ ＪＴ勉強会や各種会議・委員会活動・内部研修・外部研修のほか、法人内職員の福祉サービスの質向上・人間力向上・思考力向上・内部コミュニケーション向上のために、組織的に人材への先行投資をしてまいりました。同時に法人理念や人間力向上のための共通言語としての体系的な教育の場を設定したり、一方で階層毎の研修を設定しました。

また、中国人技能実習生の日本語能力向上に向け、教材を手渡し、模擬試験⇒本試験へと支援を進めてまいりました。結果、Ｎ３をパスすることができました。

以下は法人本部で主導してまいりました一例です。

| | | |
|---|---|---|
| 毎月 | ﾊﾞｰｽﾏﾝｽ研修 | 多文化共生と価値観、アンガーマネジメント |
| 4 月 | 新入職員事前研修 | 福祉社会人としての事前準備、各職種より講義 |
| 6 月 | 新入職員若年職員研修 | 仕事をする意味、目標設定 |
| 7 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | 役職者の役割と人事考課 |
| 8 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | コミュニケーション向上プログラム |
| 9 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | メンタルヘルス不調とセルフケア・ラインケア |
| 10 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | コーチングの基本 |
| 11 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | リーダーシップ |
| 11 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | 仕事を上手に進めるコツ　営業とおもてなし |

（事務長：神谷義宏）

| | | |
|---|---|---|
| 12 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | 経営経理管理、リスクマネジメント |
| 1 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | ビジョン・広報 |
| 2 月 | ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ研修 | 統計数字・同業種・異業種に学ぶ思考変革 |
| 7 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | 新型コロナウイルス対策（施設長：和久田芳次） |
| 8 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | 介護にマーケティングの考えを（施設長：中西崇仁） |
| 9 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | 尊厳死とＡＣＰについて（施設長：鈴木恵美子） |
| 11 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | ＣＳ・ＥＳ向上を目指して（施設長：藤田悦史） |
| 12 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | 人材育成について（係長：佐藤正教） |
| 2 月 | ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ研修 | ハラスメントについて（係長：吉田雅之） |
| 1 月 | 聖隷ｸﾘｽﾄﾌｧｰ大学研修 | 福祉のブランド価値・Withｺﾛﾅのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ |
| | | 介護の仕事で大切なこと（理事長、主任：二橋慶二） |
| 8～11 月 | 日本語模擬試験 | 中国人技能実習生向け N3・N2 模擬試験実施 |

⑤情報発信ならびに地域交流

(1)事業計画・事業報告・財務諸表・現況報告書公開

・社会福祉法人三幸会ホームページにて事業計画承認後、3/26 即日一般公開
・社会福祉法人三幸会ホームページにて決算承認後、5/22 即日一般公開
・各施設入口にて決算承認後、5/22 即日施設内閲覧一般公開
・社会福祉法人三幸会ホームページにて現況報告、即日一般公開
・独立行政法人福祉医療機構ＷＡＭＮＥＴにて財務諸表一般公開
・法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ　令和３年　８月号　Vol.68 にて一般公開

(2)法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ広報誌発行と送付

１２ページに増加して合計４回発行し、関係機関・関連企業等に送付しました。
・法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ　令和３年　５月号　Vol.67
・法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ　令和３年　８月号　Vol.68
・法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ　令和３年　11 月号　Vol.69
・法人便りＷｉｔｈ　Ｙｏｕ　令和４年　２月号　Vol.70

(3)三幸会ブログ：介護の舞台裏投稿

年間最高投稿数となる合計 239 回、年間 1.53 日に 1 回の発信ができ、目標の月 12 回・年間 144 回を大幅に達成しました。

・４月　24 回、　・５月　25 回、　・６月　14 回、　・７月　24 回
・８月　18 回、　・９月　20 回、　・10 月　18 回、　・11 月　28 回
・12 月　28 回、　・１月　16 回、　・２月　12 回、　・３月　12 回

(4)スマホ対応ホームページ構築とキャッチコピー募集：235 件の応募件数

ホームページの再構築に合わせ厳選審査の下、以下を理事長賞で表彰しました。
１位：三つの幸せ～利用者様の幸せ、ご家族の幸せ、職員の幸せ～
２位：笑顔あふれる第二の我が家
３位：あなたの明日を支えたい三幸会

(5)求人活動リクナビならびにしずキャリ活用

令和2後半から令和3年度にかけてリクナビ2022、しずキャリ2022を活用して新卒者・中途者の求人採用活動を行いました。その結果、将来の三幸会を支える貴重な新入職員、中途職員の採用獲得ができました。

(6)取引業者への訪問挨拶

事業計画した訪問挨拶が新型コロナウイルス蔓延防止に向け、表敬訪問できない月がほとんどでした。

⑥管理職総務会の開催　毎月一回第二水曜日午前中を基本

年間６回の不定期総務会を令和３年度より毎月一回月例化し、毎月の各施設における進捗確認と人材育成状況を確認し、早期課題解決へ進めてまいりました。

前年度までの法人単位での事業部・プロジェクトを解き、施設単位の結び付き強化充実化を図りました。

⑦職場環境整備の推進

(1)全施設巡視

不定期巡視を令和３年度より毎月一回月例化し、毎月の各施設における５Ｓ環境整備の改善を確認し、早期課題解決へ進める予定でしたが、事業計画した巡視が新型コロナウイルス蔓延防止に向けできない月がありました。ただし、浴室や洗面所や非常階段を高圧洗浄するなど改善をしてまいりました。

(2)改善提案

職員からの改善提案を応募し、年間合計６２件の提案がされました。

提案件数の多い職員については、別途理事長賞として表彰しました。

(3)非常時連絡体制作り

非常災害時に加え、感染症クラスター発生時に施設内の最新情報を伝達する手段として、管理職LINEグループや施設内職員LINEグループ、施設内職員E-Mailなどを構築し、いち早い情報伝達と行動標準化ができました。

⑧職場ならびに生活の満足感向上

新たな試みとして、前年度の二宮金次郎映画上映会に引き続き、大平台の園多目的室にて、法人本部主催の映画上映会を毎月開催し、入居者様・職員・ご家族様・厨房業者様・友人・知人など多数の参加をいただき、豊かな心の情操教育を高めました。

ただし、新型コロナウイルス蔓延防止に向け開催中止した回もありました。

4～ 6月　映画上映会　　海難1890

7～ 9月　映画上映会　　遺体　明日への十日間

10～12月　映画上映会　　ツナグ

1～ 2月　映画上映会　　１リットルの涙

⑨公益的取り組み

(1)社会福祉法人の使命

社会福祉法人における運営から経営への転換、経営主体間のイコールフッティング確立、ＳＤＧｓへの取組が叫ばれる中、公益的取り組みを実施いたしました。
ただし、新型コロナウイルス感染症予防により中止した月もございます。
また､ほぼ一年を継続してボランティアによる慰問は自粛をしていただきました。
そのような環境下、できるかぎりの公益的取り組みを実施し、社会福祉貢献度の高い低いはございますが、社会福祉事業・公益事業のみならず、各事業所業務の枠を飛び越えたこれらの総合的な取り組みが三幸会の存在価値を地域社会に向けて拡大認識していただけていることと考えます。
具体的内容については巻末に別添します。

(2)浜松市老人福祉施設経営者協議会

当協議会の理事として 5/21、8/27、10/22、12/9、2/8 の協議会に参画し、行政・市議会議員・当会会員法人に地域福祉の課題を積極的に進言したり、新たな補助金や加算となる介護職員処遇改善支援補助金の研修に参加しました。

(3)浜松西ロータリークラブ

当クラブの会員として毎週一回の例会や奉仕活動に積極的に参画するとともに、当クラブのＩＴ推進委員長・クラブ会報副委員長・ソングリーダーとして責務を全うしてまいりました。
新型コロナウイルス蔓延防止に向け中止となる例会、Ｚｏｏｍを使ってのハイブリッド例会になる時もありました。

⑩借入金償還状況

令和 3 年度末における借入金償還状況は以下のとおりです。
今後も適正に償還をしてまいりたく存じます。
なお、独立行政法人福祉医療機構からの山崎園本館建設資金借入は年度内に完済し、担保物件は無くなりました。

<table>
<tr><td colspan="5">借入先：静岡銀行入野支店</td></tr>
<tr><td>借入目的</td><td>借入金額</td><td>契約年月日</td><td colspan="2">返済期限</td></tr>
<tr><td>大平台の園建設資金</td><td>200,000,000 円</td><td>2020 年 4 月 21 日</td><td colspan="2">2030 年 4 月 30 日</td></tr>
<tr><td>年度末借入残高</td><td>返　済　日</td><td>年間返済額</td><td>利息</td><td>借入期限</td></tr>
<tr><td>161,659,000 円</td><td>2022 年 3 月 31 日<br>毎月末日</td><td>20,000,000 円</td><td>0.28%</td><td>10 年</td></tr>
<tr><td>支払事業所</td><td colspan="4">ライフケアアダージョ大平台/三幸の園デイサービスセンター<br>地域包括支援センター大平台/ユニット型短期入所施設三幸の園</td></tr>
</table>

| 令和３年度 | ４月～３月 |
|---|---|
| | 平均値 |

社会福祉法人三幸会　全事業所実績の見える化

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別養護老人ホーム三幸の園 | 110名 | 108.92 | 42.92 | 4.08 | 10.33 | 32.33 | 35.42 | 26.50 | 3.64 |

※110名を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 短期入所施設三幸の園 | 20名 | 0.17 | 0.50 | 85.42 | 96.83 | 133.25 | 172.50 | 18.17 | 2.88 | 16.66 | 83.30% |

※要支援含まず

| 事業所 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 24.83 | 99.25 | 3.00 | 41.36 | 1.89 | 0.50 | 2.17 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園デイサービスセンター一般型 | 35名 | 18.00 | 64.42 | 275.75 | 142.67 | 36.08 | 41.17 | 0.58 | 1.68 | 26.94 | 76.98% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園デイサービスセンター認知症対応型 | 10名 | 0.00 | 0.00 | 35.25 | 0.92 | 13.92 | 39.08 | 8.25 | 2.82 | 4.49 | 44.88% |

※要支援含まず

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園ホームヘルパーステーション | 37.67 | 240.83 | 21.92 | 63.17 | 95.08 | 60.67 | 11.35 | 2.70 | 4.20 |

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 訪問看護ステーション大平台 | 49.50 | 245.67 | 11.34 | 3.33 | 3.40 |

| 事業所 | 直営要支援プラン数 | 再委託要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 直営予防Ａプラン数 | 再委託予防Ａプラン数 | 直営予防Ｂプラン数 | 再委託予防Ｂプラン数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域包括支援センター大平台 | 70.25 | 114.33 | 73.42 | 52.08 | 20.83 | 0.00 | 190.25 | 10.67 |

| 事業所 | 定員 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ユニット型短期入所施設三幸の園 | 20名 | 3.67 | 6.33 | 102.17 | 57.17 | 190.42 | 164.00 | 11.00 | 2.86 | 17.61 | 88.05% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 自立実人数 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ライフケアアダージョ大平台 | 25名 | 2.00 | 1.33 | 1.00 | 13.75 | 6.00 | 0.92 | 1.38 | 25.00 | 100.00% |

※要支援含まず ※25名を目指す

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 50名 | 49.33 | 39.17 | 0.00 | 1.67 | 22.25 | 14.08 | 11.58 | 3.72 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（ユニット型） | 50名 | 49.67 | 28.67 | 0.08 | 1.08 | 23.83 | 15.17 | 10.00 | 3.68 |

※各50名を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 短期入所施設山崎園 | 20名 | 0.00 | 2.83 | 77.17 | 143.17 | 125.83 | 96.00 | 14.08 | 2.62 | 15.11 | 75.56% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | 10名 | 0.00 | 0.00 | 71.00 | 43.83 | 68.17 | 30.83 | 6.58 | 2.35 | 7.34 | 73.36% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| やまざきデイサービスセンター一般型 | 35名 | 4.92 | 14.67 | 241.92 | 171.67 | 143.50 | 20.42 | 14.75 | 1.98 | 28.35 | 80.99% |

※要支援含まず

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| やまざきホームヘルパーステーション | 31.92 | 257.00 | 74.67 | 80.67 | 47.33 | 54.33 | 12.15 | 2.74 | 4.43 |

| 事業所 | 定員 | 空床日数×床数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| グループホームやまざき | 9名 | 1.17 | 0.00 | 5.50 | 3.33 | 0.17 | 0.00 | 0.00 | 1.41 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| グループホームやまざきデイサービス | 3名 | 0.00 | 0.00 | 1.92 | 2.00 | 0.67 | 0.00 | 0.00 | 1.72 | 2.50 | 83.36% |

※要支援含まず

| 事業所 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 山崎園居宅介護支援事業所 | 25.58 | 105.08 | 3.00 | 43.56 | 1.90 | 1.33 | 1.75 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 生活支援ハウス山崎 | 6部屋9名 | 5.00 | 33.50 | 4.90 | 81.62% |

※6名以上を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城デイサービスセンター一般型 | 30名 | 33.17 | 17.17 | 213.67 | 84.08 | 27.92 | 33.75 | 0.00 | 1.67 | 18.91 | 63.02% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城デイサービスセンター認知症対応型 | 12名 | 0.00 | 0.00 | 25.92 | 21.83 | 24.25 | 8.83 | 40.33 | 3.13 | 5.58 | 46.51% |

※要支援含まず

| 事業所 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城指定居宅介護支援事業所 | 26.83 | 56.58 | 1.88 | 44.54 | 1.56 | 0.75 | 2.50 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 救護施設神ケ谷園 | 110名 | 105.08 | 146.67 | 0.00 | 19.00 | 57.00 | 11.75 |

※114名を目指す

空床床数とは入院や退所などにより一時的に空いていて職員が処遇しない床の数です。空いている数の総日数を記載します。
入院日や退院日は除いて考えます。　また、末日定員は毎月最終日の入居している人数です。

平成２３～令和３年度比較　４月～３月
平均値

社会福祉法人三幸会　全事業所実績の見える化

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別養護老人ホーム三幸の園 | 平成23年度 | 109.58 | 53.42 | 3.67 | 10.58 | 27.25 | 33.67 | 34.42 | 3.77 |
| | 平成24年度 | 109.67 | 33.83 | 2.33 | 6.42 | 27.25 | 35.75 | 37.92 | 3.92 |
| | 平成25年度 | 109.50 | 28.67 | 3.83 | 4.00 | 25.00 | 39.25 | 36.92 | 3.93 |
| | 平成26年度 | 110.00 | 21.58 | 3.33 | 6.58 | 30.17 | 34.33 | 35.58 | 3.84 |
| | 平成27年度 | 109.67 | 22.83 | 3.25 | 6.42 | 30.50 | 36.50 | 32.83 | 3.82 |
| | 平成28年度 | 109.42 | 38.50 | 2.08 | 5.92 | 38.67 | 36.17 | 26.58 | 3.72 |
| | 平成29年度 | 109.33 | 51.50 | 4.92 | 7.67 | 36.92 | 30.08 | 29.75 | 3.66 |
| | 平成30年度 | 109.67 | 38.25 | 5.67 | 8.00 | 36.25 | 26.42 | 33.25 | 3.67 |
| | 平成31年度 | 109.50 | 34.67 | 4.83 | 8.17 | 32.50 | 27.67 | 36.33 | 3.75 |
| | 令和2年度 | 109.92 | 35.00 | 5.25 | 7.92 | 30.92 | 31.25 | 34.08 | 3.74 |
| | 令和3年度 | 108.92 | 42.92 | 4.08 | 10.33 | 32.33 | 35.42 | 26.50 | 3.64 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 短期入所施設三幸の園 | 平成23年度 | 0.25 | 1.33 | 104.58 | 137.75 | 127.25 | 75.50 | 126.17 | 2.97 | 18.77 | 93.9% |
| | 平成24年度 | 2.25 | 8.00 | 91.83 | 109.67 | 134.92 | 116.58 | 106.67 | 3.07 | 18.97 | 94.8% |
| | 平成25年度 | 2.25 | 6.92 | 65.00 | 106.50 | 197.83 | 102.17 | 57.58 | 2.96 | 17.70 | 88.5% |
| | 平成26年度 | 0.75 | 0.42 | 53.08 | 137.08 | 171.58 | 111.17 | 49.92 | 2.94 | 17.23 | 86.2% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 50.58 | 112.42 | 165.83 | 107.08 | 83.92 | 3.12 | 17.05 | 85.2% |
| | 平成28年度 | 2.50 | 0.42 | 76.08 | 98.58 | 157.58 | 85.83 | 64.67 | 2.93 | 15.92 | 79.6% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 1.42 | 97.75 | 86.00 | 171.00 | 112.25 | 56.00 | 2.89 | 17.24 | 86.2% |
| | 平成30年度 | 2.17 | 0.42 | 103.83 | 101.67 | 137.00 | 119.00 | 61.42 | 2.87 | 17.31 | 86.5% |
| | 平成31年度 | 0.00 | 0.00 | 68.42 | 128.42 | 178.75 | 97.83 | 45.42 | 2.85 | 17.11 | 85.6% |
| | 令和2年度 | 0.83 | 0.17 | 30.50 | 107.50 | 188.67 | 143.83 | 43.25 | 3.12 | 16.93 | 84.6% |
| | 令和3年度 | 0.17 | 0.50 | 85.42 | 96.83 | 133.25 | 172.50 | 18.17 | 2.88 | 16.66 | 83.3% |

| 事業所 | 年度 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 平成23年度 | 13.83 | 96.25 | 2.88 | 38.29 | 2.01 | 1.33 | 2.75 |
| | 平成24年度 | 19.83 | 90.08 | 2.71 | 40.58 | 2.08 | 0.83 | 2.33 |
| | 平成25年度 | 20.83 | 95.42 | 2.90 | 40.14 | 2.25 | 1.00 | 3.42 |
| | 平成26年度 | 20.50 | 105.17 | 3.00 | 41.89 | 2.23 | 0.50 | 2.83 |
| | 平成27年度 | 19.83 | 103.25 | 3.00 | 41.03 | 2.16 | 0.92 | 2.67 |
| | 平成28年度 | 19.08 | 101.67 | 3.00 | 40.25 | 2.02 | 0.25 | 2.83 |
| | 平成29年度 | 17.58 | 102.33 | 3.00 | 39.97 | 1.91 | 0.42 | 2.67 |
| | 平成30年度 | 24.92 | 99.67 | 3.00 | 41.53 | 1.87 | 0.58 | 2.50 |
| | 平成31年度 | 28.92 | 95.42 | 3.00 | 41.44 | 1.90 | 0.67 | 4.17 |
| | 令和2年度 | 23.17 | 102.08 | 3.00 | 41.75 | 2.05 | 0.25 | 3.33 |
| | 令和3年度 | 24.83 | 99.25 | 3.00 | 41.36 | 1.89 | 0.50 | 2.17 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園デイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 37.00 | 33.00 | 277.42 | 115.33 | 45.25 | 39.42 | 1.92 | 1.69 | 25.66 | 85.5% |
| | 平成24年度 | 26.25 | 92.50 | 216.33 | 136.08 | 29.50 | 45.08 | 0.00 | 1.77 | 25.62 | 85.4% |
| | 平成25年度 | 32.83 | 101.00 | 192.08 | 138.00 | 58.17 | 57.17 | 0.58 | 1.96 | 26.95 | 89.8% |
| | 平成26年度 | 18.75 | 37.92 | 231.33 | 177.50 | 66.58 | 52.92 | 4.08 | 1.91 | 27.19 | 90.6% |
| | 平成27年度 | 11.92 | 38.08 | 229.75 | 194.83 | 46.67 | 51.67 | 9.50 | 1.90 | 26.88 | 89.6% |
| | 平成28年度 | 20.83 | 38.92 | 210.50 | 151.33 | 52.75 | 44.67 | 8.58 | 1.91 | 24.34 | 81.1% |
| | 平成29年度 | 11.17 | 30.00 | 178.58 | 122.92 | 26.25 | 41.92 | 2.17 | 1.83 | 19.28 | 64.3% |
| | 平成30年度 | 22.33 | 30.75 | 172.58 | 79.08 | 42.25 | 43.92 | 1.25 | 1.88 | 18.60 | 62.0% |
| | 平成31年度 | 26.92 | 52.33 | 184.00 | 110.25 | 67.25 | 38.33 | 3.42 | 1.93 | 22.52 | 75.1% |
| | 令和2年度 | 18.58 | 53.83 | 224.33 | 174.92 | 46.17 | 64.83 | 3.75 | 1.93 | 27.40 | 80.3% |
| | 令和3年度 | 18.00 | 64.42 | 275.75 | 142.67 | 36.08 | 41.17 | 0.58 | 1.68 | 26.94 | 76.98% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園デイサービスセンター認知症対応型 | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 14.08 | 29.42 | 10.67 | 8.17 | 10.00 | 2.59 | 3.32 | 36.9% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 14.50 | 9.75 | 44.58 | 5.75 | 12.25 | 2.90 | 4.02 | 44.7% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 6.50 | 8.67 | 28.83 | 6.92 | 6.42 | 2.97 | 2.65 | 29.5% |
| | 平成26年度 | 0.00 | 0.00 | 0.50 | 12.58 | 10.67 | 6.67 | 7.75 | 3.19 | 1.59 | 17.6% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 0.08 | 0.67 | 5.75 | 9.75 | 2.92 | 3.81 | 0.88 | 9.8% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 19.75 | 9.25 | 23.25 | 10.75 | 8.00 | 2.77 | 3.27 | 36.4% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 18.50 | 0.00 | 30.75 | 1.33 | 16.75 | 2.98 | 3.13 | 34.8% |
| | 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 15.00 | 5.67 | 39.67 | 1.00 | 19.42 | 3.06 | 3.81 | 42.3% |
| | 平成31年度 | 0.00 | 0.00 | 16.92 | 12.75 | 31.33 | 20.25 | 24.83 | 3.22 | 4.93 | 54.7% |
| | 令和2年度 | 0.00 | 0.00 | 37.08 | 12.75 | 23.92 | 31.08 | 19.33 | 2.86 | 5.75 | 58.6% |
| | 令和3年度 | 0.00 | 0.00 | 35.25 | 0.92 | 13.92 | 39.08 | 8.25 | 2.82 | 4.49 | 44.88% |

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三幸の園ホームヘルパーステーション | 平成23年度 | 24.67 | 132.58 | 40.42 | 31.67 | 15.50 | 45.00 | 5.98 | | |
| | 平成24年度 | 23.67 | 142.08 | 30.75 | 45.58 | 17.92 | 47.83 | 6.59 | | |
| | 平成25年度 | 23.00 | 153.92 | 34.42 | 47.67 | 22.50 | 49.33 | 7.21 | | |
| | 平成26年度 | 22.17 | 146.92 | 39.92 | 49.75 | 22.17 | 37.00 | 6.92 | | |
| | 平成27年度 | 21.42 | 163.08 | 63.33 | 32.92 | 29.00 | 37.83 | 7.68 | | |
| | 平成28年度 | 23.58 | 181.08 | 50.33 | 33.58 | 37.17 | 60.00 | 8.51 | | |
| | 平成29年度 | 31.50 | 211.17 | 43.92 | 57.25 | 54.17 | 55.83 | 9.93 | | |
| | 平成30年度 | 34.25 | 210.50 | 78.83 | 46.42 | 28.58 | 56.67 | 9.98 | | |
| | 平成31年度 | 31.08 | 211.92 | 78.25 | 46.67 | 26.08 | 60.92 | 9.97 | | |
| | 令和2年度 | 34.42 | 249.33 | 63.92 | 51.17 | 67.67 | 66.58 | 11.71 | | |
| | 令和3年度 | 37.67 | 240.83 | 21.92 | 63.17 | 95.08 | 60.67 | 11.35 | 2.70 | 4.20 |

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 訪問看護ステーション大平台 | 平成23年度 | 25.33 | 115.33 | 5.29 | | |
| | 平成24年度 | 26.08 | 141.33 | 6.59 | | |
| | 平成25年度 | 25.67 | 137.17 | 6.39 | | |
| | 平成26年度 | 28.50 | 145.67 | 6.79 | | |
| | 平成27年度 | 36.17 | 185.75 | 8.55 | | |
| | 平成28年度 | 34.75 | 206.75 | 9.68 | | |
| | 平成29年度 | 34.00 | 195.08 | 9.07 | | |
| | 平成30年度 | 32.17 | 169.83 | 7.90 | | |
| | 平成31年度 | 35.83 | 199.17 | 9.26 | | |
| | 令和2年度 | 41.67 | 229.17 | 10.63 | | |
| | 令和3年度 | 49.50 | 245.67 | 11.34 | 3.33 | 3.40 |

平成２３～令和３年度比較　４月～３月
平均値

社会福祉法人三幸会　全事業所実績の見える化

| 事業所 | 年度 | 直営要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 再委託ﾌﾟﾗﾝ数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 | 二次予防ﾌﾟﾗﾝ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域包括支援センター大平台 | 平成23年度 | 83.42 | 86.92 | 118.17 | 9.75 | 10.92 |
| | 平成24年度 | 79.25 | 122.00 | 125.08 | 5.75 | 11.17 |
| | 平成25年度 | 67.92 | 106.42 | 101.08 | 8.83 | 6.75 |
| | 平成26年度 | 58.83 | 117.58 | 118.42 | 10.33 | 6.58 |
| | 平成27年度 | 62.75 | 119.67 | 118.50 | 8.75 | 4.42 |
| | 平成28年度 | 87.33 | 121.50 | 110.75 | 7.25 | 39.17 |

| 事業所 | 年度 | 直営要支援プラン数 | 再委託要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 直営予防Ａプラン数 | 再委託予防Ａプラン数 | 直営予防Ｂプラン数 | 再委託予防Ｂプラン数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域包括支援センター大平台 | 平成29年度 | 40.92 | 82.67 | 36.17 | 51.50 | 33.92 | 0.00 | 125.58 | 16.67 |
| | 平成30年度 | 34.08 | 93.25 | 46.25 | 55.67 | 34.08 | 5.17 | 145.42 | 14.25 |
| | 平成31年度 | 39.33 | 111.08 | 51.42 | 58.50 | 24.75 | 0.00 | 143.67 | 24.00 |
| | 令和2年度 | 53.50 | 108.33 | 64.83 | 54.50 | 23.58 | 0.00 | 170.25 | 21.92 |
| | 令和3年度 | 70.25 | 114.33 | 73.42 | 52.08 | 20.83 | 0.00 | 190.25 | 10.67 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ユニット型短期入所施設三幸の園 | 令和2年度 | 0.92 | 3.25 | 54.58 | 70.00 | 198.08 | 84.58 | 35.67 | 2.71 | 14.73 | 80.35% |
| | 令和3年度 | 3.67 | 6.33 | 102.17 | 57.17 | 190.42 | 164.00 | 11.00 | 2.86 | 17.61 | 88.05% |

| 事業所 | 年度 | 自立実人数 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ライフケアアダージョ大平台 | 令和2年度 | 1.83 | 1.08 | 1.83 | 11.25 | 4.58 | 0.92 | 1.27 | 21.50 | 93.82% |
| | 令和3年度 | 2.00 | 1.33 | 1.00 | 13.75 | 6.00 | 0.92 | 1.38 | 25.00 | 100.00% |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成23年度 | 99.17 | 102.00 | 7.92 | 13.17 | 28.83 | 29.83 | 19.33 | 3.40 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成24年度 | 98.50 | 56.50 | 8.00 | 8.83 | 26.58 | 32.67 | 22.17 | 3.53 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成25年度 | 99.33 | 75.42 | 8.92 | 11.00 | 34.75 | 25.92 | 18.67 | 3.35 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成26年度 | 49.67 | 15.67 | 1.83 | 7.33 | 19.50 | 14.08 | 6.75 | 3.33 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.92 | 18.58 | 3.75 | 8.17 | 16.42 | 12.00 | 9.50 | 3.31 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成27年度 | 49.58 | 24.83 | 1.50 | 3.33 | 20.83 | 16.83 | 7.08 | 3.50 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.58 | 44.92 | 2.75 | 6.25 | 15.58 | 13.75 | 11.25 | 3.49 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成28年度 | 49.67 | 10.17 | 0.58 | 2.50 | 14.33 | 21.17 | 11.08 | 3.80 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.42 | 27.08 | 1.58 | 2.67 | 14.42 | 19.58 | 11.00 | 3.73 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成29年度 | 49.92 | 15.25 | 1.00 | 1.67 | 10.67 | 23.25 | 13.42 | 3.93 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.83 | 27.17 | 1.92 | 2.92 | 14.33 | 21.33 | 9.33 | 3.67 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成30年度 | 49.50 | 13.75 | 1.00 | 2.00 | 15.33 | 18.17 | 13.08 | 3.81 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.33 | 22.42 | 1.00 | 2.00 | 16.92 | 18.25 | 11.25 | 3.74 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 平成31年度 | 48.50 | 39.33 | 0.17 | 1.67 | 19.50 | 14.33 | 13.33 | 3.80 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.33 | 18.17 | 0.75 | 1.67 | 17.83 | 15.75 | 13.67 | 3.80 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 令和2年度 | 49.67 | 16.58 | 0.00 | 1.58 | 21.42 | 13.83 | 12.83 | 3.76 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.33 | 15.00 | 0.00 | 1.50 | 21.17 | 13.75 | 13.25 | 3.78 |
| 特別養護老人ホーム山崎園（従来型） | 令和3年度 | 49.33 | 39.17 | 0.00 | 1.67 | 22.25 | 14.08 | 11.58 | 3.72 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.67 | 28.67 | 0.08 | 1.08 | 23.83 | 15.17 | 10.00 | 3.68 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 短期入所施設山崎園 | 平成23年度 | 1.00 | 7.83 | 166.17 | 164.08 | 181.92 | 182.08 | 36.75 | 2.67 | 24.25 | 80.8% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成24年度 | 3.17 | 1.25 | 71.25 | 103.58 | 188.42 | 112.00 | 11.17 | 2.77 | 16.14 | 80.7% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 1.83 | 7.25 | 28.33 | 66.92 | 63.75 | 42.33 | 3.83 | 2.64 | 7.06 | 70.6% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成25年度 | 0.00 | 0.25 | 83.17 | 80.08 | 134.25 | 129.58 | 31.92 | 2.88 | 15.10 | 75.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.58 | 6.33 | 52.33 | 67.42 | 46.75 | 28.00 | 18.17 | 2.49 | 7.22 | 72.2% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成26年度 | 0.17 | 1.42 | 90.67 | 78.00 | 153.42 | 84.00 | 27.83 | 2.71 | 14.30 | 71.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.00 | 3.50 | 53.50 | 50.42 | 33.75 | 89.58 | 0.67 | 2.71 | 7.62 | 76.2% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成27年度 | 0.08 | 8.67 | 50.67 | 128.92 | 98.17 | 87.83 | 33.75 | 2.78 | 13.50 | 67.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.75 | 6.17 | 50.25 | 50.00 | 36.92 | 59.33 | 23.42 | 2.80 | 7.43 | 74.3% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成28年度 | 0.00 | 1.17 | 66.00 | 144.42 | 63.58 | 100.58 | 35.50 | 2.74 | 13.52 | 67.6% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 7.42 | 6.17 | 18.92 | 66.08 | 28.00 | 63.42 | 17.00 | 2.96 | 6.81 | 68.1% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成29年度 | 0.00 | 0.08 | 80.42 | 142.83 | 113.83 | 79.83 | 33.50 | 2.65 | 14.87 | 74.3% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 1.00 | 3.08 | 56.33 | 55.67 | 48.58 | 59.83 | 13.08 | 2.65 | 7.75 | 77.5% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成30年度 | 0.00 | 0.58 | 44.75 | 157.08 | 177.58 | 65.83 | 7.25 | 2.63 | 14.89 | 74.4% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.33 | 3.92 | 52.17 | 42.50 | 75.25 | 50.75 | 17.17 | 2.75 | 7.92 | 79.2% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 平成31年度 | 0.00 | 1.92 | 81.50 | 92.25 | 177.92 | 54.00 | 23.08 | 2.63 | 14.12 | 70.6% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.00 | 3.83 | 48.00 | 32.75 | 79.25 | 52.67 | 15.50 | 2.80 | 7.61 | 76.1% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 令和2年度 | 0.00 | 0.00 | 72.25 | 70.08 | 204.33 | 108.25 | 16.00 | 2.85 | 15.47 | 77.4% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.00 | 0.42 | 43.33 | 29.25 | 101.08 | 49.42 | 5.42 | 2.75 | 7.52 | 75.2% |
| 短期入所施設山崎園（従来型） | 令和3年度 | 0.00 | 2.83 | 77.17 | 143.17 | 125.83 | 96.00 | 14.08 | 2.62 | 15.11 | 75.56% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.00 | 0.00 | 71.00 | 43.83 | 68.17 | 30.83 | 6.58 | 2.35 | 7.34 | 73.36% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| やまざきデイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 23.58 | 26.83 | 144.00 | 112.75 | 70.42 | 64.50 | 19.00 | 2.27 | 21.38 | 71.3% |
| | 平成24年度 | 28.75 | 50.00 | 158.17 | 92.08 | 66.58 | 63.58 | 2.42 | 2.11 | 21.49 | 71.6% |
| | 平成25年度 | 15.42 | 33.50 | 166.25 | 133.42 | 32.50 | 76.08 | 4.25 | 2.08 | 21.44 | 71.5% |
| | 平成26年度 | 18.50 | 40.25 | 158.00 | 164.92 | 30.17 | 65.50 | 1.75 | 2.02 | 22.30 | 74.3% |
| | 平成27年度 | 15.00 | 48.17 | 204.67 | 159.75 | 67.92 | 54.67 | 0.00 | 1.94 | 25.38 | 84.6% |
| | 平成28年度 | 30.33 | 34.83 | 199.50 | 127.33 | 76.75 | 18.42 | 14.50 | 1.90 | 23.17 | 77.2% |
| | 平成29年度 | 15.33 | 32.75 | 222.58 | 107.83 | 108.58 | 33.75 | 21.92 | 2.04 | 25.26 | 84.2% |
| | 平成30年度 | 1.17 | 29.42 | 216.42 | 85.08 | 147.67 | 43.25 | 14.08 | 2.12 | 25.28 | 84.3% |
| | 平成31年度 | 0.08 | 37.42 | 260.17 | 94.50 | 132.42 | 29.17 | 2.17 | 1.88 | 26.56 | 87.4% |
| | 令和2年度 | 2.33 | 26.42 | 267.00 | 126.25 | 141.67 | 41.17 | 0.00 | 1.92 | 28.06 | 80.2% |
| | 令和3年度 | 4.92 | 14.67 | 241.92 | 171.67 | 143.50 | 20.42 | 14.75 | 1.98 | 28.35 | 80.99% |

平成２３～令和３年度比較　４月～３月
平均値

社会福祉法人三幸会　全事業所実績の見える化

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数／日 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たり訪問件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| やまざきホームヘルパーステーション | 平成23年度 | 20.50 | 186.58 | 88.92 | 7.17 | 24.00 | 62.33 | 8.58 | | |
| | 平成24年度 | 19.33 | 184.42 | 67.67 | 8.58 | 57.58 | 50.75 | 8.60 | | |
| | 平成25年度 | 15.67 | 183.92 | 87.17 | 8.50 | 64.92 | 23.33 | 8.59 | | |
| | 平成26年度 | 15.83 | 193.00 | 82.92 | 17.25 | 78.75 | 14.08 | 8.97 | | |
| | 平成27年度 | 15.50 | 219.42 | 84.83 | 15.92 | 98.00 | 20.67 | 10.12 | | |
| | 平成28年度 | 18.25 | 221.83 | 80.92 | 10.75 | 91.00 | 39.17 | 10.29 | | |
| | 平成29年度 | 21.08 | 217.08 | 75.75 | 27.42 | 66.42 | 47.50 | 10.15 | | |
| | 平成30年度 | 21.25 | 202.42 | 68.25 | 33.17 | 68.42 | 32.58 | 9.49 | | |
| | 平成31年度 | 26.42 | 202.75 | 52.08 | 50.08 | 50.08 | 50.50 | 9.56 | | |
| | 令和2年度 | 30.83 | 253.42 | 76.25 | 75.92 | 55.25 | 46.00 | 11.97 | | |
| | 令和3年度 | 31.92 | 257.00 | 74.67 | 80.67 | 47.33 | 54.33 | 12.15 | 2.74 | 4.43 |

| 事業所 | 年度 | 空床日数×床数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| グループホームやまざき | 平成23年度 | 1.92 | 0.00 | 2.00 | 5.17 | 0.42 | 0.42 | 0.00 | 1.91 |
| | 平成24年度 | 0.33 | 0.00 | 2.83 | 3.25 | 1.92 | 0.00 | 0.00 | 1.89 |
| | 平成25年度 | 1.75 | 0.00 | 4.17 | 2.83 | 1.00 | 0.00 | 0.00 | 1.60 |
| | 平成26年度 | 0.25 | 0.00 | 5.00 | 1.58 | 1.00 | 0.42 | 0.00 | 1.60 |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 5.42 | 1.25 | 2.33 | 0.00 | 0.00 | 1.66 |
| | 平成28年度 | 9.33 | 0.00 | 5.17 | 2.17 | 1.25 | 0.17 | 0.00 | 1.59 |
| | 平成29年度 | 0.50 | 0.00 | 5.25 | 2.25 | 1.00 | 0.50 | 0.00 | 1.64 |
| | 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 4.92 | 2.42 | 1.08 | 0.50 | 0.00 | 1.68 |
| | 平成31年度 | 0.33 | 0.00 | 4.83 | 2.83 | 1.33 | 0.00 | 0.00 | 1.61 |
| | 令和2年度 | 0.00 | 0.00 | 5.67 | 3.33 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.37 |
| | 令和3年度 | 1.17 | 0.00 | 5.50 | 3.33 | 0.17 | 0.00 | 0.00 | 1.41 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| グループホームやまざきデイサービス | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 1.92 | 1.08 | 0.75 | 1.25 | 0.00 | 2.27 | 2.73 | 90.8% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 12.58 | 6.83 | 2.25 | 14.42 | 0.00 | 2.51 | 2.58 | 86.0% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 1.50 | 0.67 | 1.50 | 0.75 | 0.17 | 2.44 | 2.26 | 75.4% |
| | 平成26年度 | 0.08 | 0.00 | 2.00 | 1.00 | 1.00 | 0.08 | 0.00 | 1.87 | 2.32 | 77.3% |
| | 平成27年度 | 0.50 | 0.00 | 0.17 | 2.25 | 0.92 | 0.83 | 0.00 | 2.65 | 2.32 | 77.5% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 0.75 | 1.08 | 1.33 | 0.00 | 0.00 | 1.64 | 1.59 | 53.1% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.25 | 0.17 | 0.00 | 0.00 | 0.79 | 0.19 | 6.2% |
| | 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 0.67 | 1.08 | 0.58 | 0.00 | 0.00 | 1.94 | 1.39 | 46.2% |
| | 平成31年度 | 0.00 | 0.00 | 1.58 | 1.50 | 0.33 | 0.00 | 0.00 | 1.72 | 1.53 | 51.0% |
| | 令和2年度 | 0.00 | 0.08 | 0.67 | 3.33 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.83 | 1.99 | 66.4% |
| | 令和3年度 | 0.00 | 0.00 | 1.92 | 2.00 | 0.67 | 0.00 | 0.00 | 1.72 | 2.50 | 83.36% |

| 事業所 | 年度 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 山崎園居宅介護支援事業所 | 平成23年度 | 12.75 | 70.75 | 2.88 | 29.04 | 2.21 | 1.33 | 3.83 |
| | 平成24年度 | 15.33 | 92.08 | 2.88 | 37.36 | 2.19 | 0.92 | 4.92 |
| | 平成25年度 | 13.67 | 93.83 | 2.94 | 36.60 | 2.11 | 1.33 | 3.17 |
| | 平成26年度 | 19.08 | 93.75 | 2.96 | 38.09 | 2.10 | 1.58 | 2.92 |
| | 平成27年度 | 26.33 | 91.33 | 3.00 | 39.22 | 2.13 | 1.08 | 2.67 |
| | 平成28年度 | 27.33 | 100.25 | 3.08 | 41.69 | 2.10 | 0.33 | 4.00 |
| | 平成29年度 | 22.92 | 109.83 | 3.22 | 41.37 | 1.99 | 1.42 | 5.50 |
| | 平成30年度 | 26.50 | 119.75 | 3.88 | 37.80 | 1.95 | 0.75 | 3.50 |
| | 平成31年度 | 43.83 | 130.92 | 4.00 | 43.69 | 1.82 | 1.58 | 4.33 |
| | 令和2年度 | 24.00 | 104.58 | 3.00 | 42.86 | 1.84 | 0.50 | 1.92 |
| | 令和3年度 | 25.58 | 105.08 | 3.00 | 43.56 | 1.90 | 1.33 | 1.75 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 生活支援ハウス山崎 | 平成23年度 | 2.50 | 112.50 | 2.13 | 35.5% |
| | 平成24年度 | 3.50 | 84.25 | 3.22 | 53.7% |
| | 平成25年度 | 2.75 | 94.83 | 2.89 | 48.2% |
| | 平成26年度 | 3.92 | 65.33 | 3.85 | 64.1% |
| | 平成27年度 | 0.50 | 160.92 | 0.70 | 11.7% |
| | 平成28年度 | 1.50 | 140.58 | 1.38 | 22.9% |
| | 平成29年度 | 2.25 | 117.92 | 2.12 | 35.3% |
| | 平成30年度 | 5.75 | 21.58 | 5.44 | 90.6% |
| | 平成31年度 | 4.33 | 53.17 | 4.26 | 71.0% |
| | 令和2年度 | 4.33 | 54.50 | 4.22 | 70.3% |
| | 令和3年度 | 5.00 | 33.50 | 4.90 | 81.62% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城デイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 27.50 | 21.92 | 85.08 | 85.33 | 86.08 | 14.33 | 14.50 | 2.26 | 15.50 | 51.7% |
| | 平成24年度 | 34.42 | 48.67 | 142.25 | 86.42 | 77.42 | 40.08 | 9.08 | 2.12 | 20.68 | 68.9% |
| | 平成25年度 | 13.92 | 38.08 | 168.83 | 94.92 | 77.42 | 28.25 | 2.08 | 1.92 | 19.71 | 65.7% |
| | 平成26年度 | 18.08 | 50.25 | 186.58 | 91.00 | 56.58 | 55.92 | 18.67 | 2.10 | 22.19 | 74.0% |
| | 平成27年度 | 9.17 | 72.00 | 169.17 | 106.58 | 48.17 | 85.50 | 36.83 | 2.36 | 24.35 | 81.2% |
| | 平成28年度 | 14.17 | 37.00 | 156.92 | 122.75 | 52.75 | 58.00 | 6.17 | 2.07 | 20.64 | 68.8% |
| | 平成29年度 | 7.42 | 23.25 | 181.33 | 126.17 | 53.25 | 35.58 | 6.17 | 1.91 | 20.14 | 67.1% |
| | 平成30年度 | 15.75 | 16.42 | 161.25 | 75.75 | 32.08 | 52.92 | 7.08 | 1.99 | 16.86 | 56.2% |
| | 平成31年度 | 14.92 | 30.58 | 164.00 | 41.58 | 54.67 | 49.67 | 15.58 | 2.11 | 17.20 | 57.3% |
| | 令和2年度 | 22.50 | 16.67 | 162.75 | 74.00 | 46.75 | 43.17 | 2.75 | 1.93 | 17.06 | 56.9% |
| | 令和3年度 | 33.17 | 17.17 | 213.67 | 84.08 | 27.92 | 33.75 | 0.00 | 1.67 | 18.91 | 63.02% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数／日 | 利用率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城デイサービスセンター認知症対応型 | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 0.25 | 1.42 | 28.67 | 44.42 | 42.42 | 4.09 | 5.36 | 44.7% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 7.75 | 8.00 | 30.58 | 47.00 | 47.17 | 3.84 | 6.64 | 55.3% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 9.67 | 6.42 | 22.83 | 20.83 | 52.08 | 3.89 | 5.18 | 43.1% |
| | 平成26年度 | 0.00 | 0.00 | 14.33 | 12.33 | 11.33 | 20.00 | 28.50 | 3.43 | 4.02 | 33.5% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 9.58 | 12.17 | 10.75 | 47.33 | 4.20 | 3.68 | 30.7% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.83 | 11.00 | 22.33 | 44.83 | 4.39 | 3.69 | 30.8% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 1.75 | 6.17 | 8.50 | 16.00 | 37.50 | 4.21 | 3.24 | 27.0% |
| | 平成30年度 | 0.00 | 5.58 | 9.58 | 10.75 | 26.08 | 3.33 | 45.83 | 3.67 | 4.72 | 39.3% |
| | 平成31年度 | 0.00 | 8.75 | 11.50 | 15.92 | 25.83 | 10.08 | 57.75 | 3.74 | 6.01 | 50.1% |
| | 令和2年度 | 0.00 | 2.42 | 40.33 | 13.00 | 24.00 | 17.17 | 45.17 | 3.11 | 6.58 | 54.8% |
| | 令和3年度 | 0.00 | 0.00 | 25.92 | 21.83 | 24.25 | 8.83 | 40.33 | 3.13 | 5.58 | 46.51% |

平成２３～令和３年度比較　４月～３月
平均値

社会福祉法人三幸会　全事業所実績の見える化

| 事業所 | 年度 | 要支援ﾌﾟﾗﾝ数 | 要介護ﾌﾟﾗﾝ数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりﾌﾟﾗﾝ数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松城指定居宅介護支援事業所 | 平成24年度 | 18.92 | 13.67 | 1.00 | 32.58 | 1.83 | 2.67 | 2.42 |
| | 平成25年度 | 25.25 | 22.58 | 1.00 | 47.83 | 1.64 | 0.67 | 1.75 |
| | 平成26年度 | 20.08 | 31.42 | 1.00 | 51.50 | 1.92 | 0.33 | 1.83 |
| | 平成27年度 | 16.67 | 29.83 | 1.00 | 46.50 | 1.81 | 0.75 | 0.83 |
| | 平成28年度 | 17.67 | 30.92 | 1.00 | 48.58 | 1.57 | 0.75 | 1.25 |
| | 平成29年度 | 14.67 | 28.08 | 1.00 | 42.75 | 1.62 | 0.42 | 0.58 |
| | 平成30年度 | 18.00 | 27.00 | 1.00 | 45.00 | 1.75 | 0.67 | 1.00 |
| | 平成31年度 | 20.08 | 36.92 | 1.33 | 43.35 | 1.58 | 1.50 | 2.33 |
| | 令和2年度 | 29.08 | 62.08 | 1.90 | 47.96 | 1.64 | 1.08 | 2.75 |
| | 令和3年度 | 26.83 | 56.58 | 1.88 | 44.54 | 1.56 | 0.75 | 2.50 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 救護施設神ケ谷園 | 平成29年度 | 108.33 | 59.33 | 0.00 | 18.00 | 56.33 | 14.00 |
| | 平成30年度 | 109.75 | 21.33 | 0.00 | 19.67 | 55.92 | 13.42 |
| | 平成31年度 | 106.58 | 110.75 | 0.00 | 21.58 | 55.08 | 13.25 |
| | 令和2年度 | 106.58 | 98.17 | 0.00 | 20.50 | 58.33 | 12.25 |
| | 令和3年度 | 105.08 | 146.67 | 0.00 | 19.00 | 57.00 | 11.75 |

旧事業所参考

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 救護施設浜松市立入野園 | 平成23年度 | 52.08 | 25.58 | 0.08 | 12.08 | 17.83 | 6.00 |
| | 平成24年度 | 52.33 | 21.50 | 0.00 | 11.33 | 19.67 | 6.00 |
| | 平成25年度 | 53.25 | 10.92 | 0.00 | 10.58 | 21.50 | 7.17 |
| | 平成26年度 | 55.00 | 0.00 | 0.00 | 9.00 | 23.00 | 7.75 |
| | 平成27年度 | 54.33 | 20.08 | 0.00 | 9.17 | 23.50 | 8.08 |
| | 平成28年度 | 53.83 | 36.25 | 0.00 | 9.50 | 22.75 | 7.42 |
| | 平成29年度 | 53.56 | 44.00 | 0.00 | 9.00 | 21.78 | 8.00 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 救護施設浜松市立西山園 | 平成23年度 | 58.17 | 54.50 | 0.00 | 7.58 | 35.67 | 7.67 |
| | 平成24年度 | 57.50 | 77.00 | 0.00 | 7.25 | 35.92 | 9.08 |
| | 平成25年度 | 59.00 | 33.92 | 0.00 | 9.50 | 36.83 | 9.17 |
| | 平成26年度 | 57.83 | 56.75 | 0.00 | 10.00 | 36.67 | 7.67 |
| | 平成27年度 | 58.67 | 47.75 | 0.00 | 10.00 | 35.00 | 8.75 |
| | 平成28年度 | 58.08 | 53.58 | 0.00 | 10.00 | 28.75 | 7.58 |
| | 平成29年度 | 56.00 | 121.89 | 0.00 | 9.78 | 31.67 | 6.00 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 月内退所者 | 月内入所者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 浜松市立軽費老人ホーム佐鳴荘 | 平成23年度 | 48.83 | 120.83 | 0.92 | 0.92 |
| | 平成24年度 | 49.42 | 67.50 | 1.17 | 1.00 |
| | 平成25年度 | 49.83 | 19.08 | 0.33 | 0.42 |
| | 平成26年度 | 49.58 | 22.00 | 0.42 | 0.25 |
| | 平成27年度 | 49.08 | 54.83 | 0.50 | 0.42 |
| | 平成28年度 | 46.92 | 126.50 | 0.75 | 0.75 |

令和3年度　公益的取り組みの実績一例

| | | | 社会福祉公益性 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日程 | 参加及び受入 | 具体的内容 | ◎地域福祉充実 | ◎福祉学校教育講義 | △慰問等受入 | △地域活動他 |
| 毎週金曜日 | 竹村理事長 | 浜松西ロータリークラブ活動 | | | | △ |
| 毎週金曜日 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 杏林堂コラボ企画　移動販売「とくし丸」場所提供 | ◎ | | | |
| 毎週火曜日 | 高齢者総合福祉施設大平台の園 | 杏林堂コラボ企画　移動販売「とくし丸」場所提供 | ◎ | | | |
| 毎週月曜日 | 松城デイサービスセンター | 杏林堂コラボ企画　移動販売「とくし丸」場所提供 | ◎ | | | |
| 毎月一回 | 松城デイサービスセンター | 障害者支援施設光明学園に職員家庭で出たアルミ缶を提供 | ◎ | | | |
| 都度 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 浜松市内高等学校吹奏楽部定期演奏会協賛支援 | | | | △ |
| 2021/4/1 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/4/3 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/8 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　サービス担当者会議　6名 | ◎ | | | |
| 2021/4/8 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　12名 | ◎ | | | |
| 2021/4/8 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　サービス担当者会議　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/9 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/10・24 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　海難1890 | ◎ | | | |
| 2021/4/14 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　西区社会福祉士会議　7名 | ◎ | | | |
| 2021/4/15 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/4/17 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　ロイコスプレスクール保護者会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/18 | 竹村理事長 | 大平台自治会総会出席 | | | | △ |
| 2021/4/22 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/23 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/4/24 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　12名 | ◎ | | | |
| 2021/4/24 | 竹村理事長・和久田園長・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催　参加人数 約15名 zoom開催 | ◎ | | | |
| 2021/5/6 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/5/7 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/5/8 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　12名 | ◎ | | | |
| 2021/5/8・22 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　海難1890 | ◎ | | | |
| 2021/5/9 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会公園草取り参加　利用者23名　職員5名 | | | | △ |
| 2021/5/10 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　支援進捗会議　4名 | ◎ | | | |
| 2021/5/10～ | 救護施設神ケ谷園 | 聖隷クリストファー大学ソーシャルワーク実習生3名受け入れ | | ◎ | | |
| 2021/5/11 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議 12名 | ◎ | | | |
| 2021/5/13 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/5/14 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/5/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/5/16 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/5/17 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　西区社会福祉士会議　4名 | ◎ | | | |
| 2021/5/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/5/21 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　圏域会議　10名 | ◎ | | | |
| 2021/5/22 | 竹村理事長・和久田園長・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催（参加人数 来場者26名 zoom27名） | ◎ | | | |
| 2021/5/22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　12名 | ◎ | | | |
| 2021/5/22 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　ZOOM設定講座　9名 | ◎ | | | |
| 2021/5/27 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/5/28 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/6/1 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　西区包括社会福祉士会議　6名 | ◎ | | | |
| 2021/6/3 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/6/4 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/6/8～29 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム実習生受け入れ　浜名特別支援学校3年生　1名 | | ◎ | | |
| 2021/6/8 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　ケアマネ支援　5名 | ◎ | | | |
| 2021/6/8 | 山崎園居宅介護支援事業所 | (福)静岡県社会福祉協議会　研修活用入門講座講師　佐藤正教 | ◎ | | | |
| 2021/6/9 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議　9名 | ◎ | | | |
| 2021/6/9 | 在宅部門（5名） | 認知症サポーター養成講座　神久呂小学校 | | ◎ | | |
| 2021/6/11 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/6/12・26 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　海難1890 | ◎ | | | |
| 2021/6/14 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム実習生受入　聖隷クリストファー大学専門学校　6/14～7/8　3名 | | | | |
| 2021/6/18 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/6/18 | 竹村理事長 | 静岡県老人保健施設協会研修講師　多文化共生社会　28医療法人参加 | | ◎ | | |
| 2021/6/21～7/9 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 実習生受入　聖隷クリストファー大学　介護福祉専門学校　3名 | | ◎ | | |
| 2021/6/22 | 在宅部門（10名） | 高齢者体験授業　篠原小学校 | | ◎ | | |
| 2021/6/25 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/6/26～27 | 特別養護老人ホーム山崎園 | あったか農場主催イベントへ駐車場貸し出し提供 | | | | △ |
| 2021/6/26 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　Zoom設定講座　4名 | ◎ | | | |
| 2021/6/26 | 竹村理事長・和久田園長・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催（参加人数 来場者12名 Zoom3名） | ◎ | | | |
| 2021/6/30 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　独居高齢者の支援会議　5名 | ◎ | | | |
| 2021/7/1 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　14名 | ◎ | | | |
| 2021/7/2 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/7/7 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議　15名 | ◎ | | | |
| 2021/7/8 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　11名 | ◎ | | | |
| 2021/7/9 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　9名 | ◎ | | | |
| 2021/7/13 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/7/15 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　15名 | ◎ | | | |
| 2021/7/16 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　圏域会議　10名 | ◎ | | | |
| 2021/7/16 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　個別地域ケア会議　11名 | ◎ | | | |
| 2021/7/17・31 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　遺体　明日への十日間 | ◎ | | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2021/7/18 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/7/18 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/7/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　虐待研修企画会議　5名 | ◎ | | | |
| 2021/7/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　事例検討会　4名 | ◎ | | | |
| 2021/7/22 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　12名 | ◎ | | | |
| 2021/7/24 | 竹村理事長・和久田園長・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催（参加人数 来場者12名 zoom3名） | ◎ | | | |
| 2021/7/24 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　Zoom講座　2名 | ◎ | | | |
| 2021/7/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 夏休みチャレンジボランティア受入　湖東高校3年生　1名 | | ◎ | | |
| 2021/7/28 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 夏休みチャレンジボランティア受入　湖東高校3年生　1名 | | ◎ | | |
| 2021/7/29 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　12名 | ◎ | | | |
| 2021/7/30 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 夏休みチャレンジボランティア受入　湖東高校3年生　1名 | | ◎ | | |
| 2021/7/30 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　10名 | ◎ | | | |
| 2021/8/3～5 | 松城デイサービスセンター | 夏休みチャレンジボランティア受け入れ　学芸高校2年　1名 | | ◎ | | |
| 2021/8/6 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　14名 | ◎ | | | |
| 2021/8/9～13、30、31 | 救護施設神ケ谷園 | ソーシャルワーク実習受入　聖隷クリストファー大学　3名 | | ◎ | | |
| 2021/8/10～12 | 松城デイサービスセンター | 夏休みチャレンジボランティア受け入れ　中部学園中学2年　1名 | | ◎ | | |
| 2021/8/10～12 | 三幸の園デイサービスセンター | 夏休みチャレンジボランティア受入　湖東高校　1名 | | ◎ | | |
| 2021/8/12～13 | 救護施設神ケ谷園 | 夏休みチャレンジボランティア受け入れ　曳馬中学校3年1名　浜松修学舎高校1年2名 | | ◎ | | |
| 2021/8/13 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議　15名 | ◎ | | | |
| 2021/8/16～9/17 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | 実習生受入　聖隷クリストファー大学介護実習Ⅲ2年生1名 | | ◎ | | |
| 2021/8/18 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/8/19 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　虐待研修企画会議　5名 | ◎ | | | |
| 2021/8/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　11名 | ◎ | | | |
| 2021/8/21 | 竹村理事長・和久田園長・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催（参加人数 来場者12名、zoom22名） | ◎ | | | |
| 2021/8/23 | 竹村理事長 | 日本医療企画介護福祉経営士情報誌SUN投稿依頼原稿M&Aについて | ◎ | | | |
| 2021/8/28 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　遺体　明日への十日間 | ◎ | | | |
| 2021/9/4・18 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　遺体　明日への十日間 | ◎ | | | |
| 2021/9/5 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/9/11 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　困難ケース検討　ケアマネ支援　4名 | ◎ | | | |
| 2021/9/14 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/9/15 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議　15名 | ◎ | | | |
| 2021/9/22 | 鈴木園長 | 大塚製薬主催　静岡県OTSUKA排泄ケアセミナー　一般演題発表　鈴木恵美子 | ◎ | | | |
| 2021/9/25 | 三幸の園・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム開催（参加人数 来場者13名、zoom22名） | ◎ | | | |
| 2021/9/30 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　困難ケース検討　ケアマネ支援　5名 | ◎ | | | |
| 2021/10/1 | 包括・山崎園居宅・三幸の園居宅 | 認知症サポーター養成講座　入野小学校　4年生73名　職員4名 | | ◎ | | |
| 2021/10/2・16 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　ツナグ | ◎ | | | |
| 2021/10/5 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 浜松市社会福祉協議会エコキャップ運動　ペットボトル蓋提供 | ◎ | | | |
| 2021/10/7 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　１１名 | ◎ | | | |
| 2021/10/7 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　8名 | ◎ | | | |
| 2021/10/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　１１名 | ◎ | | | |
| 2021/10/12 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/10/13 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　家族介護教室　15名 | ◎ | | | |
| 2021/10/14 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　大平台健康フォーラム会議　8名 | ◎ | | | |
| 2021/10/14 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/10/15 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　8名 | ◎ | | | |
| 2021/10/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　体操指導ミーティング　3名 | ◎ | | | |
| 2021/10/21 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/10/22 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　7名 | ◎ | | | |
| 2022/10/22 | 竹村理事長 | 浜松市老人福祉施設経営者協議会　理事長集結打ち合わせ | ◎ | | | |
| 2021/10/23 | 三幸の園・地域包括ほか | 旧三幸デイサービスフロア提供　大平台健康フォーラム（来場20名・Zoom35名） | ◎ | | | |
| 2021/10/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　１１名 | ◎ | | | |
| 2021/10/25 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 浜松市立篠原中学校　職業講和（鈴木主任・内田相談員） | | ◎ | | |
| 2021/10/26 | 三幸居宅・山崎居宅・松城居宅 | 認知症サポーター養成講座　大平台小学校　4年生 | | ◎ | | |
| 2021/10/28 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/10/29 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話講座の会　7名 | ◎ | | | |
| 2021/11/2 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　家族介護教室　17名 | ◎ | | | |
| 2021/11/4 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　１１名 | ◎ | | | |
| 2021/11/4～19 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム実習生受け入れ　浜名特別支援学校3年生　1名 | | ◎ | | |
| 2021/11/6 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　ツナグ | ◎ | | | |
| 2021/11/8 | 高齢者総合福祉施設　大平台の園 | 浜松市立高台中学校　職業講和（包括　森社会福祉士、三幸デイ　二橋所長　） | | ◎ | | |
| 2021/11/8 | 救護施設神ケ谷園 | 救護施設慈照園主催 「あすなろ講座」 講師として参加（山村生活相談員） | ◎ | | | |
| 2021/11/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/11/11 | 特別養護老人ホーム山崎園・支援ハウス | 浜松市立雄踏中学校職業講話（杉岡涼子・山下陽子） | ◎ | | | |
| 2021/11/11 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　健康フォーラムミーティング　9名 | ◎ | | | |
| 2021/11/11 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　１０名 | ◎ | | | |
| 2021/11/12 | 救護施設神ケ谷園 | 浜松市立湖東中学校　職業講和（山村生活相談員・麻原介護職員） | | ◎ | | |
| 2021/11/12 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　7名 | ◎ | | | |
| 2021/11/13 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　16名 | ◎ | | | |
| 2021/11/14 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会一斉清掃参加　職員6名、利用者様26名 | | | | △ |
| 2021/11/14 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2021/11/14 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台自治会草取り・ゴミ拾い参加2名 | | | | △ |
| 2021/11/15 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 中区特別養護老人ホーム　ｸﾞﾛｰﾌﾞS,M,L各1000枚、ﾌｪｲｽｼｰﾙﾄﾞ100枚支援物資として提供 | ◎ | | | |
| 2021/11/16 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　地域ケアマネ演習事業　7名 | ◎ | | | |
| 2021/11/17 | 三幸の園・大平台の園・ヘルパー・三幸松城居宅 | 高齢者体験授業　西都台小学校76名 | | ◎ | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2021/11/18 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　圏域会議　8名 | ◎ | | | |
| 2021/11/18 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/11/22 | 山崎園居宅介護支援事業所・グループホームやまざきほか | 認知症ひとり歩き（徘徊）模擬訓練　職員4名参加 | ◎ | | | |
| 2021/11/25 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　13名 | ◎ | | | |
| 2021/11/26 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　7名 | ◎ | | | |
| 2021/11/26 | 在宅部門（5名） | 認知症サポーター養成講座　西都台小学校76名 | | ◎ | | |
| 2021/11/27 | 三幸の園・地域包括ほか | 大平台健康フォーラム（来場11名・Zoom21名）旧三幸デイサービスフロア提供 | ◎ | | | |
| 2021/11/27 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　14名 | ◎ | | | |
| 2021/12/2 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　11名 | ◎ | | | |
| 2021/12/3 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　7名 | ◎ | | | |
| 2021/12/4・18 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　ツナグ | ◎ | | | |
| 2021/12/9 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　8名 | ◎ | | | |
| 2021/12/9 | 救護施設神ケ谷園 | 浜松市社会福祉協議会保護施設部会内講義　（竹村施設長　講師として参加） | ◎ | | | |
| 2021/12/9 | 竹村理事長 | 浜松市老人福祉施設経営者協議会　浜松市議会議員打ち合わせ | ◎ | | | |
| 2021/12/11 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　16名 | ◎ | | | |
| 2021/12/16 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　7名 | ◎ | | | |
| 2021/12/17 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　7名 | ◎ | | | |
| 2021/12/23 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　8名 | ◎ | | | |
| 2021/12/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| 2021/12/25 | 地域包括支援センター大平台 | 地域ケア会議　5名 | ◎ | | | |
| 2021/12/25 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催　参加者　12名 | ◎ | | | |
| 2021/12/26 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　6名 | ◎ | | | |
| 2022/1/6 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　11名 | ◎ | | | |
| 2022/1/7 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　8名 | ◎ | | | |
| 2022/1/13 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　8名 | ◎ | | | |
| 2022/1/14 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　手話の会　8名 | ◎ | | | |
| 2022/1/15 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　1リットルの涙 | ◎ | | | |
| 2022/1/19 | 地域包括支援センター大平台 | 事業所間研修会議　5名 | | ◎ | | |
| 2022/1/20 | 地域包括支援センター大平台 | 地域交流室場所提供　いきいき体操教室　11名 | ◎ | | | |
| 2022/1/20 | 竹村理事長、大平台の園　二橋慶二 | 聖隷クリストファー大学　介護福祉専門学校　講和 | | ◎ | | |
| 2022/1/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台健康フォーラム（来場12名・Zoom14名）旧三幸デイサービスフロア提供 | ◎ | | | |
| 2022/1/23 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2022/1/23 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2022/2/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム実習生受入　聖隷クリストファー大学専門学校　2/1～3/9　2名 | | ◎ | | |
| 2022/2/12 | 竹村理事長 | 映画上映会　多目的室にて　1リットルの涙 | ◎ | | | |
| 2022/3/13 | 救護施設神ケ谷園 | 大平台自治会資源回収　新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2022/3/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 篠原小学校アルミ缶回収事業へアルミ缶提供 | | | | △ |
| | | 合計個数 | 128 | 26 | 0 | 21 |
| | | | 175 | | | |

# 特別養護老人ホーム三幸の園 令和３年度事業報告

特別養護老人ホーム三幸の園

【特養相談員重点項目】

① ご家族との良好な関係の維持

・新型コロナウイルスの影響で、ケアプラン説明会や家族会、その他行事が中止となり、ご家族が来園する機会が極端に減ってしまいました。また面会の中止期間も長くなり、交流の機会もますます減少しました。

・定期的に請求書にご利用者の写真を同封し近況報告を行いました。

・対面での家族会を中止し、ＺＯＯＭを使用した家族会を初開催しました。

② 入所待機者の準備と空床日数の短期間化

・月１回の入所前面接を実施できない月がありました。
令和３年度は10件になります。

・三幸の園、ユニット型三幸の園ショートステイロングご利用者を含め待機者を４名以上確保できました。

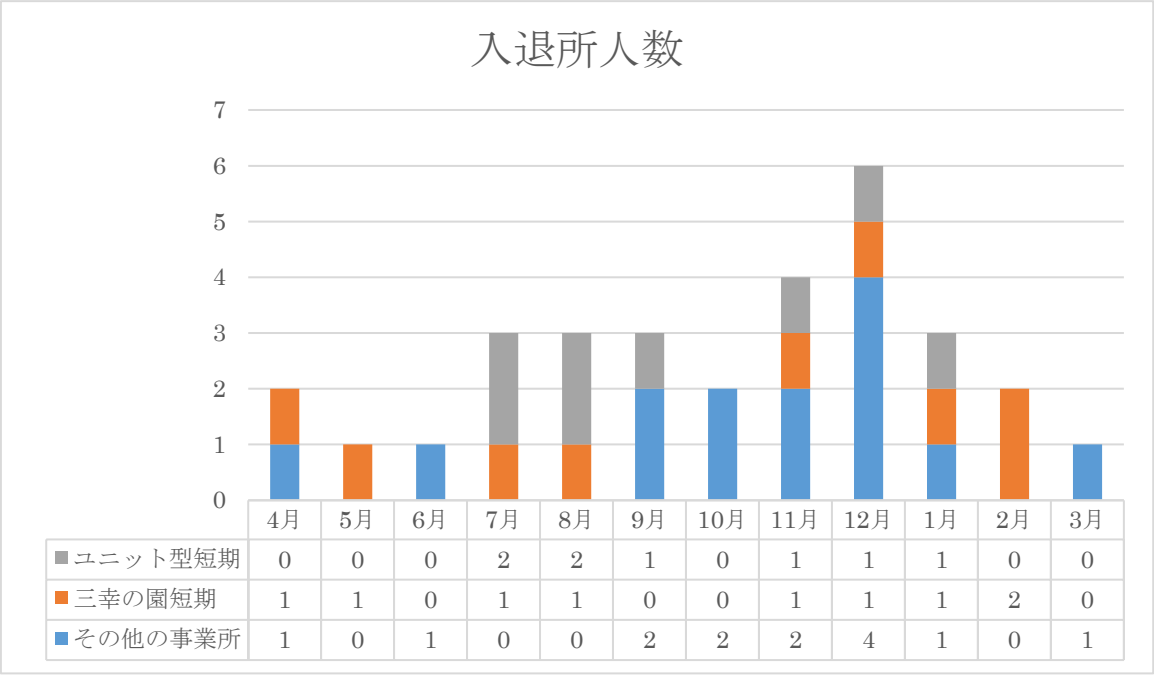
令和３年度入退所実績

| | 入所人数 | 退所人数 | 入退所日数 | 外泊日数 | 入院日数 | 空床日数 | 平均介護度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ４月 | 2 | 2 | 8 | 0 | 18 | 26 | 3.67 |
| ５月 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 2 | 3.69 |
| ６月 | 1 | 2 | 2 | 0 | 28 | 30 | 3.69 |
| ７月 | 3 | 2 | 2 | 0 | 10 | 12 | 3.68 |
| ８月 | 3 | 5 | 12 | 0 | 3 | 15 | 3.69 |
| ９月 | 3 | 2 | 39 | 0 | 0 | 39 | 3.66 |
| 10月 | 2 | 2 | 18 | 0 | 6 | 24 | 3.64 |
| 11月 | 4 | 3 | 7 | 0 | 26 | 33 | 3.62 |
| 12月 | 6 | 8 | 54 | 0 | 32 | 86 | 3.61 |
| １月 | 3 | 2 | 31 | 0 | 25 | 56 | 3.59 |
| ２月 | 2 | 2 | 21 | 0 | 40 | 61 | 3.58 |
| ３月 | 1 | 3 | 81 | 0 | 51 | 132 | 3.59 |
| 合計 | 31 | 34 | 277 | 0 | 239 | 516 | 3.64 |

空床日数合計516日　前年411日　平均空床日数 8.9日　前年4.6日

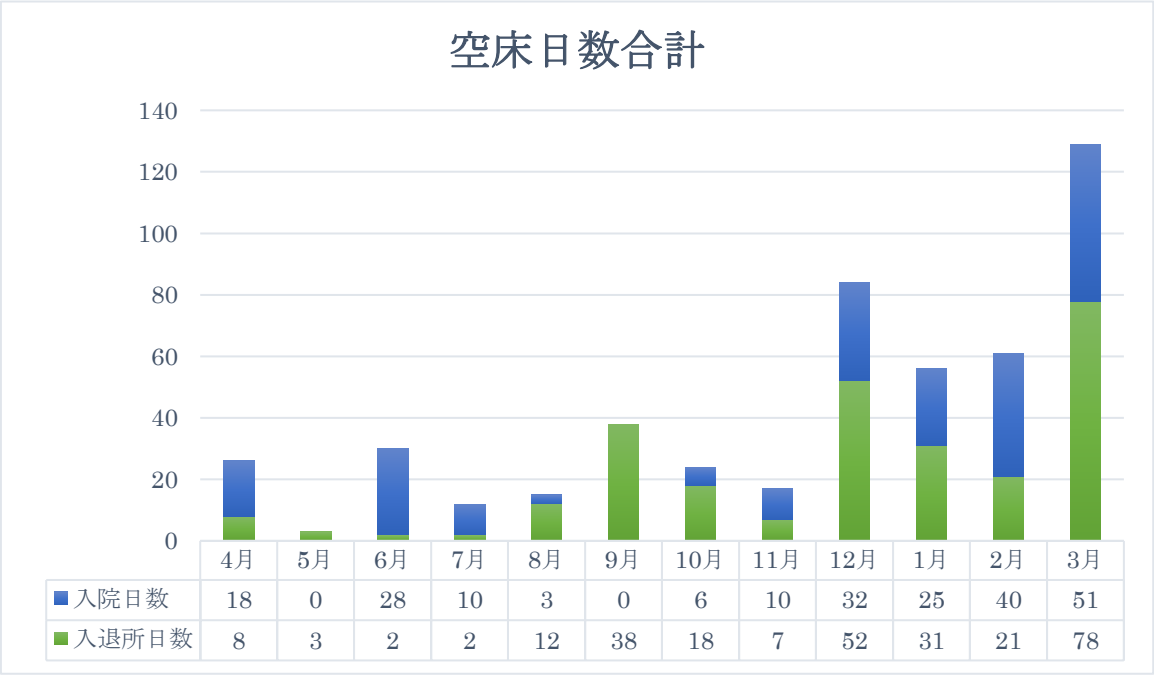
・12月に退所が８件あり、待機者確保数以上の退所者が出てしまいｺﾛﾅ感染症の蔓延のため、2月３月の受け入れを中止していたため、空床日数が大幅に増えてしまいました。

・１月は入所受け入れ対象者入院施設で新型コロナウイル感染が確認され、受け入れを見送りました。２月３月とも施設内で新型コロナウイルス蔓延のため受け入れを中止しています。また新型コロナウイルス感染したご利用者の入院もあり、入院日数、空床日数が増加しました。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ユニット型短期 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 三幸の園短期 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| その他の事業所 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 2 | 4 | 1 | 0 | 1 |

・三幸の園短期入所、ユニット型短期入所からの入所が全体の 54%と半数を超える結果となりました。特に令和 1 月 2 月 3 月は新型コロナウイルス感染症蔓延のため法人内での入所を多くとる事になりました。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 入院日数 | 18 | 0 | 28 | 10 | 3 | 0 | 6 | 10 | 32 | 25 | 40 | 51 |
| 入退所日数 | 8 | 3 | 2 | 2 | 12 | 38 | 18 | 7 | 52 | 31 | 21 | 78 |

・12 月の年末から、施設内や、入所受け入れ対象者が入所中の施設で新型コロナウイルスが発生し受け入れを中止しました。2 月 3 月と受け入れを中止していたため、空床日数が増えました。
・3 月にコロナウイルス感染者 3 名入院し入院日数の増加に繋がっています。

③ 地域との連携

・コロナウイルス感染症蔓延のため、地域からのボランティアの受け入れはできません。

・聖隷クリストファー大学専門学校の介護福祉士実習は2名受け入れ。

【介護職員 重点実施項目】

① 安定したサービスの提供と利用者が楽しめる余暇生活の充実

（1）お楽しみ会の実施

1階 年間2回実施

2階 年間12回実施

3階 年間10回実施

（2）イベント行事の実施

リモート花見・茶摘み会・七夕まつり・納涼祭・リモート紅葉・仮装パーティー・クリスマス会・リモート初詣・節分会、季節に合わせた壁画や飾り物を利用者と一緒に作成、お楽しみ会やイベント行事を実施し楽しんでいただくことができました。感染症対策から、月に一度のクラブ活動の実施できませんでしたが、職員が協力し音楽クラブは行うことができています。

② ケアプランの実施と評価

ケアプランの作成、見直しは定期的、かつ計画的にカンファレンスが実施されています。職員担当制にすることにより、利用者の状態把握をもれなく行い、また、担当職員が中心となり　前もって情報提供依頼を行うことにより、他職種間の情報がスムーズに伝達され　確実に行えています。一層、利用者個々に合った満足していただけるサービスを提供するために　観察、記録、評価をしっかりと行い、プランを作成しています。家族へのケアプラン説明が中止になることがありましたが、面会時に介護職から説明し、御家族にも安心していただけるように努めました。

③ 職員の教育

より質の高いサービスの提供を行うため、職員の質の向上に努めてまいりました。毎月の定めた目標に対しての反省アンケートを継続して実施し、職員一人一人が振り返りを行えるようにし、意識の向上に繋げています。職員の知識、技術向上のため　その外部研修の内容を施設内でも　ミニ勉強会の実施や資料配布など行い、新人職員だけでなく中途職員にもチューター制度を実施し、本人のレベルに合わせた、きめ細やかな教育をしていけるよう配慮しました。

技能実習生には、介護技術、日本語能力の向上できるように、随時研修を実施しています。今後も介護レベルアップのための勉強会の実施、チームワーク向上をはかり、全体に質の向上ができるような教育体制の充実を図っていきます。

【看護師 重点実施項目】

① 健康管理について

・疾患の早期発見と健康管理のため、8/11 聖隷健診センターによる健康診断を実施し、胸部レントゲン（結核検診を含む）、血液検査を行いました。
精密検査希望はありません。

・入所者、ショート利用者、職員に対し、新型コロナワクチン予防接種 3 回（6 月、7 月、2 月）、インフルエンザワクチン予防接種（10 月、11 月）を行いました。

・介護職と連携し健康観察を行い、体調不良時は嘱託医と連携し必要な医療を提供できるように努めました。

・急変時は家族のニーズを把握し、思いに寄り添った対応を心掛けました。

・新型コロナ感染症の流行が続く中、感染症予防に努めてきましたが、3 月、当施設でｸﾗｽﾀｰが発生しました。病院、嘱託医、多職種と連携し、回復に向け体調管理に努めました。重症化される方はなく、殆どの方は軽症でしたが、オミクロン株の感染力の強さとワクチン接種の重要性を実感しました。
今後も感染症予防策を徹底していきます。

② 看取りケアの提供

・高齢者施設での看取りケアが増加する中、安心、安全、安楽に過ごせる環境を整備し、最後の時間を穏やかに過ごせるよう支援しました。

・コロナ禍のため、十分な時間を提供する事は出来ませんでしたが、制限がある中で出来る範囲での支援を行いました。今後も家族との連絡を密に行い、意向に沿った看取りケアを提供していきます。

③ 介護職の医療知識の向上

・新人、中途職員に対し医療基礎講座を年間 10 時間行いました。

・看取りケア、救急法の勉強会を行いました。今後は看護師、機能訓練士による勉強会を充実させたいと考えます。

④ 個別機能訓練の強化

・機能訓練士による集団体操や、個々に合わせた機能訓練を行い、残存機能の維持、生活の質の向上に努めました。

【栄養士 重点実施項目】

① 栄養ケアマネジメントの継続的提供

同一条件での体重測定の実施や食事摂取量調査、ミールラウンドやカンファレンスへ参加し利用者様の状態の把握と情報の共有化を図りました。リスク判定に関わらず全利用者様に対し月 1 回以上の実施、3 ヶ月ごとに栄養ケア計画書を作成し

低栄養状態の予防と改善に努めました。感染症対応のため説明会の開催は 3 ヶ月のみとなりましたが 36 組のご家族に参加していただきました。説明会未実施月には郵送対応を行い 313 組のご意向確認と同意を得て計画書に反映しました。

② 適切な食事提供とイベント食の充実

給食会議を毎月第 3 月曜日、嗜好調査を全利用者様に対し 9 月 13 日から 26 日に実施し利用者様の要望や状態にあわせた食事の改善やイベント食の提供を行いました。また、適切な食事提供のため給与栄養目標量を年 2 回(9 月 15 日、3 月 15 日)設定し、給与栄養目標量 98%以上の食事提供を行いました。季節のﾃｰﾏ献立の提供やﾊﾞｲｷﾝｸﾞ数を増やすことで行事食とイベント食の充実を図り、月 2 回以上、年間 47 回提供し季節感と楽しみのある食事提供を行いました。昨年の課題であったイベント食の提供率は、実施方法の工夫により昨年度の 39.8%から今年度は 71%と改善し、より多くの方に楽しんでいただくことができました。

③ 安全で安心な食事の提供

食事が衛生かつ安全に提供できるよう衛生管理大量調理衛生管理マニュアルに基づく記録を毎日実施しました。厨房委託業者との打ち合わせを月 1 回以上、厨房機器点検を 7 月 11 日と 1 月 9 日に行い、厨房環境を整えるとともに情報の共有化を図り、適切な給食業務を行いました。また、厨房内の衛生管理を保つため毎日の清掃に加え、業者による配管清掃を 4 月 8 日、害虫駆除の薬剤散布を 5 月 1 日と 11 月 20 日、害虫の保守点検を月 1 回行いました。

④ 災害に備えた体制を整える

災害時にも継続して食事を提供できるよう毎月第 2 火曜日に非常食用献立の更新、第 4 金曜日に非常食の点検を行い、品質管理と備蓄量(150 名 5 日分)を確保しました。入れ替え時には、調理法や提供方法を確認するとともに食材を見直し、災害用の非常食だけではなく日常食品のローリングストックを取り入れました。

また、多職種参加の炊き出し訓練を 9 月 6 日に実施、食事提供時に必要な備品の点検を 5 月 9 日と 11 月 14 日に行い自助体制を整えました。

【委員会･プロジェクト活動】

(1)感染症対策委員会

感染症標準予防策の勉強会等を開催し、感染症対策、ガウンテクニック等、周知徹底を図りました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策もあり、毎日の消毒作業の徹底ができています。

その他、空気清浄機や冬季使用の加湿器の管理を行い、日頃からの感染予防に努めました。

(2)安全対策身体拘束廃止委員会

施設内事故に関して、対策の検討を行い、事故減少を目指すと同時に、身体拘束ゼロを目指しました。誤薬、与薬ミス事故に関して、新規利用者には顔写真を使用、与薬マニュアルの確認、周知をその都度行い、さらに二重チェックができる対策を徹底しています。転倒、その他事故に関してはその都度、早急に職員が対策を話し合い、対策の周知、一定期間後の評価を行い、同じ事故が再度起こらないよう努めました。新たな介護用品を取り入れ、事故の予防につなげています。拘束に関しては、現在やむを得ずミトンを装着する許可をご家族よりいただいている利用者が 3 名おりますが時間帯によりミトンを外し、状態観察を続けており、完全拘束ゼロへ向けて努力しています。

(3)褥瘡排泄委員会

定期的に利用者にあった排泄物品を検討し、皮膚トラブルの軽減とｺｽﾄ削減に努めてきました。褥瘡予防に向けて勉強会を実施し、職員の知識の向上に努めました。

(4)防災・防犯委員会

定期的に避難訓練を実施することで、緊急時の対応が出来るように努めました。

(5)環境整備推進プロジェクト

毎月1回巡視し74か所の改善事項を指定し、62か所の改善が出来ました。
改善率は83.8%です。
施設外周の雑草植木の剪定も実施でき施設美化に貢献できました。

(6)ありがとう満足感推進プロジェクト

職場内に「ありがとうの文化」を根差す為、職員への感謝の言葉、利用者様からの感謝の言葉を伝える環境をつくり、掲示しています。ES・CS 向上に向け、挨拶運動、職員の特技を利用したクラブ活動、面会制限、中止の中、御家族に安心していただけるように、利用者様の様子の写真とﾒｯｾｰｼﾞを添え送付しました。

(7)働き方改革プロジェクト

アンケートを集計し、職員が思う働きやすさを明確にし、提案をしました。
休憩室が少ない環境を改善するため、旧デイサービスフロアの休憩所利用整備を実施、休みやすい環境を整備する事ができました。

(8)接遇ﾏﾅｰ向上プロジェクト

年 6 回の施設内巡視を実施し、各フロアーでの接遇課題を明確にし、改善を求めていく事ができました。

また、「接遇ﾏﾅｰ向上⑦ルール」を配布し、毎朝読み上げることで接遇への意識づけができました。年２回の接遇研修を実施しました。

【施設イベント企画実施】

① 豊かで安心した入所生活の提供を目指し、イベントを企画実施しました。

・喫茶の会 *3月は感染症のため中止
令和3年4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、令和4年1月9日、2月13日
・お花見ドライブ、リモート花見 令和３年４月１日~4月７日
・茶摘み会 令和３年５月 23 日
・家族会 令和３年６月 13 日
・盆供養 令和３年７月 15 日
・納涼祭 令和３年８月 15 日
・七夕祭り 令和３年７月７日
・流しそうめん 令和３年８月 15 日
・敬老会祝い 令和３年９月 26 日
・法人合同慰霊祭 令和３年９月 28 日
・リモート紅葉 令和３年 10 月 24 日
・ﾊﾛｲﾝ、仮装ﾊﾟｰﾃｨｰ 令和３年 11 月 28 日
・地の神様 令和3年12月15日
・ｸﾘｽﾏｽ会の食事会 令和3年12月19日
・ｸﾘｽﾏｽ会 令和３年 12 月 25 日
・もちつき 令和３年 12 月 28 日
・新年祝賀式、初詣 令和４年１月１日~1月３日
・節分会 令和４年２月３日

② イベント食の企画実施

入居者・短期入所者・ﾃﾞｲ利用者の生活の質の向上のために、以下のイベント食を企画実施しました。

(1)ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ

・寿司ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和3年4月18日、11月28日、12月19日、令和4年3月27日
・新茶とお茶菓子ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和3年5月23日
・ｹｰｷﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和3年6月27日
・冷たいﾃﾞｻﾞｰﾄﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和3年7月25日
・和菓子ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和3年9月26日
・洋菓子ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ 令和4年2月27日

(2)流しそうめん 令和3年8月15日

(3)釜飯　令和3年10月24日

(4)寄せ鍋　令和4年1月23日、1月29日、2月6日

(5)季節のﾃｰﾏ献立
・春の彩り献立　令和3年4月16日
・八十八夜献立　令和3年5月1日
・歯と口の健康週間献立　令和3年6月8日
・夏野菜たっぷり献立　令和3年7月21日
・夏ばて予防献立　令和3年8月13日
・敬老の日お祝い献立　令和3年9月20日
・秋の味覚献立　令和3年10月18日
・和食の日献立　令和3年11月24日
・忘年会献立　令和3年12月30日
・体あたため献立　令和4年1月18日
・免疫力を高める献立　令和4年2月4日
・お花見献立　令和4年3月23日

# 短期入所施設三幸の園　令和３年度事業報告

【短期入所重点実施項目】

① 生活援助の実施

月４日以上の定期ご利用者様の短期入所生活介護（予防）計画を、計 72 件作成し、個々にあった個別援助を提供しました。また、サービス担当者会議、サービス担当者に対する照会、ご利用状況表、電話連絡、送迎時の口頭での申し送り等を通して、ご利用者様、ご家族様、介護支援専門員、他事業所とチームケアを図りました。

② 娯楽の充実と広報活動

(1) 下記イベントを、計 57 回開催しました。

４月・・・・おやつ作り共催、壁画作り、映画鑑賞会、風船バレー共催
５月・・・・壁画作り２回、俳句会２回、おやつ作り共催
６月・・・・壁画作り、俳句会
７月・・・・壁画作り２回、麻雀・将棋・オセロ、俳句会
８月・・・・壁画作り２回、俳句会、納涼祭共催
９月・・・・壁画作り２回、麻雀、俳句会
10 月・・・脳トレ５回、麻雀２回、オセロ、俳句会、壁画作り、HDS-R 説明
11 月・・・脳トレ５回、壁画作り２回、消費者被害紙芝居、俳句会、麻雀、仮装ﾊﾟｰﾃｨｰ共催
12 月・・・壁画作り２回、オンライン脳を鍛えるゲーム
１月・・・・壁画作り２回、ドライブ、おやつ作り共催
２月・・・・壁画作り、オセロ、脳トレ
３月・・・・壁画作り、花見

(2) レクリエーションで作成した作品は、フロアー内に掲示後、ご利用者様にご自宅にお持ち帰り頂きました。

(3) レクリエーション活動時の写真撮影を行い、ご利用者様にプレゼントをしました。

(4) ブログを計 14 回掲載して、広報活動を行いました。

③ 職員の資質向上と事故防止

(1) 生活相談員と用務員２名で、施設内外の勉強会・研修会に計 15 回参加をして、資質の向上に努めました。

(2) ご利用者様を自宅前で転倒させてしまう事故が１件、送迎車の右下バンパーを擦る事故が１件発生しました。

④ 利用者数の継続安定確保

(1)計画していた月間平均稼働率 80%は、4 月から 6 月に掛けて夜間利用平均人数が大幅に超えてしまった為、ロングショートご利用者様が特別養護老人ホーム三幸の園に移行する事で調整をした 7 月に 75.81%。コロナ感染者が判明し、ショートステイ全階閉鎖をした 3 月に 60.00%と 2 度下回ってしまいましたが、その他の月は目標を達成する事ができました。

(2)9 月に 2 階、2 月に 1 階、3 月に 2 階・3 階と施設内にてコロナ感染者が判明し、ショートステイも影響がございましたが、年度間平均稼働率は
83.34%で、計画していた 82.5%を上回る事ができました。
また、年度間夜間利用平均人数最大 15 人に対し、14.542 人でした。

(3)ロング・定期利用をされていた利用者様 9 人が特別養護老人ホーム三幸の園に、2 人が特別養護老人ホーム山崎園に入所されました。

⑤ 公益的な取り組み

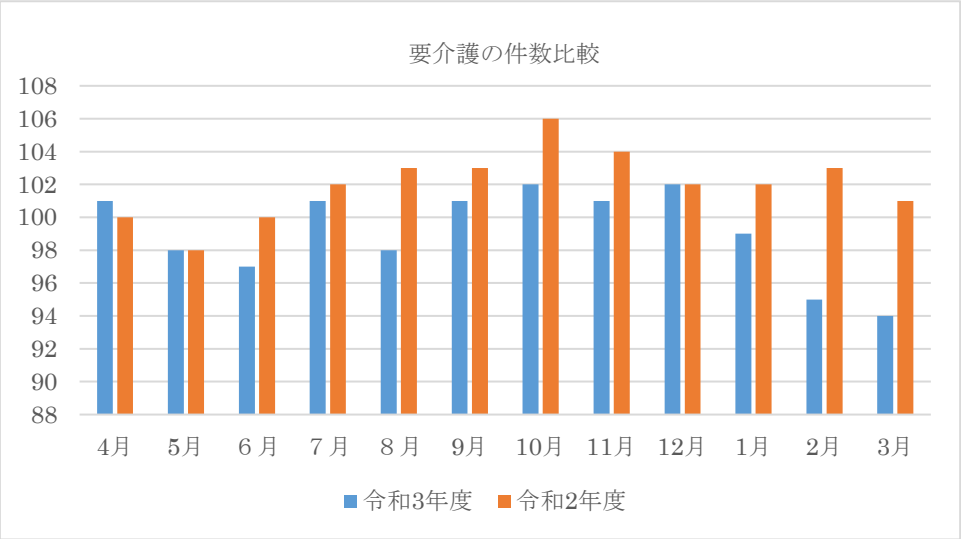
(1)西都台小学校の高齢者体験に参加をしました。

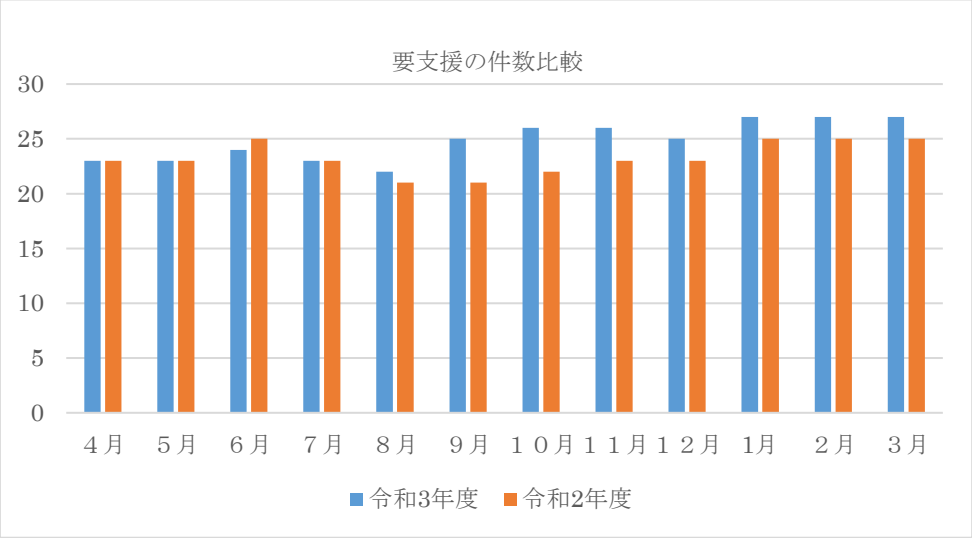
# 三幸の園指定居宅介護支援事業所 令和３年度事業報告

【指定居宅重点実施項目】

① 事業所の安定運営

◎前年度との請求件数の比較は下記の通りです。




・加算取得件数：初回 32 件。入院時情報提供 17 件。退院退所 5 件。
コロナの状況で、今年度も病院に伺うことが少なく、電話での情報提供が殆どでした。

・要支援は前年度と変わりない件数でしたが、要介護については、職員の退職に伴い 1 月以降は調整の為、新規受け入れが出来なくなり、減少となっています。4 年度スタートは、2 人体制となり、特定事業所加算Ⅲ（月 309 単位×約 100 件）が外れてしまう為、かなりの減収見込みとなります。

② 利用者様支援･事業所内の連携強化

・毎朝のミーティング、週 1 回のカンファレンスを行い、事業所内で情報共有を深めています。新規利用者は相談受付票を作成し管理するようにしました、初回訪問も可能な限り 2 人体制で訪問しました。

③ ケアマネジメント技術の向上

・ｺﾛﾅ禍の為、研修の開催も少なく、ケアマネサロン、ケアプラン作成研修等の研修はＺＯＯＭ開催で参加しています。

・法人内居宅支援事業所代表者会議(5/13. 9/7. 10/8. 1/24. 2/7)ワイズマンの活用やＢＣＰ計画の作成について話し合いました。

・他法人との研修会･･2/17 和恵会とＺＯＯＭにて高齢者虐待の研修

・主任介護支援専門員更新研修 6 月～、介護支援専門員更新研修 7 月～
各 1 名、ＺＯＯＭ研修

・介護支援専門員実務者研修見学実習は無し

④ 地域のネットワークの形成･活用･連携(チームアプローチ)

・民生委員との交流会は無く、3/26 浜名医師会主催の研修(ＺＯＯＭ)参加

・浜松市介護支援専門員連絡協議会役員会･･4/14、7/13、10/11

⑤ 併設事業所間による相互協力

利用者様、近隣事業所のコロナ対応などの情報提供を行いました。
今後も、法人全体の資質向上に繋がるよう連携を深めていきます。

# 特別養護老人ホーム山崎園（従来型）令和３年度年度事業報告

【基本方針】

新型コロナ感染症への不安があるなか、感染対策を徹底し、ご利用者様が安心して生活できる環境を提供してまいりました。地域との関わりは制限がありましたが、可能な時期にはご家族様との面会やボランティアの受け入れを行い、美容院の実施等、社会とのつながりを保つことができました。ご利用者様の尊厳を保つために、昔話や思いを傾聴する時間を大切にしてきました。職員が個々で出来る事を考え、コロナ禍でのサービスの質の向上を模索してまいりました。

【介護職員重点項目】

① ケアプラン

状態変化時には速やかに関係各所と連携し、迅速に対応する事ができました。情報収集用紙での情報共有、パソコン上での「毎日確認」での情報共有など、ケアプランの変更や見直しへの情報が不足しないような取り組みが出来ました。また、ＬＩＦＥと関連付け、より詳細な分析やモニタリングが行える体制を整えました。

② ＬＩＦＥへの取り組み

データの提出とフィードバックの活用によってＰＤＣＡサイクルの推進とケアの質の向上を図ることを目的し、褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書、排泄の状態スクリーニング・支援計画書、科学的介護推進体制加算の入力方法の基礎作り、運用を行いました。

③ 事故対策・身体拘束ゼロ推進

令和３年度は浜松市へ提出した事故報告事案が４件ありました。事故の原因分析を行い、生活環境（低床ベッドの使用、布団の床対応、緩和マットの設置、Ｌ字柵の設置等）の見直しを行いました。自身で行えることは出来るだけ継続して行ってもらう方針のもと、いかにして重大事故を防ぐかが今後の課題です。

身体拘束に関しては、経管栄養でチューブの自己抜去の危険がある方に両手ミトン対応を１月より実施しています。24 時間チェック表にて拘束時間を記載し、拘束時間軽減を模索しています。

④ 感染症対策

感染対策委員会を中心に感染対策を徹底し、体調不良職員の静養を推進しながら感染リスクの軽減を図りました。施設内での新型コロナウイルス感染者

及びインフルエンザやノロウィルス罹患者はゼロでした。

⑤ 日常生活介護

毎日のラジオ体操や、タブレットを活用した音楽鑑賞、塗り絵や施設内の散歩等の安全に行える気分転換を推進してきました。また、新聞や広告等の内容から時事問題に関してのコミュニケーションを持ち、社会とのつながりを持てるよう心掛けました。

10 月には小規模での彩秋祭を行い、職員によるステージを楽しむ機会が持てました。

⑥ 食事

感染対策を取りながら、季節食、バイキング形式のおやつや食事、誕生日メニュ―など普段と違った食事を楽しんで頂きました。嚥下状態の悪い方には、安全に栄養が取れるように栄養補助食品の提供、こまめな食事形態の見直しを行いました。Kスプーンの使用も促進しました。

【看護師重点実施項目】

① ご利用様の健康管理

聖隷検診センターによる入所者健康診断を 8 月 10 日に実施致しました。

50 名中 48 名実施　未実施者 2 名（入院中 1 名、体調不良者 1 名）

栄養状態のアセスメントを行い、ご利用者様に合った食形態を多職種と検討し変更しました。

② 感染予防対策

新型コロナワクチン接種 3 回目までを実施致しました（1 名拒否で未接種）。

毎日 1 日 2 回の検温を実施し、発熱者に関しては安全を期して隔離対応を行いました。新型コロナウイルス疑い時には、嘱託医の指示の下、抗原検査実施し蔓延防止に努めました。可能な範囲でご利用者様もマスクの着用、手指消毒を実施。新型コロナウイルス感染症者はいませんでした。

③ 情報共有

山崎園医務会議を 4 月、2 月に実施し、情報共有を図り、共通事項に関しての問題解決に取り組みました。毎月開催している各フロア会議に出席し、多職種と情報共有を行いました。

④ 資質向上

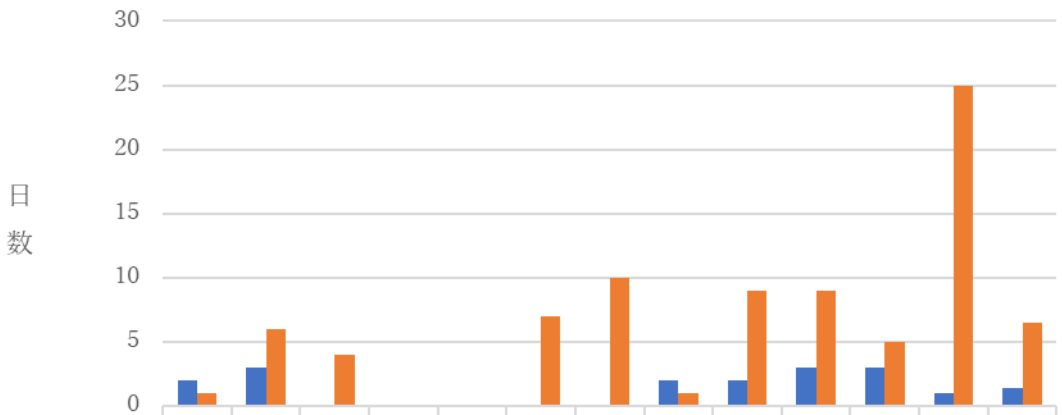
1 月 11 日の施設内研修にて「看取りケア」を担当し、看取り対応について学ぶ機会を設けました。令和 3 年度は 17 名の方を看取り対応致しました。今後

は、担当フロアの看護師として役割の意識を高め、率先して他職種と連携し看護介入できるよう取り組んでまいります。

【生活相談員重点項目】

① 入退所について

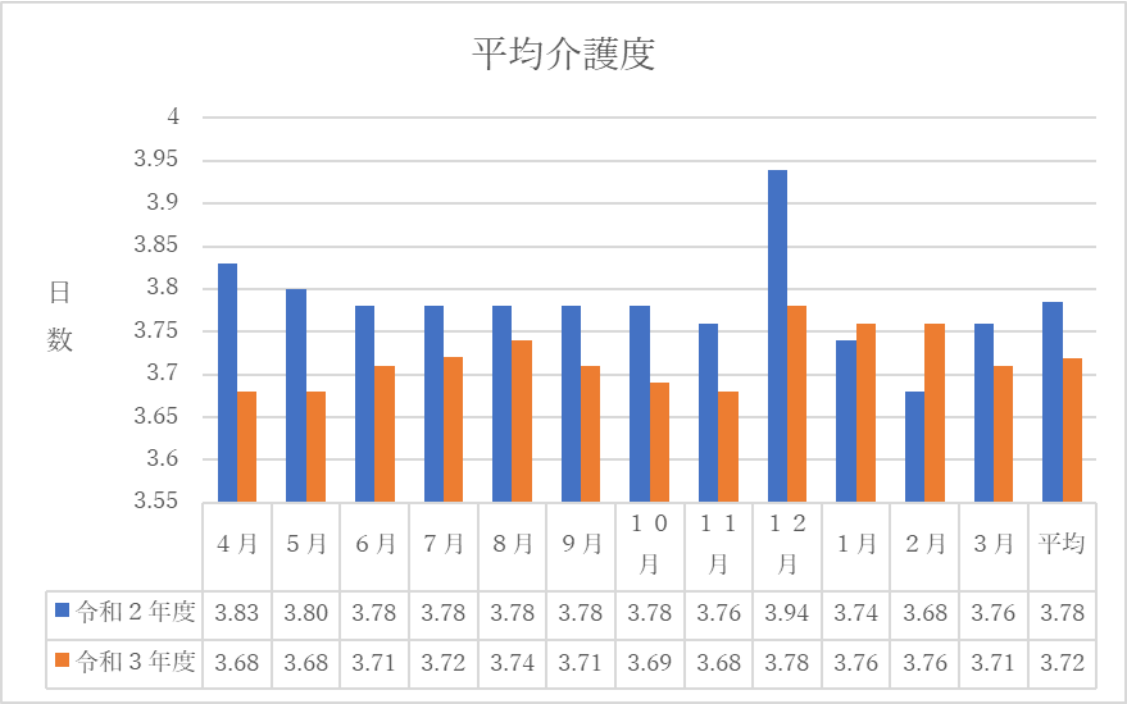
１人当たりの入退居の手続きにかかる日数平均は、６．４２日と前年度と比較し５．０９日の増加でした。要介護１，２の待機者が多く、区分変更等行い結果が出るまで日数がかかってしまった事が要因と考えられます。今後は入所待機者を増やす為に、今までの居宅介護支援事業所の営業に加え、病院や包括支援センターへの営業活動を実施し、待機者確保に努めます。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | 1.33 |
| 令和３年度 | 1 | 6 | 4 | 0 | 0 | 7 | 10 | 1 | 9 | 9 | 5 | 25 | 6.42 |

② 要介護度について

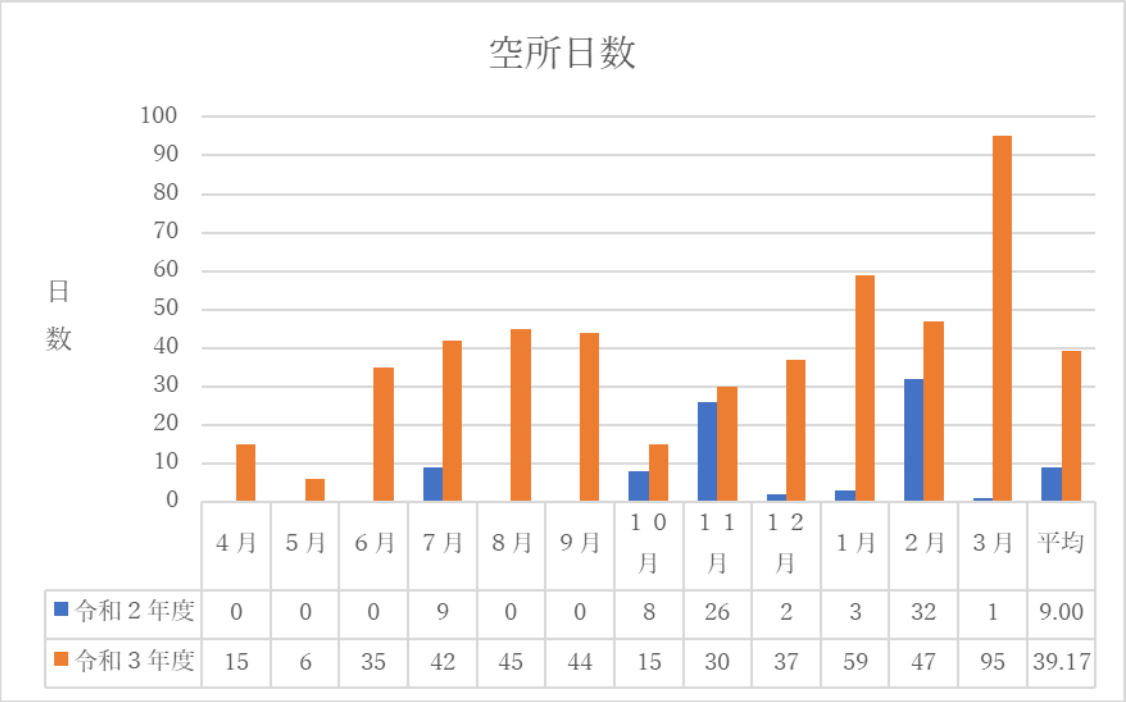
平均介護度３．７２と前年度とほぼ横ばいの数値でした。平成２７年４月より特養の入所対象者が要介護３以上となり、要介護３以上の方が入所している為、維持できていると考えられます。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 3.83 | 3.80 | 3.78 | 3.78 | 3.78 | 3.78 | 3.78 | 3.76 | 3.94 | 3.74 | 3.68 | 3.76 | 3.78 |
| 令和３年度 | 3.68 | 3.68 | 3.71 | 3.72 | 3.74 | 3.71 | 3.69 | 3.68 | 3.78 | 3.76 | 3.76 | 3.71 | 3.72 |

③ 空床日数について

平均空床日数は３９．１７日でした。昨年度と比較して、長期入院の利用者様が多かった事、入所に掛かった日数が多かった事が挙げられます。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 8 | 26 | 2 | 3 | 32 | 1 | 9.00 |
| 令和３年度 | 15 | 6 | 35 | 42 | 45 | 44 | 15 | 30 | 37 | 59 | 47 | 95 | 39.17 |

④ 入退居について

令和３年度入退居者状況は、２１名。待機者については、要介護３以上の方が

１３名、要介護２以下の待機者は従来型・ユニット型合わせて１６名の方が待機しています（令和３年３月３１日現在）。入所申込者の定期的な状態確認・入所意思の確認を行い、安定した待機者確保をしていきます。

⑤ 家族会について

新型コロナウイルス感染拡大していた為、今年度も開催を中止致しました。ご家族様の不安が少しでも軽減できるよう昨年に引き続き入居者の写真の郵送に加え、生活や体調の変化の報告をこまめに行いました。

⑥ 相談員会議

特養相談員・短期入所相談員・居宅介護支援事業所と必要時に話し合いを行い、次期利用者の確保に努めました。

【栄養士重点項目】

① 食事の提供

給与栄養目標量を年２回（４月・１０月）に設定し、主食量の見直しを行いました。給与栄養目標量の充足率９４％以上を満たす食事提供ができました。
給食委員会を毎月１回、嗜好調査を９月に実施しました。実演提供や松花堂弁当の提供等、感染対策を徹底しイベント食や行事食を毎月実施し、季節を感じられ楽しむことができるように取り組みました。

② 栄養ケア・マネジメントの提供

栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングを実施し、３ヶ月毎に栄養ケア計画書を作成しました。低栄養のリスクが高いご利用者様に対しては他職種と連携を図り、食事形態や給与栄養量の見直し、栄養補助食品の使用等について個別に検討し、低栄養の予防・改善に努めました。

③ 厨房内衛生管理の実施

害虫に対する保守点検を毎月１回、害虫駆除を５月と１１月に実施し、厨房環境の衛生保持に努めました。また、大量調理衛生管理マニュアルに基づいた書類作成と管理を毎日実施し、１年を通して食中毒の発生を防ぎました。

④ 防災対策の実施

１８０名５日分の備蓄食品の点検を毎月実施しました。９月の防災訓練では停電想定の配膳リレーを実施し、ご利用者様に非常食献立を提供し、ご利用者様の現状に適しているかを確認・検討し、最適なものを取り入れるように他職種と情報交換を行いました。また他職種参加で炊き出し訓練を実施し、炊き出し釜の使用方法や炊き出し工程の確認、備蓄食品の試食を行いました。

【多職種連携重点項目】

① 委員会

感染・安全対策・身体拘束・褥瘡・排泄・人材育成・広報・イベントについて、各委員会の役割を確立し毎月１回の委員会の開催、年１回以上の勉強会を開催致しました。委員会を中心に全職員に知識が身に付くように周知し、ご利用者様が快適に生活をおくれるように環境作りを致しました。

② 防災対策

防災対策委員会を中心に毎月１回の基本訓練、９月・１１月・３月には総合防災訓練行い、日頃より災害時に職員が果たす役割を確認し、冷静に対応できるよう知識と心構えを学びました。

③ 職員の質の向上

全事業所参加型の施設内研修会を開催し、職員の質の向上を図りました。複数の会場で密な状況を作らないようＺＯＯＭ研修にし、新型コロナウイルス感染予防対策をしながら開催しました。まだまだ感染予防対策の継続は必要であり、試行錯誤しながら身になる研修会を開催して参ります。

# ユニット型特別養護老人ホーム山崎園令和３年度事業報告

【基本方針】

新型コロナ感染症への不安があるなか、感染対策を徹底し、ご利用者様が施設の中で尊厳を保ち、その人らしく健康で穏やかに生活が送れるように援助を行い、安心して生活できる環境を提供できるよう努めてまいりました。また、地域との関わりは制限がありましたが、地域に開かれた施設であるために、委員会が主となり可能な範囲の地域交流を展開してまいりました。職員一人一人が顧客満足度の向上に努め、コロナ禍でのサービスの質の向上を模索してきました。

【介護職員重点項目】

① ケアプラン

施設ケアマネを中心に多職種が連携し、それぞれのご利用者様に合ったケアプラン作成を目指しました。また、タブレットを活用しご利用者様の情報共有とデータ化を実施しました。

② ＬＩＦＥへの取り組み

データの提出とフィードバックの活用によってＰＤＣＡサイクルの推進とケアの質の向上を図ることを目的し、褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書、排泄の状態スクリーニング・支援計画書、科学的介護推進体制加算の入力方法の基礎作り、運用を行いました。

③ 事故対策・身体拘束ゼロ推進

事故対策については、浜松市へ提出した事故報告事案が５件ありました。事故の原因・対策・対応・経過観察を迅速に行い、ご利用者様が安心・安全な生活を送ることが出来るよう取り組みました。

身体拘束については、現在ゼロです。引き続き取り組んで参ります。

④ 感染症対策

感染対策委員会を中心に新型コロナウイルス感染対策を徹底し、ご利用者様・職員の体調管理を行いました。新型コロナウイルスを発症したご利用者様はいらっしゃいませんでした。毎日ご利用者様・職員の検温を実施し、状況に応じて面会中止や予約制の面会など対策を実施し、外部からウイルス持ち込みの無いよう努めて参ります。

⑤ 日常生活介護

コロナ禍により彩秋祭を小規模で行いました。外出は控え、各ユニットで季節

に応じたレクリエーションを提供し、四季を感じて頂けるよう援助致しました。

⑥ 食事

管理栄養士と連携し、ご利用者様の嗜好調査を実施。コロナ禍によりバイキングや喫茶の会の開催方法が変化してきましたが、季節食・行事食を企画し楽しみながら季節感を味わってもらえるよう工夫しました。

【看護師重点実施項目】

① ご利用様の健康管理

聖隷検診センターによる入所者健康診断を 8 月 10 日に実施致しました。

49 名中 46 名実施　未実施者 3 名（透析のため他病院主治医 1 名、入院 1 名、発熱にて中止 1 名）

栄養状態のアセスメントを行い、ご利用者様に合った食形態を多職種と検討し変更しました。

② 感染予防対策

新型コロナワクチン接種 3 回目までを全員実施致しました。毎日 1 日 2 回の検温を実施し、発熱者に関しては安全を期して隔離対応を行いました。新型コロナウイルス疑い時には、嘱託医の指示の下、抗原検査実施し蔓延防止に努めました。可能な範囲でご利用者様もマスクの着用、手指消毒を実施。

新型コロナウイルス感染症者はいませんでした。

③ 情報共有

山崎園医務会議を 4 月、2 月に実施し、情報共有を図り、共通事項に関しての問題解決に取り組みました。毎月開催している各フロア会議に出席し、多職種と情報共有を行いました。

④ 資質向上

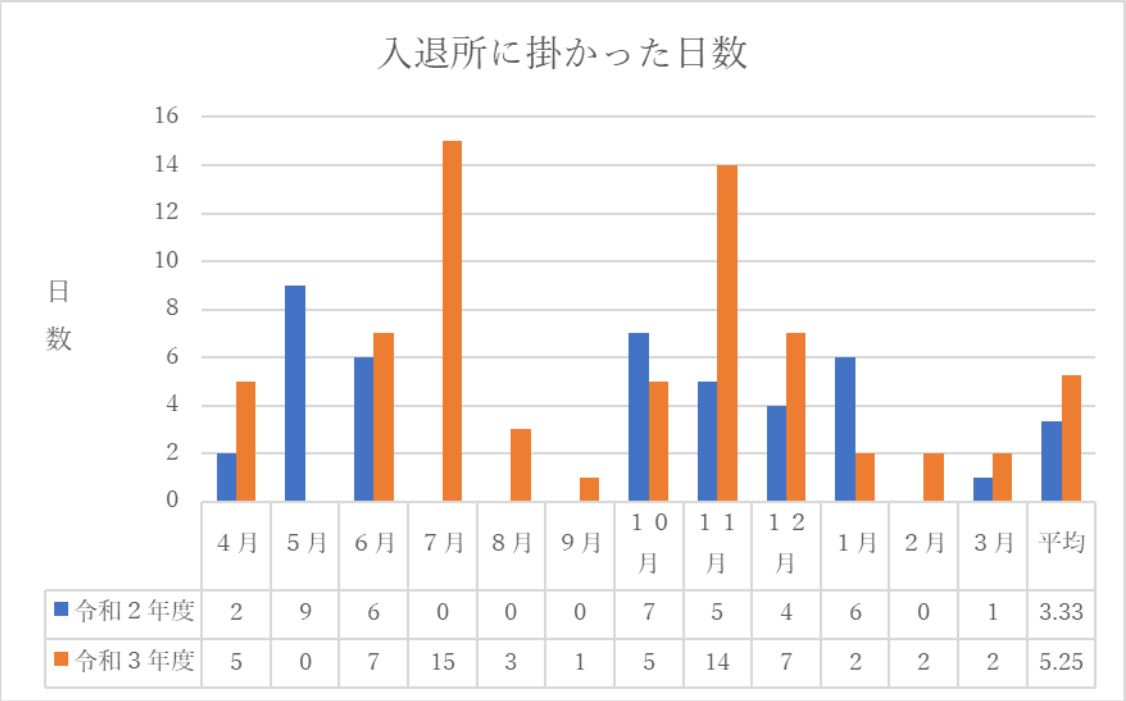
1 月 11 日の施設内研修にて「看取りケア」を担当し、看取り対応について学ぶ機会を設けました。令和 3 年度は 14 名の方を看取り対応致しました。今後は、担当フロアの看護師として役割の意識を高め、率先して他職種と連携し看護介入できるよう取り組んでまいります。

【生活相談員重点項目】

① 入退所について】

１人当たりの入退居の手続きにかかる日数平均は、５．２５日と前年度より１．９２日の増加でした。要介護１，２の待機者が多く、区分変更等行ってい

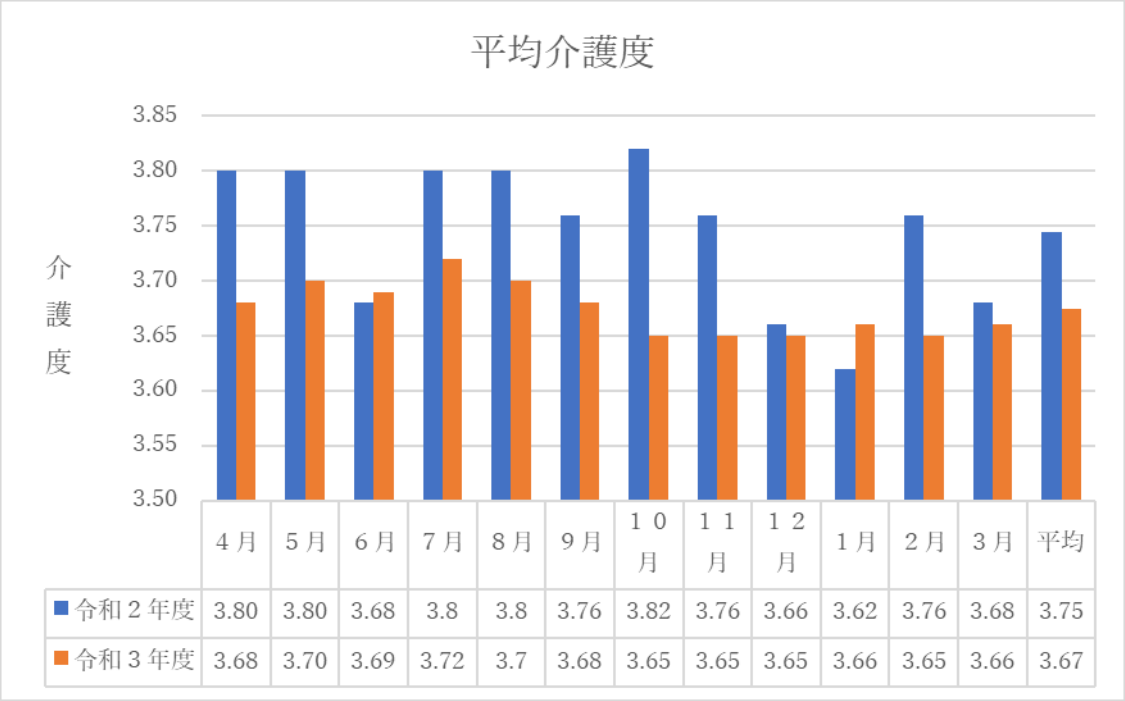
る最中等で介護度の結果が出るまで日数がかかってしまった事が要因と考えられます。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 2 | 9 | 6 | 0 | 0 | 0 | 7 | 5 | 4 | 6 | 0 | 1 | 3.33 |
| 令和３年度 | 5 | 0 | 7 | 15 | 3 | 1 | 5 | 14 | 7 | 2 | 2 | 2 | 5.25 |

② 要介護度について

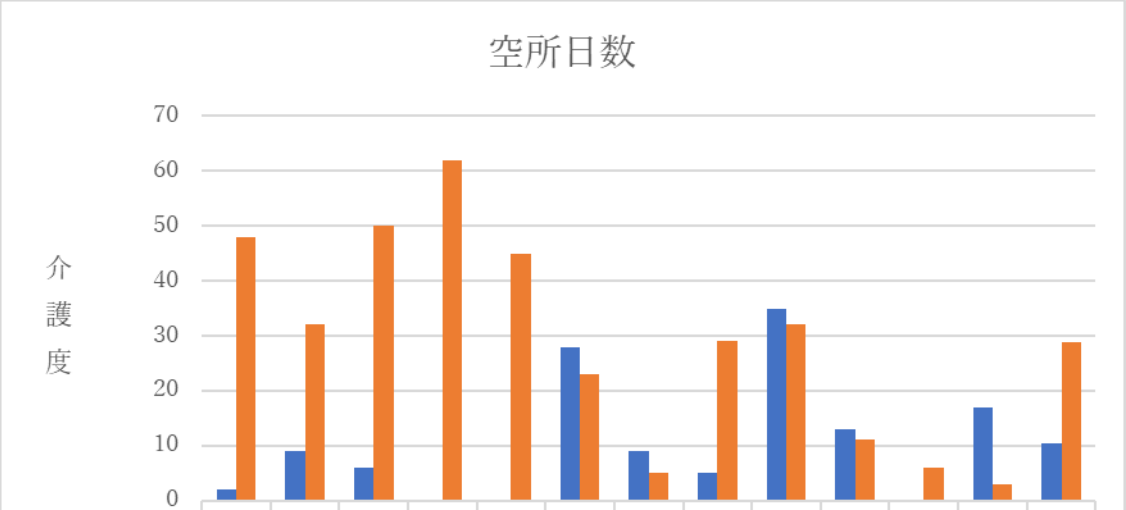
平均介護度３．６７と前年度とほぼ横ばいの数値でした。平成２７年４月より特養の入所対象者が要介護３以上となり、要介護３以上の方が入所している為、維持できていると考えられます。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 3.80 | 3.80 | 3.68 | 3.8 | 3.8 | 3.76 | 3.82 | 3.76 | 3.66 | 3.62 | 3.76 | 3.68 | 3.75 |
| 令和３年度 | 3.68 | 3.70 | 3.69 | 3.72 | 3.7 | 3.68 | 3.65 | 3.65 | 3.65 | 3.66 | 3.65 | 3.66 | 3.67 |

③ 空床日数について

平均空床日数は２８．８３日。昨年度と比較して、長期入院の利用者様が多かった事、入所に掛かった日数が多かった事が挙げられます。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ■令和２年度 | 2 | 9 | 6 | 0 | 0 | 28 | 9 | 5 | 35 | 13 | 0 | 17 | 10.33 |
| ■令和３年度 | 48 | 32 | 50 | 62 | 45 | 23 | 5 | 29 | 32 | 11 | 6 | 3 | 28.83 |

④ 入退居について

令和３年度入退居者状況は、２２名。待機者については、要介護３以上の方が１２名、要介護２以下の待機者は従来型・ユニット型合わせて１６名の方が待機している（令和３年３月３１日現在）。入所申込者の定期的な状態確認・入所意思の確認を行い、安定した待機者確保をしていきます。

⑤ 家族会について

新型コロナウイルス感染拡大していた為、今年度の家族会の開催は中止致しました。ご家族様の不安が少しでも軽減できるよう昨年に引き続き入居者の写真の郵送に加え、生活や体調の変化の報告をこまめに行いました。

⑥ 相談員会議

特養相談員・短期入所相談員・居宅介護支援事業所と必要時に話し合いを行い、ユニット型の次期利用者の確保に努めました。

【栄養士重点項目】

① 食事の提供

給与栄養目標量を年２回（４月・１０月）に設定し、主食量の見直しを行いました。
給与栄養目標量の充足率９４％以上を満たす食事提供ができました。
給食委員会を毎月１回、嗜好調査を９月に実施しました。実演提供や松花堂弁当

の提供等、感染対策を徹底しイベント食や行事食を毎月実施し、季節を感じられ楽しむことができるように取り組みました。

② 栄養ケア・マネジメントの提供
栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングを実施し、３ヶ月毎に栄養ケア計画書を作成しました。低栄養のリスクが高いご利用者様に対しては他職種と連携を図り、食事形態や給与栄養量の見直し、栄養補助食品の使用等について個別に検討し、低栄養の予防・改善に努めました。

③ 厨房内衛生管理の実施
害虫に対する保守点検を毎月１回、害虫駆除を５月と１１月に実施し、厨房環境の衛生保持に努めました。また、大量調理衛生管理マニュアルに基づいた書類作成と管理を毎日実施し、１年を通して食中毒の発生を防ぎました。

④ 防災対策の実施
１８０名５日分の備蓄食品の点検を毎月実施しました。９月の防災訓練では停電想定の配膳リレーを実施し、ご利用者様に非常食献立を提供し、ご利用者様の現状に適しているかを確認・検討し、最適なものを取り入れるように他職種と情報交換を行いました。また他職種参加で炊き出し訓練を実施し、炊き出し釜の使用方法や炊き出し工程の確認、備蓄食品の試食を行いました。

【多職種連携重点項目】
① 委員会
感染・安全対策・身体拘束・褥瘡・排泄・人材育成・広報・イベントについて、各委員会の役割を確立し毎月１回の委員会の開催、年１回以上の勉強会を開催致しました。委員会を中心に全職員に知識が身に付くように周知し、ご利用者様が快適に生活をおくれるように環境作りを致しました。

② 防災対策
防災対策委員会を中心に毎月１回の基本訓練、９月・１１月・３月には総合防災訓練行い、日頃より災害時に職員が果たす役割を確認し、冷静に対応できるよう知識と心構えを学びました。

③ 職員の質の向上
全事業所参加型の施設内研修会を開催し、職員の質の向上を図りました。複数の会場で密な状況を作らないようＺＯＯＭ研修にし、新型コロナウイルス感染予防対策をしながら開催しました。まだまだ感染予防対策の継続は必要であり、試行錯誤しながら身になる研修会を開催して参ります。

# 短期入所施設山崎園（従来型）　令和３年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様一人ひとりを理解・尊重し、在宅生活とショートステイ利用後の生活が連続したものとなるようショートステイ利用中は残存機能を配慮しながら、入浴や排泄、食事等の介護やその他の日常生活上のお世話を行う事を基本とし、実施いたしました。

【重点項目】

① 生活援助

ご利用中の様子を利用状況表にて報告致しました。状態に変化が見られた場合は、こまめにご家族様や担当介護支援専門員へ報告し、今後の対応について話し合いを行いました。

② イベント・レクリエーション活動

毎月イベント食を実施致しました。また、計算問題や色塗り、パズルやクイズなど個人で活動できる事や、体操やゲームなど集団で行う活動を計画し、ご利用者様に適した活動を提供致しました。

③ 保健衛生

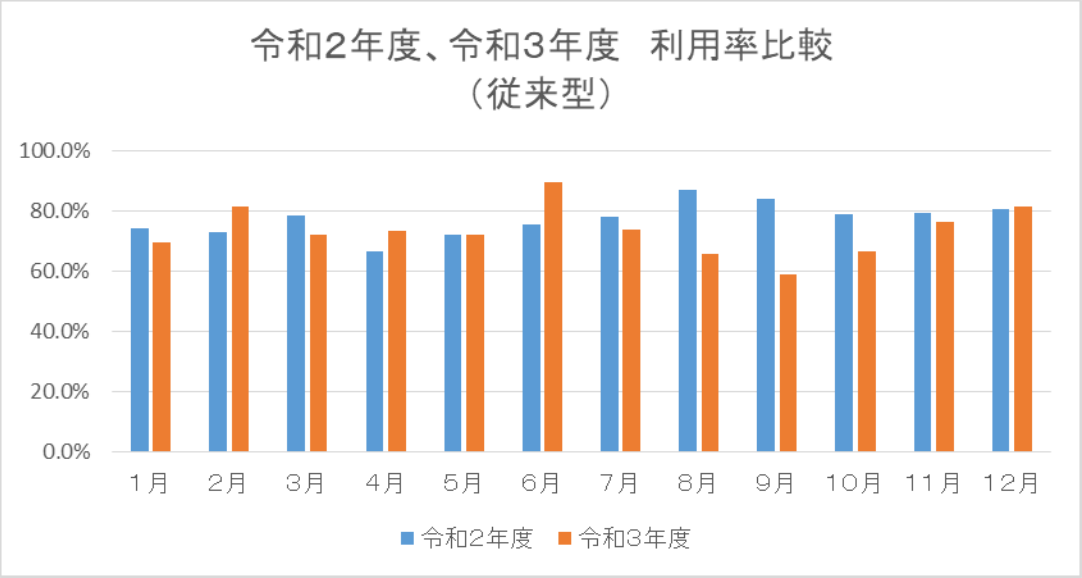
来園時に健康状態を確認し、体調不良時にはこまめにご家族様や担当介護支援専門員へ報告、場合によってはご利用者様の主治医へ連絡し対応方法を確認・ご指示を頂き対応致しました。新型コロナウイルス感染予防対策で、ご家族様と連携し、入所日のお迎えに行った際に体温チェックを徹底し、水際での対策を行いました。

④ 防災保安対策

防災対策委員会と連携し、毎月１回の防災訓練と勉強会での防災保安教育を実施し、全ての職員が災害や火災発生時の対応を周知しました。

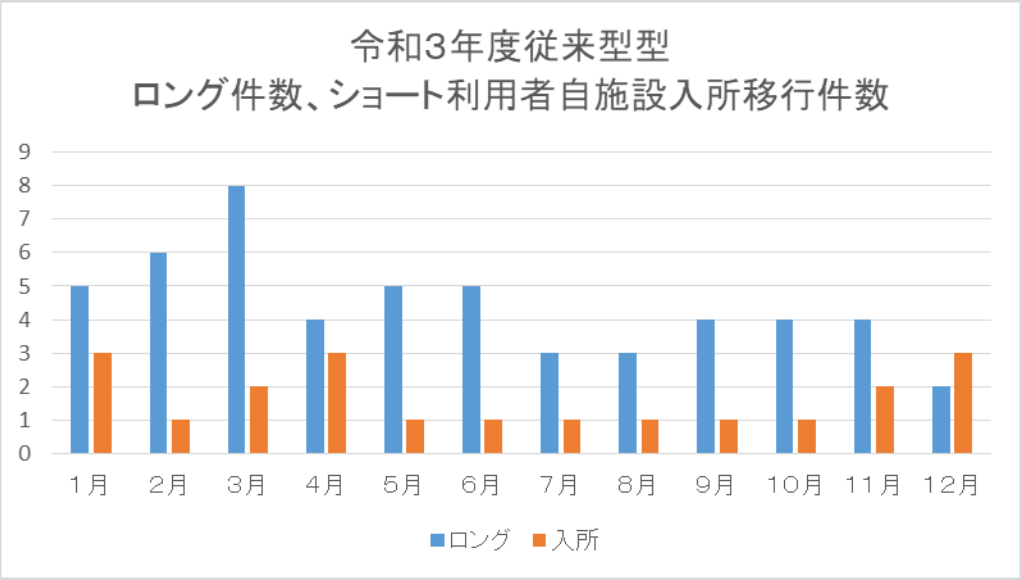
⑤ 利用率

年間平均利用率は７３．５％となり、年間目標の８０％を上回ることができませんでした。また、引き続き、平日のイベント実施や、集団体操など体を動かすことを増加し、余暇を楽しめるような取り組んで参ります。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 66.5% | 72.3% | 75.5% | 78.1% | 86.9% | 84.0% |
| 令和３年度 | 73.5% | 72.3% | 89.7% | 73.9% | 65.8% | 59.0% |
| | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 令和２年度 | 78.9% | 79.5% | 80.7% | 74.4% | 72.9% | 78.6% |
| 令和３年度 | 66.8% | 76.3% | 81.3% | 69.7% | 81.4% | 72.0% |
| | 年平均 | | | | | |
| 令和２年度 | 77.4% | | | | | |
| 令和３年度 | 73.5% | | | | | |

ロングショートご利用者様（退所日未定者）は月平均４名滞在し、２０名のご利用者様が山崎園へ入所されました。



# ユニット型短期入所施設山崎園　令和３年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様一人ひとりを理解・尊重し、在宅生活とショートステイ利用後の生活が連続したものとなるようショートステイ利用中は残存機能を配慮しながら、入浴や排泄、食事等の介護やその他の日常生活上のお世話を行う事を基本としました。

【重点項目】

① 生活援助

ご利用中の様子を利用状況表にて報告致しました。状態に変化が見られた場合は、こまめにご家族様や担当介護支援専門員へ報告し、今後の対応について話し合いを行いました。

② イベント・レクリエーション活動

毎月イベント食を実施致しました。また、計算問題や色塗り、パズルやクイズなど個人で活動できる事や、体操やゲームなど集団で行う活動を計画し、ご利用者様に適した活動を提供致しました。

③ 保健衛生

来園時に健康状態を確認し、体調不良時にはこまめにご家族様や担当介護支援専門員へ報告、場合によってはご利用者様の主治医へ連絡し対応方法を確認・ご指示を頂き対応致しました。新型コロナウイルス感染予防対策で、ご家族様と連携し、入所日のお迎えに行った際に体温チェックを徹底し、水際での対策を行いました。

④ 防災保安対策

防災対策委員会と連携し、毎月１回の防災訓練と勉強会での防災保安教育を実施し、全ての職員が災害や火災発生時の対応を周知しました。

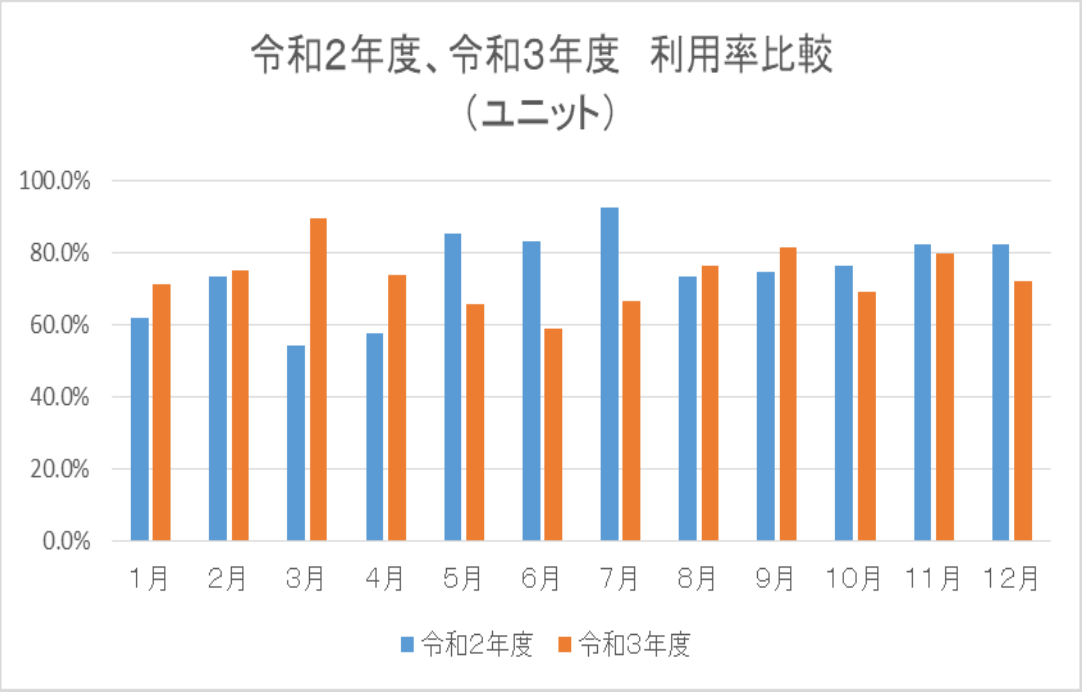
⑤ 生活援助

利用状況表は継続作成し、ご家族様にお渡ししました。状態に変化が見られた場合、こまめにご家族様や担当介護支援専門員、場合によっては利用している他サービス事業所に報告・相談し、今後の対応について話し合いを行いました。

⑥ 利用率

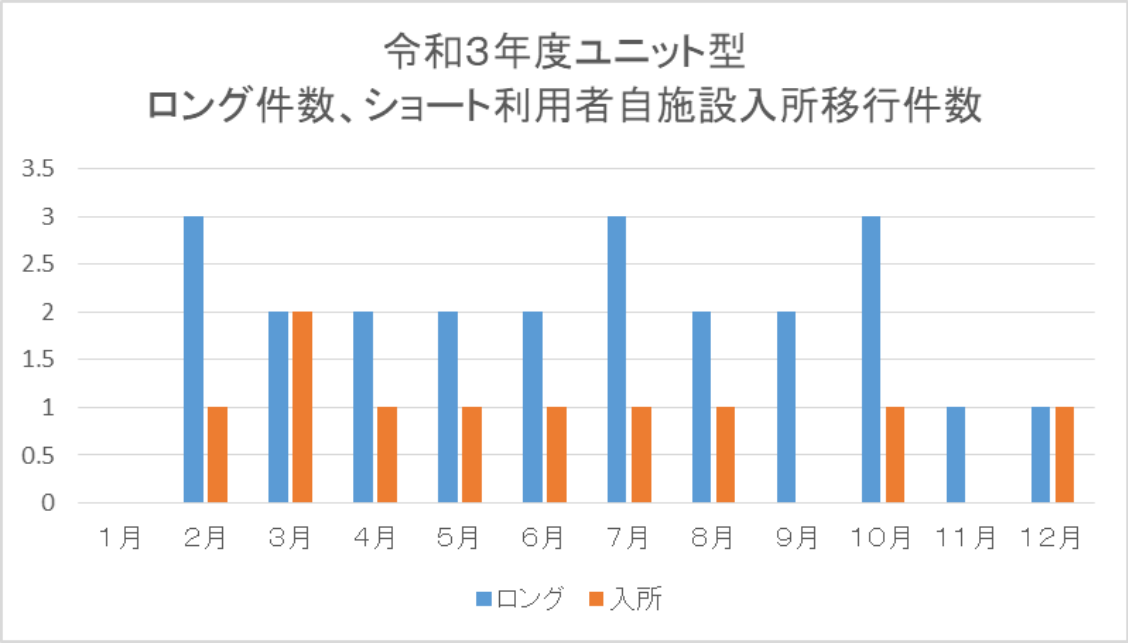
年間平均利用率は７３．３％で、前年度の７４．８％より平均利用率が低下し

てしまいました。新規の利用者問い合わせ件数はあるものの、問い合わせの大半はロングショート希望で、空床がなくお断りをするケースが半数以上でした。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 61.9% | 73.2% | 54.2% | 57.7% | 85.2% | 83.3% |
| 令和３年度 | 71.3% | 75.0% | 89.7% | 73.9% | 65.8% | 59.0% |
| | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 令和２年度 | 92.6% | 73.2% | 74.8% | 76.5% | 82.5% | 82.3% |
| 令和３年度 | 66.8% | 76.3% | 81.3% | 69.3% | 80.0% | 72.0% |
| | 年平均 | | | | | |
| 令和２年度 | 74.8% | | | | | |
| 令和３年度 | 73.3% | | | | | |

ロングショートご利用者様（退所日未定者）は月平均２名滞在し、１０名のご利用者様が山崎園へ入所されました。


令和3年度ユニット型
ロング件数、ショート利用者自施設入所移行件数
3.5
3
2.5
2
1.5
1
0.5
0
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
ロング
入所

# やまざきデイサービスセンター　令和３年度事業報告

【基本方針】

基本方針として、ご利用者様が可能な限りその居宅においてご自分の能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援、援助に努めました。心身機能の維持、意欲、生きがい、並びに介護されるご家族様の身体的・精神的負担に寄り添う声掛け、軽減への対応に努めました。また、ご家族様が相談しやすい環境を整えることにより情報収集が迅速にでき、関係者への報告、信用にも繋げることができました。

【重点実施項目】

① サービス内容

(1)生活支援

個々のニーズに合わせた通所介護計画（介護予防通所介護計画）、選択的サービスの実施計画を作成し評価を行いました。スタッフ間の情報交換を行い、異常の早期発見に努めました。サービス提供を円滑に行う為、関係機関との連絡調整を密に行いました。

(2)食事

ご利用者様にあった食事形態、食物アレルギー、嗜好等の聞き取りを行い、栄養バランスの良い物を提供することで満足していただける食事になるよう努めました。食事前には口腔体操を行い、利用者様が安全に美味しく食事を召し上がっていただけるよう努めました。

(3)健康管理

ご家族様、主治医、ケアマネージャー等の関係者と連携を強め、常にご利用者様の健康状態を把握し、健康維持の為の機能訓練体操を充実した内容にしました。

(4)レクリエーション活動

個人製作、共同製作については、興味あるものを提供し、ご本人様の充実感、達成感、満足度を促すよう努めました。好天候日には中庭を利用し、機能訓練体操、散歩等、四季を満喫できる機会を設けました。

(5)機能訓練

計画書にそって、集団体操、個別訓練（歩行訓練・立位訓練・セラバンド運動・ペダル運動）を楽しく行っていただけるよう各職員がバリエーションを増やし、笑い声が出る免疫体操に繋げました。

(6) 口腔ケア

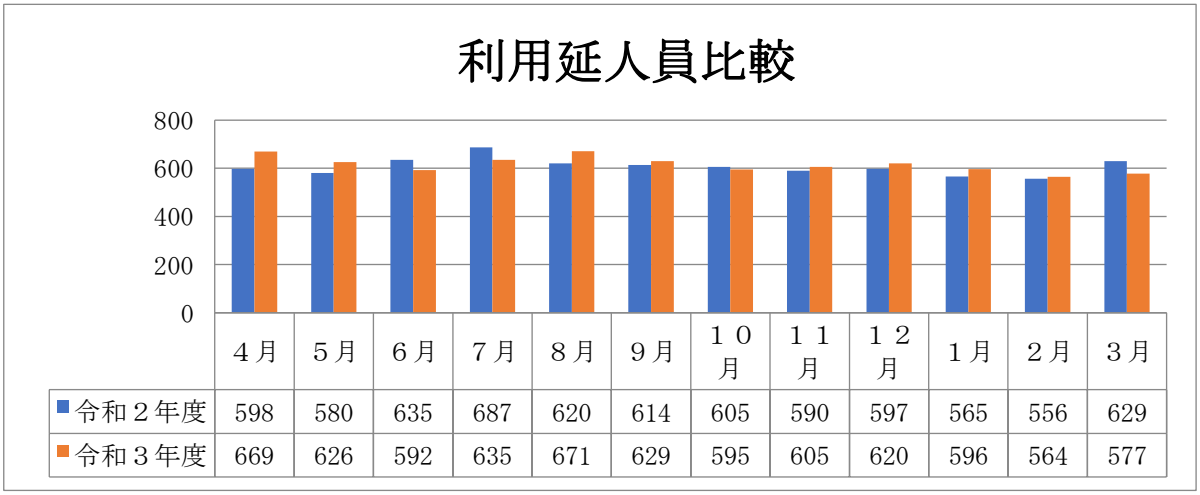
口腔機能維持のため、昼食後の歯磨き、うがいの徹底を実施致しました。歯ブラシで歯磨きすることにより、口腔ケアの習慣化を継続しました。

② 防災対策

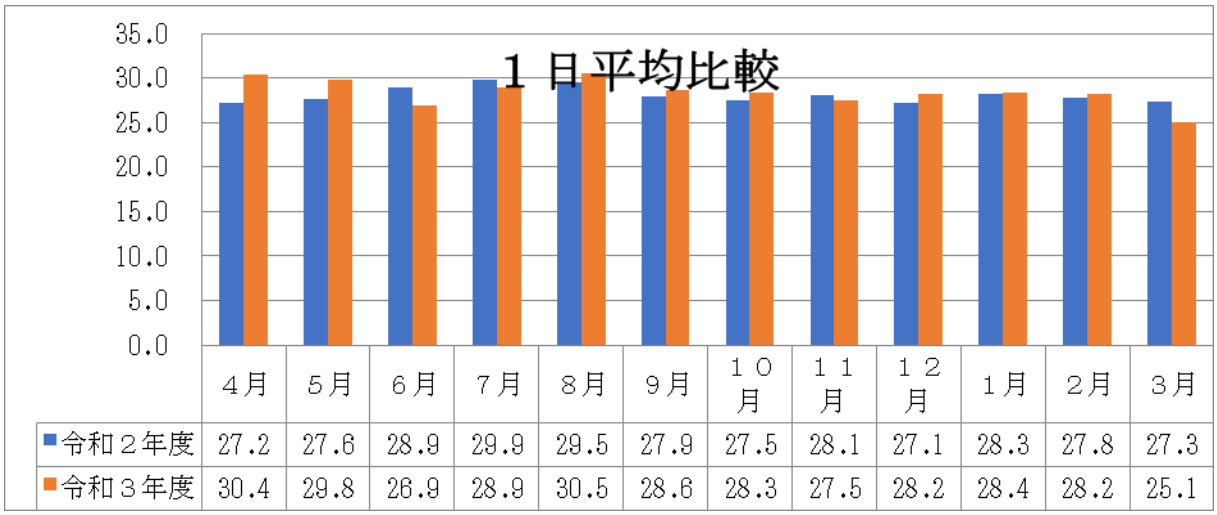
消防計画に基づいた月１回の避難訓練を実施し、ご利用者様にも積極的に参加していただき、緊急時に落ち着いた行動がとれるよう繰り返し訓練を行いました。

③ 感染対策

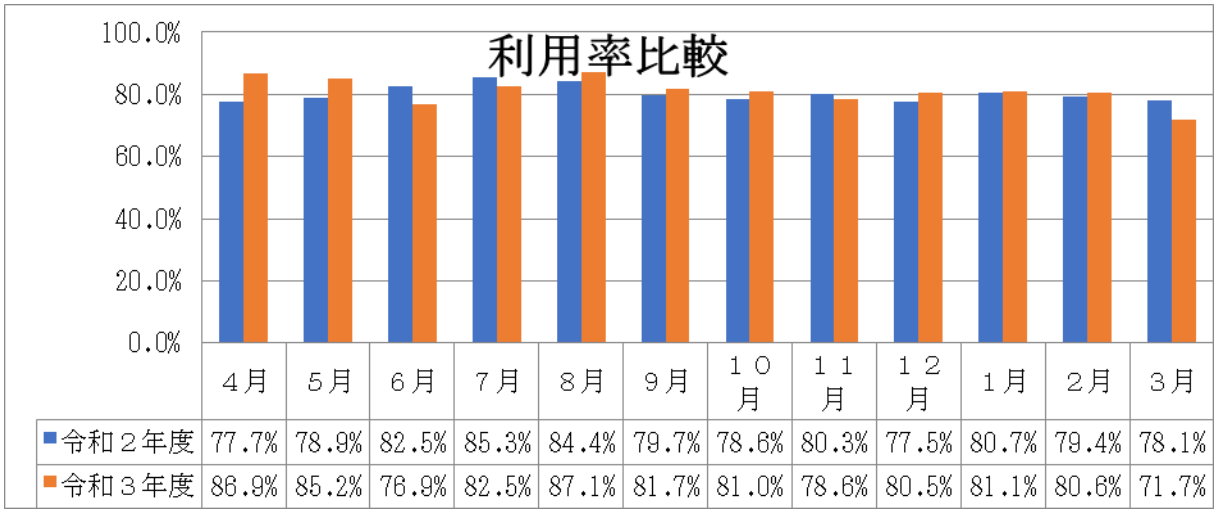
新型コロナウイルス感染予防対策として、ご家族様に協力をいただき、コロナワクチン接種（3 回接種率 91%）と日々の体調チェック、サービスご利用前に検温を実施致しました。また、ご利用中のマスク着用・手洗い・うがいやフロア・送迎車内の換気、使用後のアルコール消毒を実施し、引き続き感染対策に取り組んで参ります。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 598 | 580 | 635 | 687 | 620 | 614 | 605 | 590 | 597 | 565 | 556 | 629 |
| 令和３年度 | 669 | 626 | 592 | 635 | 671 | 629 | 595 | 605 | 620 | 596 | 564 | 577 |




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 27.2 | 27.6 | 28.9 | 29.9 | 29.5 | 27.9 | 27.5 | 28.1 | 27.1 | 28.3 | 27.8 | 27.3 |
| 令和３年度 | 30.4 | 29.8 | 26.9 | 28.9 | 30.5 | 28.6 | 28.3 | 27.5 | 28.2 | 28.4 | 28.2 | 25.1 |




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ■令和２年度 | 77.7% | 78.9% | 82.5% | 85.3% | 84.4% | 79.7% | 78.6% | 80.3% | 77.5% | 80.7% | 79.4% | 78.1% |
| ■令和３年度 | 86.9% | 85.2% | 76.9% | 82.5% | 87.1% | 81.7% | 81.0% | 78.6% | 80.5% | 81.1% | 80.6% | 71.7% |

令和３年度　平均利用率８０．９％

# やまざきホームヘルパーステーション　令和３年度事業報告

【基本方針】

要支援・要介護状態のご利用者様が、居宅においてその有する能力に応じた生活を営むことができますよう、ご利用者様の身体介護を中心に生活援助も含めて総合的な援助をサービス提供票に基づいて実施し、必要な日常生活上のお世話（入浴・排泄・食事介護・掃除・その他生活全般の援助）を懇切丁寧に行いました。

【利用者状況】

利用者件数は３，０８４件、前年度より１０１％増加でした。１日平均１２．１件で、目標としている１日１１件を達成する事が出来ました。グラフを参照下さい。身体介護減少の要因としては、２月～３月に新型コロナウイルス感染症の影響でサ高住やケアハウスなどの一時利用中止や利用者様が濃厚接触者となり数日利用を控えた事があげられます。

ご利用者様の身体状態や生活状況の変化を見落とす事がなく、ヘルパー間や関係機関と連携した支援ができるよう心掛けました。

また、事業計画に基づき感染予防、熱中症予防、ヒートショック、電話詐欺防止など、日常生活においての注意喚起をリーフレット配布とともに呼び掛けてまいりました。

【健康管理】

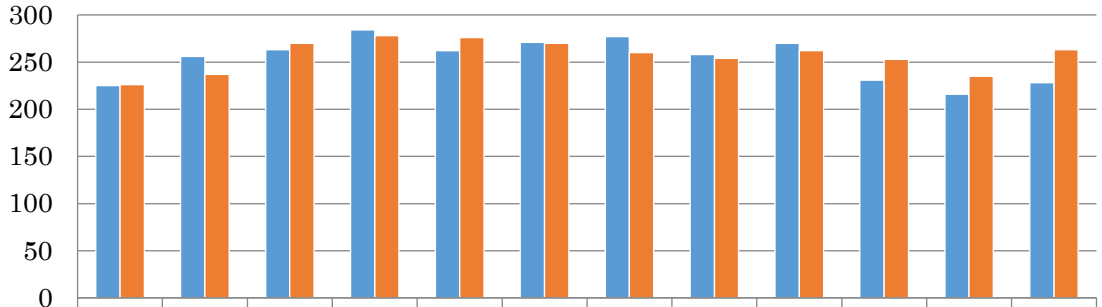
ご利用者様の健康管理はもちろん、職員も健康管理に留意し、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症予防勉強会の実施やうがい・手洗い等の徹底を図りました。また、新型コロナウイルスの感染予防対応にも毎日の健康チェック、マスク着用を行い、関係機関と密に情報共有して対応しました。

【自費介護サービス】

介護保険では出来ない通院の付き添いや入所見学の付き添いなどの依頼がありました。

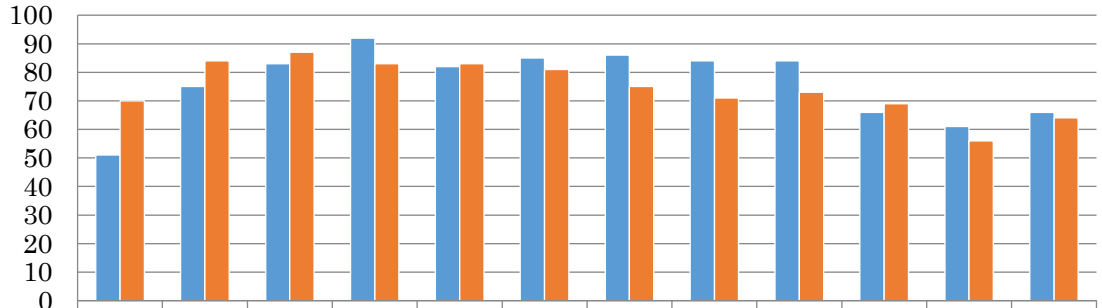
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 | 11 |

## 利用件数比較



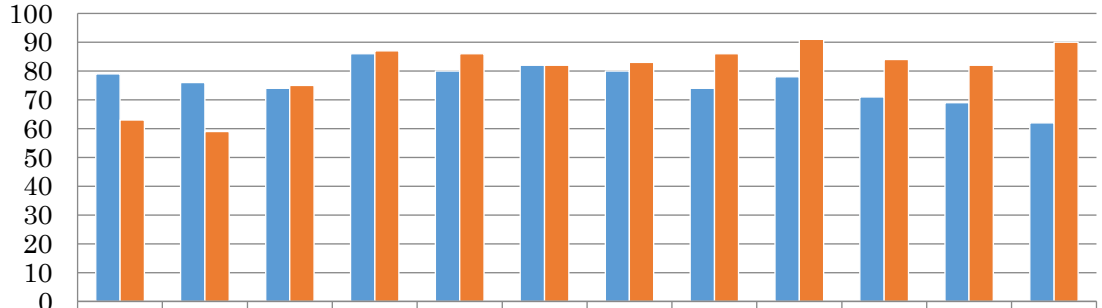

| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ｒ２ | 225 | 256 | 263 | 284 | 262 | 271 | 277 | 258 | 270 | 231 | 216 | 228 |
| Ｒ３ | 226 | 237 | 270 | 278 | 276 | 270 | 260 | 254 | 262 | 253 | 235 | 263 |

## 身体介護比較

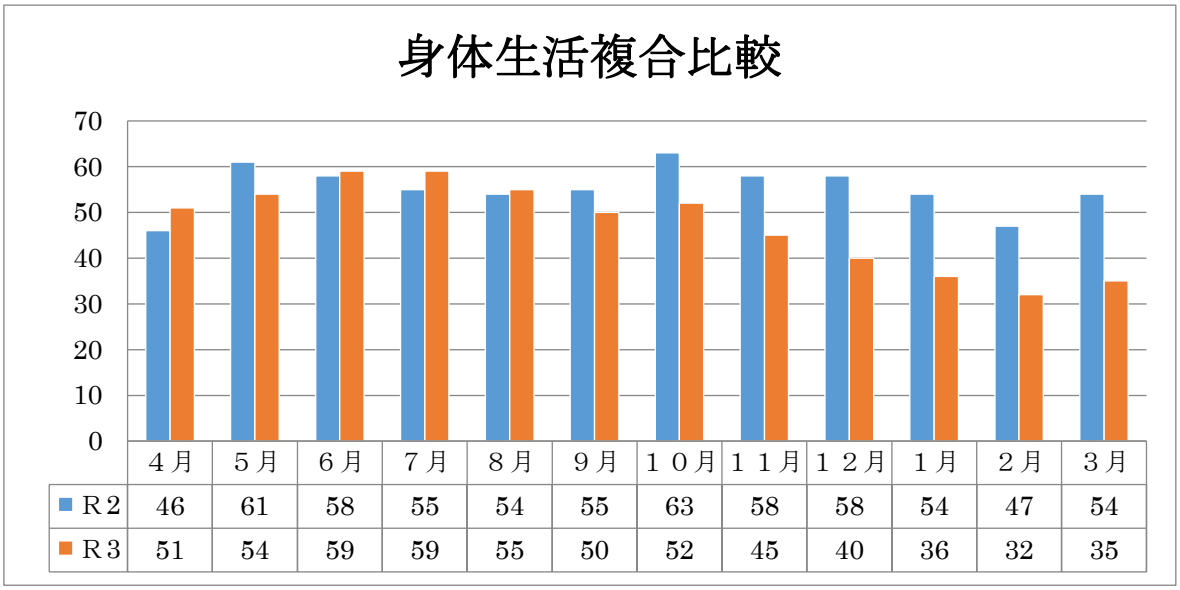



| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ｒ２ | 51 | 75 | 83 | 92 | 82 | 85 | 86 | 84 | 84 | 66 | 61 | 66 |
| Ｒ３ | 70 | 84 | 87 | 83 | 83 | 81 | 75 | 71 | 73 | 69 | 56 | 64 |

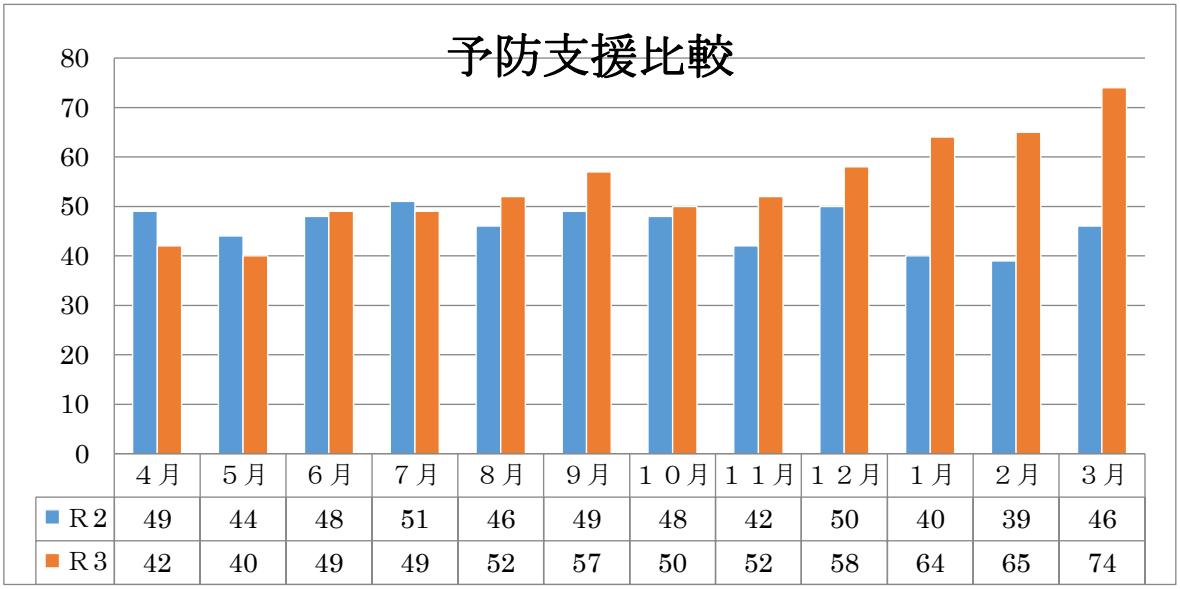
## 生活援助比較



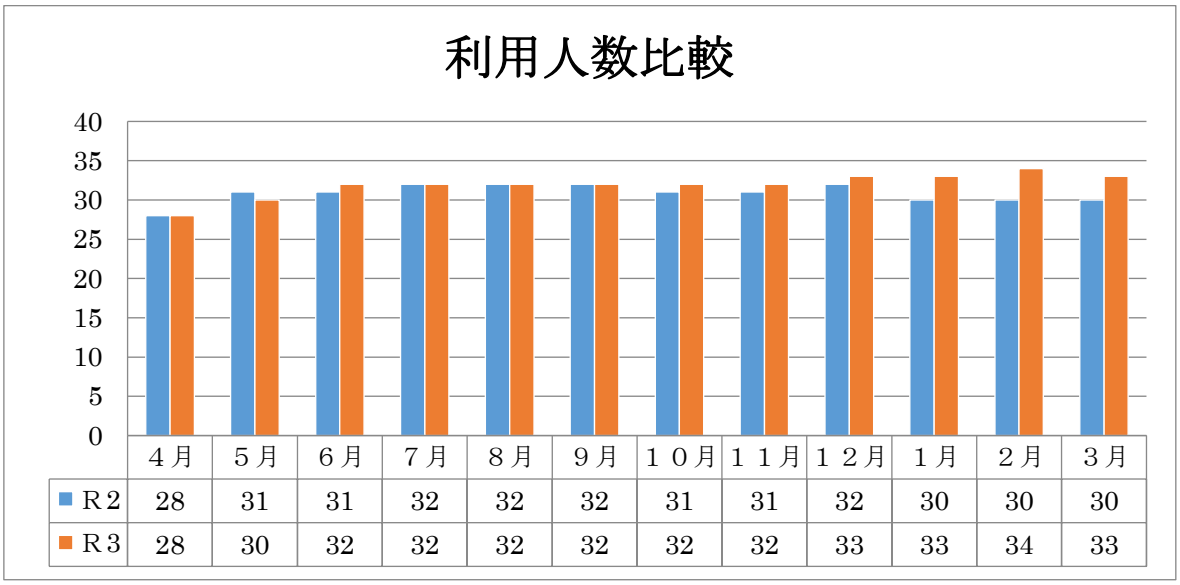

| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ｒ２ | 79 | 76 | 74 | 86 | 80 | 82 | 80 | 74 | 78 | 71 | 69 | 62 |
| Ｒ３ | 63 | 59 | 75 | 87 | 86 | 82 | 83 | 86 | 91 | 84 | 82 | 90 |




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 46 | 61 | 58 | 55 | 54 | 55 | 63 | 58 | 58 | 54 | 47 | 54 |
| R3 | 51 | 54 | 59 | 59 | 55 | 50 | 52 | 45 | 40 | 36 | 32 | 35 |




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 49 | 44 | 48 | 51 | 46 | 49 | 48 | 42 | 50 | 40 | 39 | 46 |
| R3 | 42 | 40 | 49 | 49 | 52 | 57 | 50 | 52 | 58 | 64 | 65 | 74 |




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 28 | 31 | 31 | 32 | 32 | 32 | 31 | 31 | 32 | 30 | 30 | 30 |
| R3 | 28 | 30 | 32 | 32 | 32 | 32 | 32 | 32 | 33 | 33 | 34 | 33 |

# グループホームやまざき　令和３年度事業報告

（認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護）

【基本方針】

家庭的な雰囲気の中、入浴・排泄・食事等の日常生活を提供し認知症が進行しないよう、また新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しつつ、ご利用者様が不自由を感じないよう、出来る活動を提供し、安心して楽しく過ごせるよう取り組みました。

【重点項目】

① ご利用者様へのサービス

感染予防対策を徹底したうえで、可能な限り外出を実施致しました。昼食では回転ずしや近隣食堂の出前、インスタント食品など日頃と違う食事を提供し、慰問が受け入れられない中、職員によるウクレレ演奏会を開催しました。

② 日常生活上の支援

入浴は週３回、ゆず湯やしょうぶ湯、桜の時期には、お風呂の窓を全開にして桜を眺めながら入浴し、露天風呂気分を味わってもらいました。食事はご利用者様と共に調理・摂取することにより家庭的な雰囲気の中で楽しく召し上がって頂けるよう心がけました。

③ 機能訓練

「生活リハビリ」を中心として、日々の生活での掃除、洗濯、炊事など出来る作業を職員と共に行いました。また午前、午後と園内や戸外の散歩、体操、スクワット、昼食前には口腔体操として歌やパタカラ体操を取り入れ、楽しく筋力維持、体力維持、嚥下機能の維持に努めました。

④ 相談、援助

ご利用者様が困っていることはないか、利用者間のトラブルがないか、など利用者様の状況を把握し、楽しく、笑顔で生活できるよう援助しました。

⑤ 保健衛生

２回/日の体温測定、マスク着用、うがいや手洗い、手指消毒、換気など感染予防対策の徹底、環境整備、健康管理には十分配慮しました。主治医との連携を密に早期対応を心がけ、日頃の健康管理に取り組みました。

⑥ 防災保安対策

避難訓練や防災訓練など災害から身を守ることを中心に訓練を実施しました。

⑦ 家族・地域社会との交流

コロナ禍で外部の慰問や地域の行事も中止になり地域との交流がほとんど出来ませんでした。面会制限もあり、ご家族様には毎月写真入りのグループホーム便り送付やメールでの連絡で、ご利用者様の園での様子をお知らせし、家族との関係を密に取りました。

⑧ 職員の資質向上

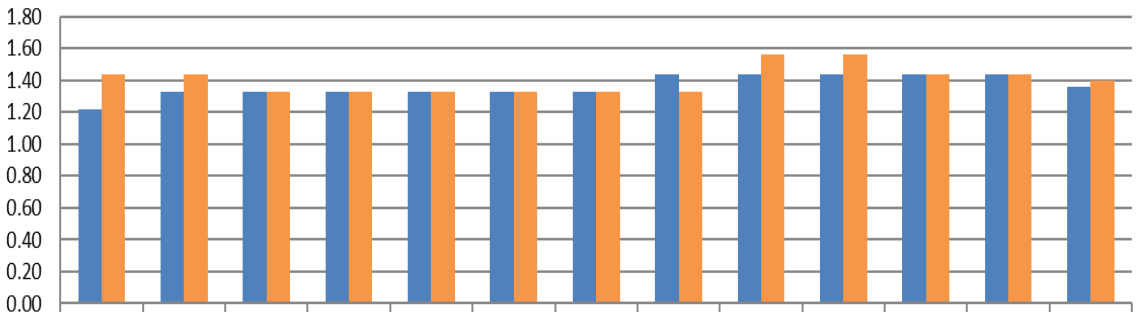
サービスの質の向上を図るため職場内研修を実施しました。コロナ禍で外部研修は中止となりました。

⑨ 運営推進会議の設置・運営

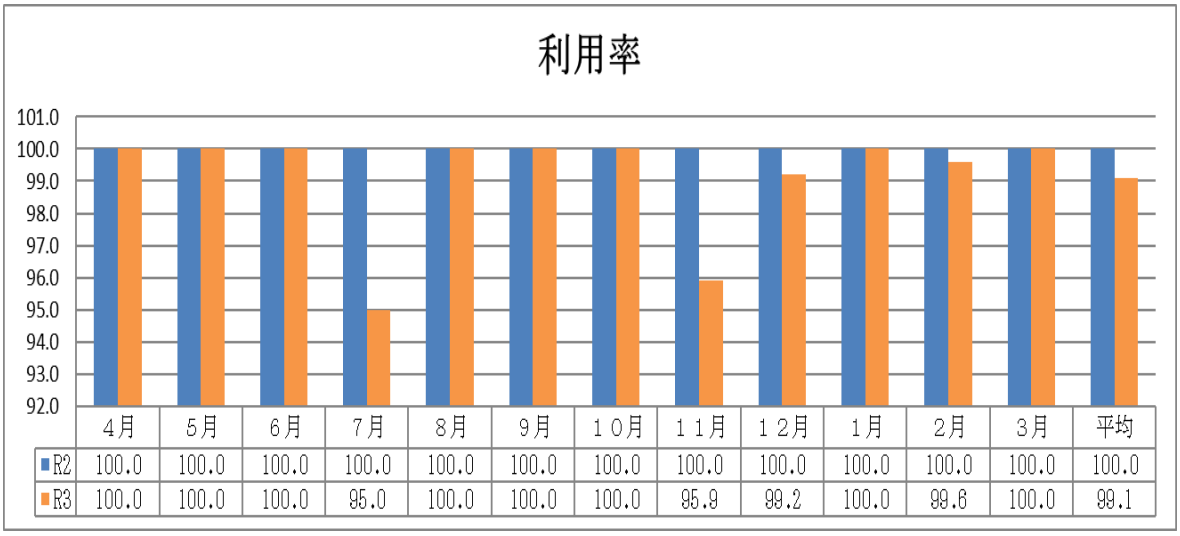
より地域に開かれた事業運営及びサービス、質の向上の確保を図るため、定例会議を２ヶ月に１回（年６回）開催していましたが、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設開催が 1 回、他５回は書面で対応致しました。コロナ禍でのグループの活動に対し、励ましや称賛のお言葉を頂きました。

⑩ 外部評価

地域密着型サービス外部評価を８月に第三者評価機構により受けました。施設サービスをより良くするために、良い点や改善すべき点などの評価を頂きました。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 1.22 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.44 | 1.44 | 1.44 | 1.44 | 1.44 | 1.36 |
| R3 | 1.44 | 1.44 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.33 | 1.56 | 1.56 | 1.44 | 1.44 | 1.4 |

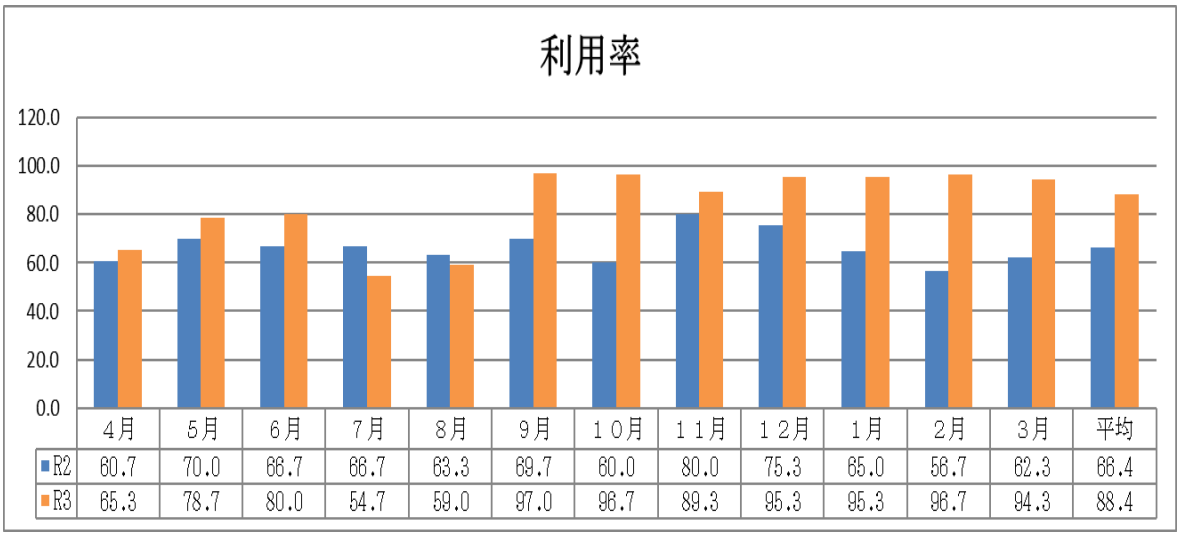



| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | １０月 | １１月 | １２月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| R3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 95.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 95.9 | 99.2 | 100.0 | 99.6 | 100.0 | 99.1 |

⑪　認知症対応型通所介護（定員３名）

平均利用率は 88.4％で目標の利用率 80％以上を達成できました。

グループホームデイサービスを各事業所に周知してもらえるよう、営業活動に取り組み、利用者獲得につながりました。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | １０月 | １１月 | １２月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 60.7 | 70.0 | 66.7 | 66.7 | 63.3 | 69.7 | 60.0 | 80.0 | 75.3 | 65.0 | 56.7 | 62.3 | 66.4 |
| R3 | 65.3 | 78.7 | 80.0 | 54.7 | 59.0 | 97.0 | 96.7 | 89.3 | 95.3 | 95.3 | 96.7 | 94.3 | 88.4 |

# 山崎園居宅介護支援事業所　令和３年度事業報告

【基本方針】

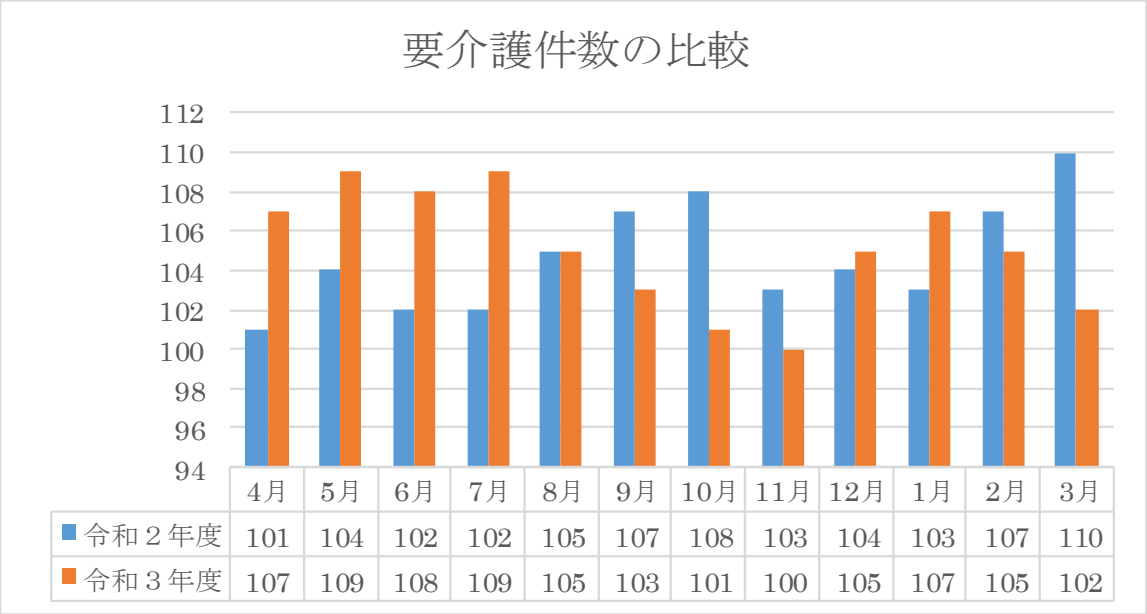
新型コロナウイルス感染症が身近に迫る中、ご利用者様が適切にサービス利用でき、地域での生活が安心して送られるよう積極的な連絡調整に努めました。
感染症が蔓延する中、オンライン研修等を活用し、法定研修や地域の社会資源や関係機関との交流・研修会等へ参加し、制度改正への順応、介護支援専門員の資質向上や事業所評価の向上を図りました。
近隣の地域包括支援センターや法人内居宅介護支援事業所と連携し、地域の高齢者が住み慣れた地域で生活が出来るよう地域づくりへ参画しました。

【重点項目】

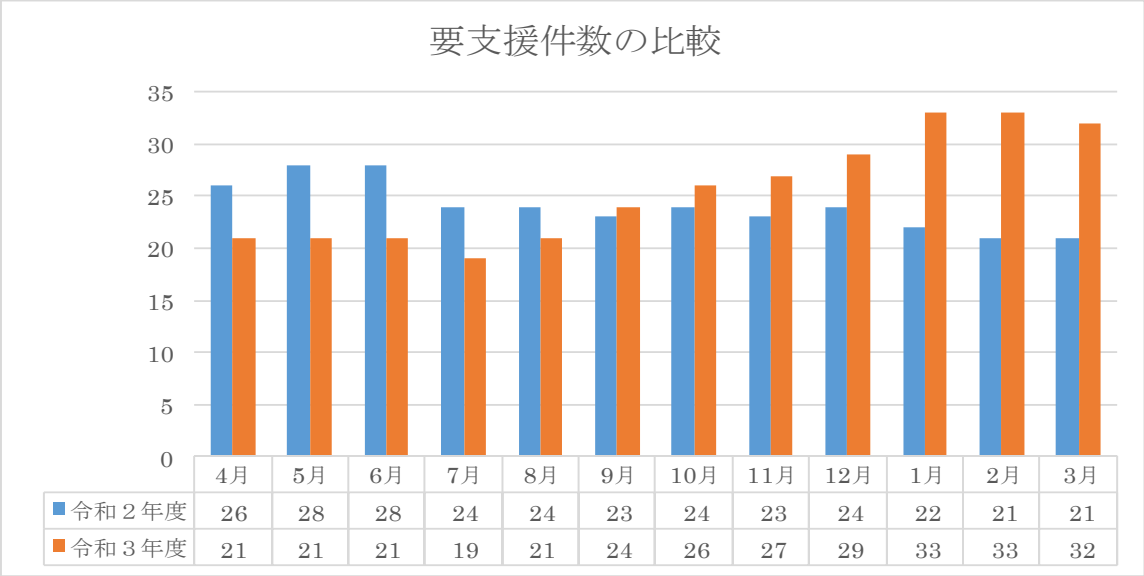
① 安定運営

本年度の要介護給付管理件数は月平均１０５．０８件、要支援受託件数は月平均２５．５８件となり、標準件数として定めた数値を達成できました。
４月から居宅介護支援費Ⅱｉの算定を開始しました。運営基準に則った件数調整を行い、年度後半からは要支援受託強化に努めました。
支援進捗を共有する事で受け入れ可能状況を早期に把握し対応するため、毎朝のミーティングに加え、毎月初旬に担当利用者支援進捗共有のための会議を開催しました。
８月～１１月にかけて、月１回近隣の地域包括支援センターへ受け入れ可能状況を伝え新規相談件数増加に努めました。
逓減性緩和の根拠となる記録支援タブレット活用促進のために５月～９月にかけてタブレット操作手順に関する勉強会を月１回開催しました。
入退院時に係る加算として、入院時情報連携加算Ⅰ及びⅡを計２９回、退院退所加算Ⅰイを計１０回算定しました。

◇前年度との給付件数比較と件数の推移




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 101 | 104 | 102 | 102 | 105 | 107 | 108 | 103 | 104 | 103 | 107 | 110 |
| 令和３年度 | 107 | 109 | 108 | 109 | 105 | 103 | 101 | 100 | 105 | 107 | 105 | 102 |




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 26 | 28 | 28 | 24 | 24 | 23 | 24 | 23 | 24 | 22 | 21 | 21 |
| 令和３年度 | 21 | 21 | 21 | 19 | 21 | 24 | 26 | 27 | 29 | 33 | 33 | 32 |

② ケアマネジメント技術の向上

セミナーや研修会には、事業所代表者が参加し、事業所内で情報共有することで介護支援専門員個々のケアマネジメント技術の向上を図りました。

5/12　介護報酬改定ＷＥＢセミナー

5/21　科学的介護「ＬＩＦＥ」ケアマネージャーとしての関わり方ＷＥＢセミナー

6/24～主任介護支援専門員研修　全１２回　２名参加

10/27～介護支援専門員 更新研修Ｂ２　全７回

2/2 ～介護支援専門員 専門研修過程Ⅱ　全７回　２名参加

3/23　介護予防ケアマネジメント現任者研修　オンデマンド視聴

3/29　浜松市福祉専門職向け研修
～成年後見制度の活用とチーム支援の考え方～

法人内居宅介護支援事業所代表者会議を開催しました。
5/13　年間計画の共有
9/7　感染症ＢＣＰについての法人間相互協力体制協議
10/8　災害時ＢＣＰ作成について
1/24　災害時ＢＣＰ作成・アセスメント表について
2/7　次年度事業計画（法人内連携箇所）の確認

③ 地域のネットワークの形成・活用と連携
研修会及び交流機会に参加しまた。
6/26　浜松市介護支援専門員連絡協議会 通常総会及び全体研修会
7/16　ケアマネサロン（介護保険の改正と行政・各機関との連携）
8/19　高齢者虐待対応研修会
9/15　西区ケアプラン作成研修会①
11/11 ソーシャルワーク研修会
11/16 西区ケアプラン作成研修会②
2/16　他法人との合同研修会
3/26　浜松市多職種連携事業　西区研修会

認知症キャラバンメイトとして活動に参加しました。
6/9　神久呂小学校４年生を対象とした認知症サポーター養成講座
6/22　篠原小学校４年生を対象とした高齢者福祉体験
10/1　入野小学校４年生を対象に認知症サポーター養成講座
10/26 大平台小学校４年生を対象に認知症サポーター養成講座
11/22 認知症ひとり歩き（徘徊）模擬訓練に参加
11/26 西都台小学校４年生を対象に認知症サポーター養成講座

④ 自法人事業所間の相互協力
山崎園併設事業所間の情報交換を致しました。
10/25 グループホームやまざきデイサービス
1/19　やまざきデイサービスセンター
3/2　やまざきホームヘルパーステーション
3/22　短期入所施設山崎園・ユニット型短期入所施設山崎園

# 生活支援ハウス山崎　令和３年度事業報告

【基本方針】

生活援助員は見守りを主体としつつ、その持てる能力を十分に発揮し高齢者の生活が維持出来るように援助致しました。

介護サービスの支援が必要な方へは、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携を図り、ご利用に繋がるよう支援に努めました。

【重点項目】

① 事業内容

相談しやすい雰囲気作りに心掛け、利用者の体調管理や利用状況を把握し、関係機関との情報共有や連携の強化に努めました。

空床状況の提供、問い合わせの際は受け入れが出来るよう調整、対応しました。

利用延長をされる方が多く、延長申請の届けを提出しました。

介護サービスを要する方に心身状況に合わせたサービスが利用出来るよう助言を行いました。

充実した日常を送っていけるように計画したイベントに参加していただき、季節ごとの掲示物の作成や飾り付けを行いました。

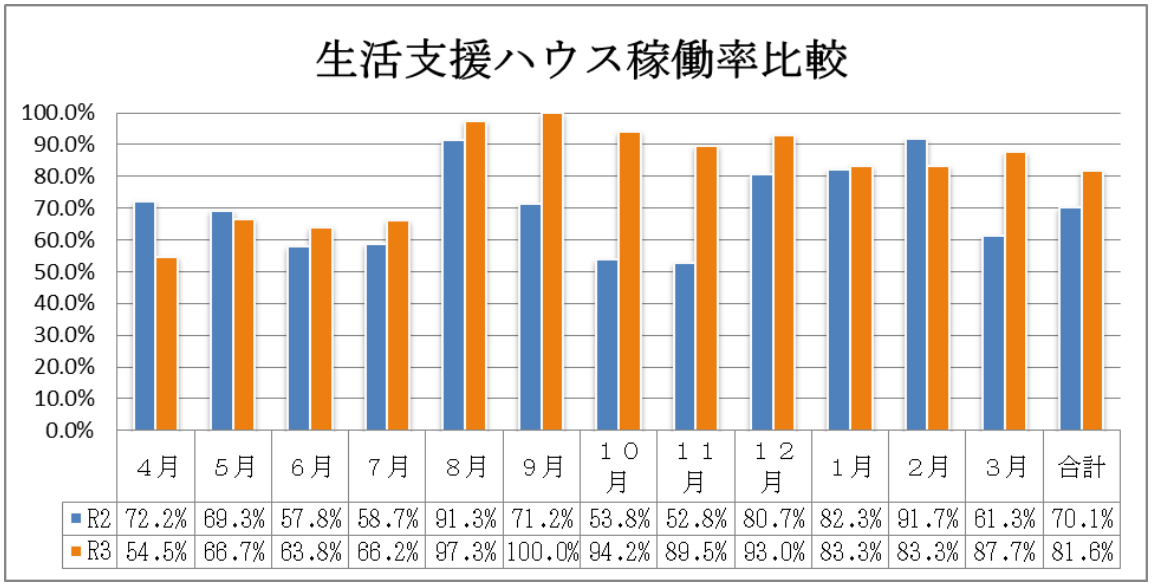
② 利用稼働状況

問い合わせ総件数は 53 件で、前年度より 22 件減少となりました。

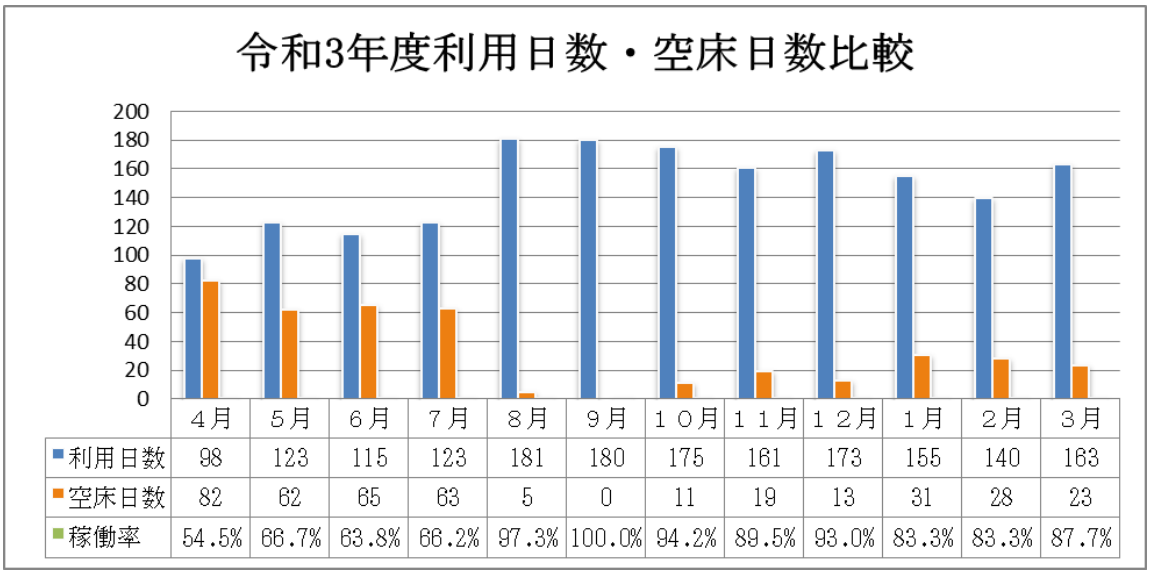
新規利用は 8 件で昨年度より 8 件減少となりました。

高齢者あんしん一時宿泊事業の利用は 1 件、利用期間満了後、生活支援ハウスに移行されました。

年間平均利用率は 81.6%となり、前年度より 11.3%増加、目標とする 70%維持を達成する事が出来ました。利用の長期化により退所者される方が少なく利用率が維持出来たこと、また行政への問い合わせ自体が減少している事で受け入れが少ない傾向にありました。




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R2 | 72.2% | 69.3% | 57.8% | 58.7% | 91.3% | 71.2% | 53.8% | 52.8% | 80.7% | 82.3% | 91.7% | 61.3% | 70.1% |
| R3 | 54.5% | 66.7% | 63.8% | 66.2% | 97.3% | 100.0% | 94.2% | 89.5% | 93.0% | 83.3% | 83.3% | 87.7% | 81.6% |




| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用日数 | 98 | 123 | 115 | 123 | 181 | 180 | 175 | 161 | 173 | 155 | 140 | 163 |
| 空床日数 | 82 | 62 | 65 | 63 | 5 | 0 | 11 | 19 | 13 | 31 | 28 | 23 |
| 稼働率 | 54.5% | 66.7% | 63.8% | 66.2% | 97.3% | 100.0% | 94.2% | 89.5% | 93.0% | 83.3% | 83.3% | 87.7% |

# 救護施設神ケ谷園　令和３年度事業報告

【基本方針】

救護施設は、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、セーフティネット施設としての役割を担う必要がありますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、施設内行事や地域への活動に影響があり、実施が予定通りに進みませんでした。また、利用者の高齢化に伴い転倒事故も増えましたので、日頃の体操や運動を多く実施し筋力低下に注視し、事故防止に努めました。

【介護職員重点項目】

個々の利用者の状態を把握し、残存能力を理解した上で必要な支援をしてきました。しかし、高齢化が進み誤嚥事故や転倒事故も複数回あり、精神障害と認知症が合併している方も多く、支援が難しくなってきています。環境整備として、畳部屋では床対応になっていましたが、高齢化に伴いベッドを導入しました。併せて、居室とトイレへの動線を考え、居室移動等工夫をしてきました。施設感染症対策に関しては、外出を制限した為、日用品は施設で支給、お菓子などの嗜好品は定期的に提供するように変更しました。行事も中止となる中、リモートでカラオケ大会やスポーツ大会に参加し、ゲーム大会やお菓子バイキング、お楽しみ食事会、クラブ活動等を定期的に開催し気分転換を図りました。

【生活相談員重点項目】

施設感染症対策の為、制限がかかる中でも利用者の不安・不満・ストレスを取り除き、安心して生活できるよう努めました。また、関係機関と連絡・調整を図り、感染症を理由に不利益を被らないよう努めました。①利用者の入退所状況②入所者の入所前環境③退所者の退所先④利用者の年齢構成⑤利用者の平均年齢の通りとなりますが、６５歳以上の高齢利用者が多く施設移行待機状態にありますので関係機関へ働きかけ、対象施設等に移行できるよう働きかけています。今年度の対外行事は、ほとんどが中止になりましたので施設内行事に置き換えて実施しました。

①利用者の入退所状況

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 入所 | 男性 | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 2 |
| | 女性 | | | | 1 | | 1 | | 1 | | | | | 3 |
| 退所 | 男性 | 2 | | | | | | 1 | 1 | | | | | 4 |
| | 女性 | | | | | | 1 | 1 | | | | | | 2 |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月末人員 | 男性 | 69 | 69 | 69 | 69 | 69 | 69 | 68 | 67 | 67 | 67 | 67 | 68 | 68 |
| | 女性 | 36 | 36 | 36 | 37 | 37 | 37 | 36 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 36 |
| | 合計 | 105 | 105 | 105 | 106 | 106 | 106 | 104 | 104 | 104 | 104 | 104 | 105 | 104 |

②入所者の入所前環境

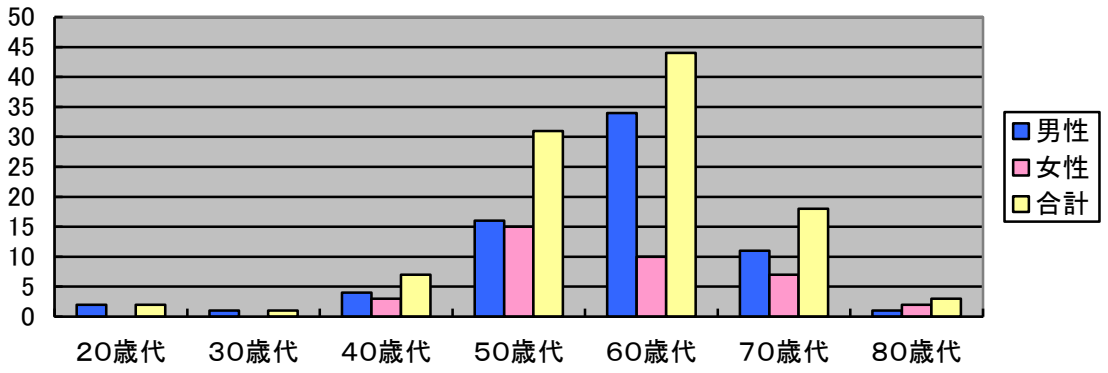
| | |
|---|---|
| 精神科病院から | ２名 |
| 在宅から | １名 |
| その他医療機関から | ２名 |
| 入所者合計 | ５名 |

③退所者の退所先

| | |
|---|---|
| 地域生活への移行者 | ２名 |
| 高齢者施設への移行者 | １名 |
| 総合病院への移行者 | ２名 |
| 支援施設への移行者 | １名 |
| 退所者合計 | ６名 |

④利用者の年齢構成

| 年齢別 | 20 歳～29 歳 | 30 歳～39 歳 | 40 歳～49 歳 | 50 歳～59 歳 | 60 歳～69 歳 | 70 歳～79 歳 | 80 歳以上 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男　性 | 1 | 1 | 3 | １４ | ３４ | １３ | 1 | ６７名 |
| 女　性 | 0 | 0 | 2 | １４ | １３ | 6 | 3 | ３８名 |
| 計 | 1 | 1 | 5 | ２８ | ４７ | １９ | 4 | １０５名 |



⑤利用者の平均年齢

| 区分 | 最低年齢 | 最高年齢 | 平　均　年　齢 | |
|---|---|---|---|---|
| 男　性 | ２６歳 | ８４歳 | ６２．８歳 | ６２．７歳 |
| 女　性 | ４７歳 | ８５歳 | ６６．０歳 | |

【栄養士重点項目】

年１回の嗜好調査と利用者の希望を取り入れつつ毎月２回以上は新メニューを取り入れ、各利用者に応じた食事形態による栄養管理と食事提供を行いました。
利用者のやせの割合を下げることを目標にしていましたが食事形態や摂取状況の変化等もあり逆に割合が上がってしまうケースもありました。
施設感染症対策の為、外出制限もある中食事で旅行気分を少しでも味わっていただきたいと思いご当地メニューとワールドメニューの提供を定期的に実施しました。

①ご当地メニュー（日本）

・沖縄県　沖縄ちゃんぽん　5 月 21 日

・岩手県　盛岡じゃじゃ麺　8 月 2 日

・石川県　ハントンライス　11 月 15 日

・神奈川県　サンマーメン 2 月 10 日

②ワールドメニュー

・タイ　ガパオライス　6 月 25 日

・台湾　ルーロー飯　9 月 8 日

・フランス　ブイヤベース 10 月 22 日

・マレーシア　ミーゴレン　3 月 17 日

【看護師重点項目】

回診や健診を通じて利用者の健康状態を把握し、感染予防と疾病の早期発見に努めました。利用者の訴えに傾聴し、必要に応じて医療機関受診を行い、健康的な生活が送れるよう努めました。

①定期健康診断結果報告

| 日付 | 項目 | 受診者数 | 要精査数 | 要治療者 |
|---|---|---|---|---|
| 毎日 | 検温 | 全員 | | |
| 月１回 | 血圧測定 | 全員 | | |
| 月１回 | 体重測定 | 全員 | | |
| 7/12・19 | 胸レントゲン | ９９人 | ２２人 | ４人 |
| 10/28・29 | 血液検査 | ９８人 | | |
| 10/28・29 | 心電図 | ９８人 | １人 | |
| 10/28・29 | 尿検査 | ９８人 | | |
| ７～１０月 | 聴打診 | １０２人 | | |
| 10/28・29 | 前立腺検査 | ４３人 | １人 | |
| １１～１２月 | 婦人科検診 | ８人 | ０人 | |

②ワクチン接種

| | |
|---|---|
| 新型コロナワクチン | 全員 |
| インフルエンザワクチン | 全員 |
| 肺炎球菌ワクチン | ６名 |

③診療科別通院調べ（のべ人数）

| 受診科 | 整形 | 眼科 | 歯科 | 泌尿器 | 呼吸器 | 皮膚 | 消化器 | 救急 | 内科 | 精神科 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 60 | 54 | 50 | 34 | 34 | 22 | 14 | 7 | 38 | 57 | 27 |

内科・精神科については、精神科４週間毎、内科２週間毎嘱託医の受診以外での、臨時受診数となります。複数の診療科へ受診している人は、それぞれ計上しております。

④医療機関との連絡調整

入院

| | 精神科 | 泌尿器 | コロナ | 整形 | 呼吸器 | 腎臓内 | 神経内 | 消化器 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 8 | 4 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 |

【作業担当重点項目】

新型コロナウイルス感染症の影響で、仕事量が減少傾向ではありましたが昨年に比べ45%の工賃収入増となっています。現在、３社から仕事をいただいておりますが、利用者が安定して作業継続可能な仕事量を今後も確保できるように進めていきます。また、作業の無駄やムラ、可能な限り不良品を出さない為にも適時職員が介入していますが、任せる事も念頭に努めました。

①作業工賃収入

| | |
|---|---|
| ２０１９年度（令和元年度） | ９９５，４４２円 |
| ２０２０年度（令和 ２年度） | ７２９，１２３円 |
| ２０２１年度（令和 ３年度） | １，５９８，４１８円 |

【防災・防犯対策重点項目】

施設消防計画に基づき、８月の夜間避難訓練、９月の総合防災訓練、11 月の施設防災訓練に加え、毎月の避難訓練・消防設備自主点検を実施しました。

また防災備蓄品の点検、保管場所の整理整頓を行い備蓄品の集約を進めました。

施設防犯については、常日頃から防犯意識を持ち、防犯カメラを駆使して不審者の監視を行っています。毎月１回防犯点検を実施し、防犯意識を絶えず保ち続け防犯対策活動に取り組んできました。

【感染症対策重点項目】

新型コロナウイルス感染症につきましては、６月に勤務する職員３名、利用者７名の感染が確認され、クラスター感染へと拡大させてしまいました。関係者の皆様には多大なご心配とご迷惑をお掛けしました。

法人内の協力を得て、終息する事ができましたが、今後の対策の教訓として、感染症対策の強化を継続するとともに、平常時の訓練や物品の管理を定期的に実施し、法人内での協力体制の構築を図っています。

ワクチン接種においても計画、管理を確実に行い、積極的に予防対策をしました。今後も感染拡大、重篤化を防ぐ事を念頭に対策継続しています。

【居宅生活訓練事業重点項目】

居宅生活の訓練生５名に対して、施設近隣に法人が借りている訓練用アパートにて、出納帳による金銭管理指導、献立のチェックによる栄養管理指導、各役所への連絡や書類提出の指導等、退所後の生活を想定した実際の地域生活に近い環境での日常生活訓練・社会生活訓練を行うことにより地域生活に移行できるよう支援を行いました。前年度より訓練を実施していた２名の内１名は、数回の訓練規則違反が見受けられ施設生活に戻る事となり終了。

もう１名は体調不良の為、訓練中止となりました。

残りの３名につきましては、感染症対策に伴い、令和４年１月より中断とし、施設での生活を継続しています。

令和3年度居宅生活訓練事業実施報告書

| 訓練を受けた者 | 年齢 | 訓練期間 | 退所年月日 | 生活訓練等の実施状況 | 障害等の状況 | 退所後の通所先等 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 訓練者A | 58 | 令和2年12月1日～令和3年11月30日 | 退所不可となる | 日常生活訓練<br>健康管理訓練<br>余暇・趣味訓練 | 精神2級 | 単身アパート生活<br>神ケ谷園通所希望 | 規則が守れず近隣住民に迷惑をかけてしまった為退所不可となる。 |
| 訓練者B | 59 | 令和3年1月1日～令和3年12月31日 | 退所不可となる | 日常生活訓練<br>健康管理訓練<br>余暇・趣味訓練 | 精神3級 | 単身アパート生活<br>神ケ谷園通所希望 | 精神状態が悪化した為退所不可となる。 |
| 訓練者C | 62 | 令和3年4月1日～令和5年3月31日 | | 日常生活訓練<br>健康管理訓練<br>余暇・趣味訓練 | なし | 単身アパート生活<br>神ケ谷園通所希望 | 令和4年3月より、感染症対策に伴い、訓練中断。 |
| 訓練者D | 62 | 令和3年9月1日～令和4年8月31日 | | 日常生活訓練<br>健康管理訓練<br>余暇・趣味訓練 | なし | 単身アパート生活<br>一般就労希望 | 令和4年3月より、感染症対策に伴い、訓練中断。 |
| 訓練者E | 61 | 令和4年1月1日～令和4年6月30日 | | 日常生活訓練<br>健康管理訓練<br>余暇・趣味訓練 | なし | 単身アパート生活<br>一般就労希望 | 令和4年3月より、感染症対策に伴い、訓練中断。 |

【保護施設通所事業重点項目】

令和３年度は訓練対象者が５名以下のため事業としての実績はありません。

【生活困窮者就労訓練事業重点項目】

令和３年度は、訓練対象者該当者がおりませんでした。

【苦情について】

令和３年度の苦情件数は１件でした。

事実確認し、報告書を作成し改善済みです。

# 三幸の園デイサービスセンター　令和３年度事業報告

【基本方針】

三幸の園デイサービスセンターは、要介護状態となった場合においても、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

また、利用者が持つ能力を高め、自立支援に努めるとともに、一人ひとりを尊重した、その人らしい生活を支援していきます。

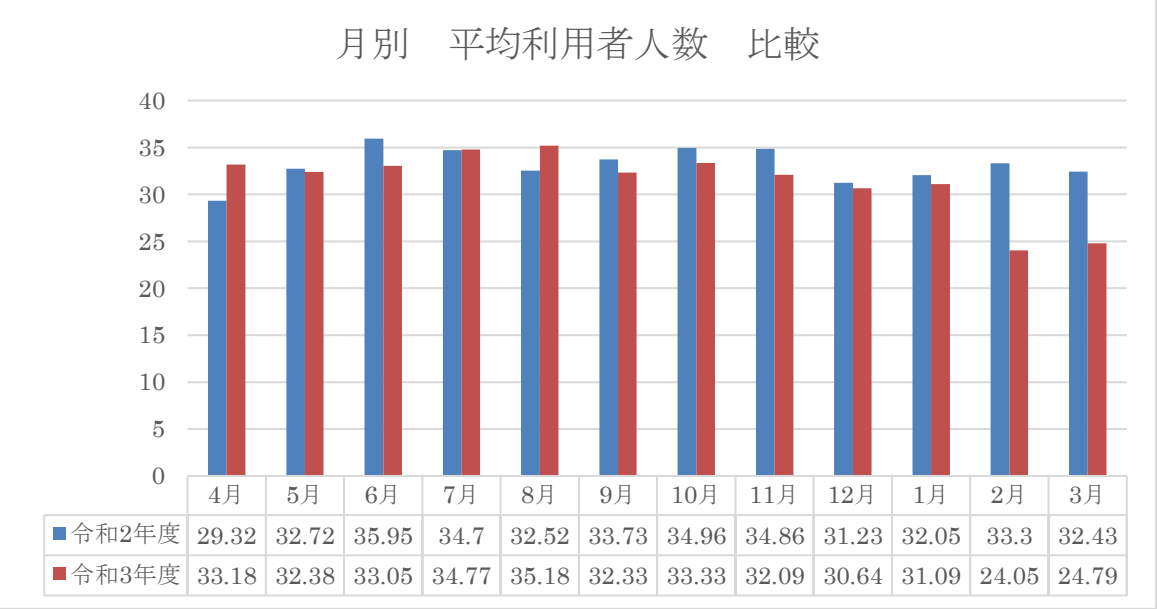
【重点計画】（多職種協働）

一般型、認知症対応型合わせて月の一日平均利用人数４０名以上を目指し、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターへの営業活動、連携を行います。

また、利用者に満足していただける対応、体制、サービス提供を行っていくため、日々のサービス内容の見直しを常に行い改善に努めます。

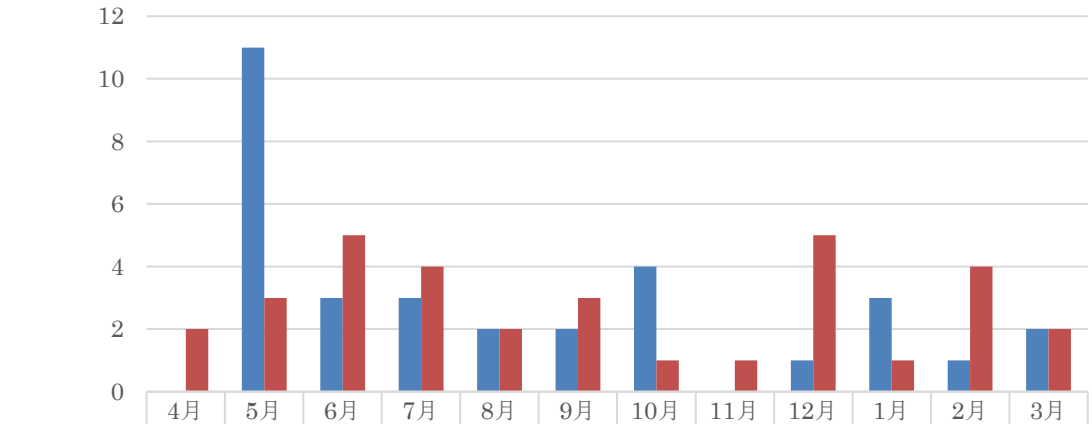
今年度は一日の平均利用者人数が４０名以上となった月はありませんでした。

１２月より体調不良による利用中止や入院、ショートステイ利用による利用中止者が多くみられました。２月、３月は併設ショートステイの新型コロナウイルス感染症クラスターやデイサービス職員の新型コロナウイルス感染により、利用を控える方が多くみられたとともに、デイサービス利用中止時のロングショート利用や施設入所により利用終了者も増加しております。



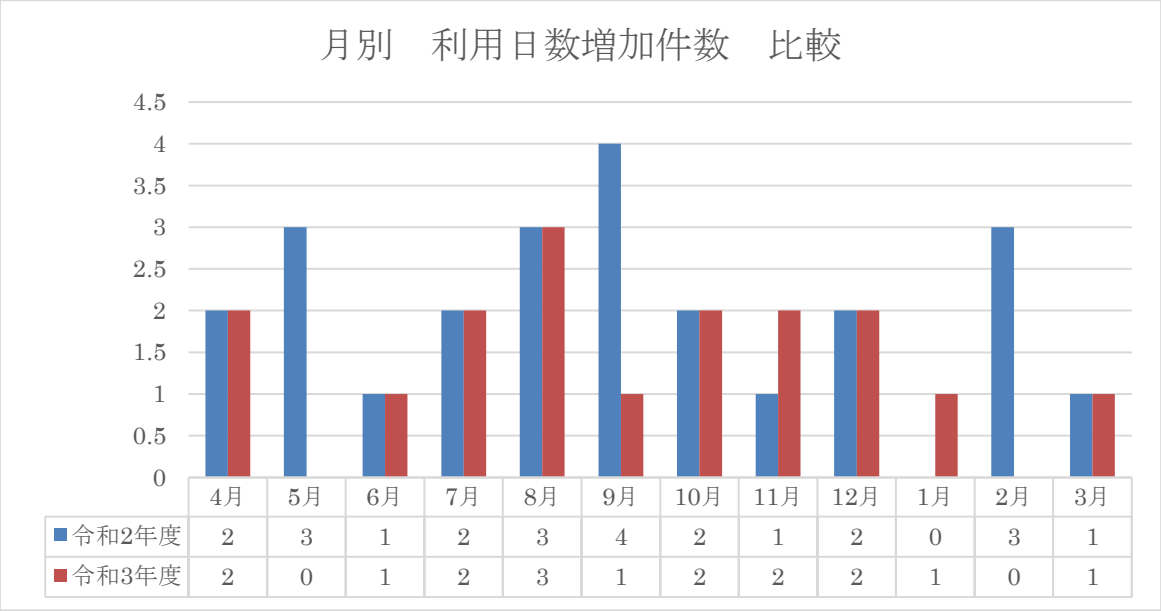

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和2年度 | 29.32 | 32.72 | 35.95 | 34.7 | 32.52 | 33.73 | 34.96 | 34.86 | 31.23 | 32.05 | 33.3 | 32.43 |
| 令和3年度 | 33.18 | 32.38 | 33.05 | 34.77 | 35.18 | 32.33 | 33.33 | 32.09 | 30.64 | 31.09 | 24.05 | 24.79 |

今年度は年間通して３３名と契約をしています。前年度と比較して新規利用者数については年間で１名増加となっています。
前年度は３２名中１６名がライフケアアダージョ大平台入居者となっております。令和３年度は３３名中７名がライフケアアダージョ大平台入居者となっており、自宅から通われる方と多く新規利用者と契約することができています。
営業活動につきましては、ケアマネージャーとの顔の見える関係づくりを心掛けていましたが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、居宅介護支援事業所と地域包括支援センターへの直接訪問は控えています。利用者状況報告や活動報告、空き情報提供は電話または書面にて毎月１回以上行うことで連携しています。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和2年度 | 0 | 11 | 3 | 3 | 2 | 2 | 4 | 0 | 1 | 3 | 1 | 2 |
| 令和3年度 | 2 | 3 | 5 | 4 | 2 | 3 | 1 | 1 | 5 | 1 | 4 | 2 |

利用日数増加件数については、今年度は１７件となっています。前年度よりも７件少なくなっております。
利用者に満足していただける対応、体制、サービス提供を行っていくために、ミーティングを開催して、日々のサービス内容の見直しを行っています。新型コロナウイルス感染症対策のため３密を回避した結果、グループで行う活動よりも個人で行う活動が主になっております。利用者同士の交流の機会が減少した結果、満足度の向上にもつながらなかったと考えられます。
また、自宅での生活に困っている利用者の利用日数増加は前年度と変わりはみられませんでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により交流や余暇目的でご利用をされている利用者の利用日数増加は少なくなっております。自宅での介護負担が多きい利用者については、ショートステイの利用増加やロングショート利用、施設入所となる事が多く見られています。利用者や利用者家族のニーズを傾聴し、デイサービスで出来る限りの対応をしていかなければ、安定した利用の継続には繋がらないと考えております。




| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和2年度 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 2 | 1 | 2 | 0 | 3 | 1 |
| 令和3年度 | 2 | 0 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 |

【基本計画】（多職種協働）

①通所介護計画書、機能訓練計画書の作成

（１）家族、関係機関との連携を強め、常に利用者の健康状態の把握に努めます。

（２）ケアプランを基に利用者のニーズに合わせた計画を作成し、生活機能の維持、向上に努めます。

（３）計画の作成、変更に際しては、利用者及び家族に対して、当該計画の内容を説明し、同意を得ます。

（４）利用者に対し、計画に基づいて各種サービスを提供するとともに、常にその実施状況について多職種協働で評価を行います。

ケアプランを基に通所介護計画書・介護予防通所介護計画書を作成し、能力に応じた自立支援が営まれるように努めています。通所介護計画書・介護予防通所介護計画書は利用者の状態を確認し、評価を行っています。機能訓練計画書についても、ケアプランを基に利用者のニーズに合わせた機能訓練計画書を作成し、生活機能の維持、向上に努めています。機能訓練計画は、利用者の状態を確認し、見直しと評価を行っています。

②年間行事の充実

（１）季節感を感じていただけるようなイベント（ゲーム・製作活動・おやつ作り・誕生日会等）を計画し、行います。

（２）月に３回以上、地域のボランティア団体による慰問、個人によるボランティア（傾聴、活動補助等）を依頼し、企画します。

季節感を感じていただけるイベント（ゲーム・制作活動・おやつ作り・誕生日会等）

については年間計画を作成し、計画に沿って実施しています。新型コロナウイルス感染症予防として、３密にならないように実施しています。
慰問、ボランティアの受け入れについては、新型コロナウイルス感染症の状況をみて今年度の受入れはありませんでした。また、慰問やボランティアからの問い合わせにつきましても前年度より減少しております。慰問やボランティア団体自体が活動を休止していることも考えられます。利用者の満足度向上には欠かせない活動でもありますので、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら可能な限りでの受け入れを行っていきたいと考えております。

③家族、地域住民との連携

（１）家族との連携については、利用前の状態確認、利用中の状態観察、利用後の状態報告等を連絡ノートや送迎時の口頭での申し送りを行います。
（２）家族会を９月に開催し、情報交換をより密に行い、通所介護の取り組みを知っていただく機会を設けます。
（３）利用者、利用者家族、市役所職員、地域住民の代表者を構成員とし、運営推進会議を半年に１回（７月、２月）開催し、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保します。

利用前の状態確認、利用中の状態観察、利用後の状態報告等を連絡ノートや送迎時の口頭での申し送りを行っています。また、活動内容チラシを毎月お渡ししています。家族会につきましては、新型コロナウイルス感染症により今年度の実施はありませんでした。また、認知症対応型の運営推進会議につきましても、今年度は書面開催となっております。

④職員の知識とサービスの質の向上

（１）職員の知識とサービスの質の向上のため、法人内勉強会に積極的に参加するとともに、職員は年間１回以上の外部研修に参加します。
（２）利用者個々のケースに対し、同一の対応が行える様に、職員間の連絡・報告の場として、週１回のミーティングを開催します。
（３）法人内事業所と定期的な職員の交換研修を計画し、行います。交換研修を行うことで、職員の知識向上、サービスの質の向上に努めます。

⑤事故防止

（１）利用者個々の心理状態および身体状態を把握し、職員間の情報共有を行い、転倒等の事故がないよう適切な介護を提供します。
（２）事故発生時は、利用者の生命維持を第一に考え、迅速に対応をします。また事故報告書の作成と事故原因を究明し、再発防止に努めます。
（３）年間の介護事故、自動車事故を前年度よりも減少させるよう、月に１回以上

のリスクマネジメント会議を行い、職員の事故防止の意識を高めます。

今年度は、浜松市に届け出をした事故が０件、それ以外の事故が１５件、自動車事故２件の、合わせて１７件となっています。前年度の年間の介護事故、自動車事故は３１件で、今年度は減少しております。事故の内訳としては、職員対応不備５件、転倒４件、皮膚剥離２件、対人トラブル１件、転落１件、誤薬１件、エスケープ１件となっています。職員が注意すれば防ぐことができる事故が多くみられたため、業務改善、事故の再発防止、事故防止の意識向上に努めています。

⑥法人内デイサービスとの繋がり強化

法人内デイサービス会議を毎月第３水曜日に開催し、情報交換・情報共有を行います。各種フォーマットの統一を図り、同一の対応が行える様に努めます。

法人内デイサービス会議を毎月第３水曜日に開催すると計画をしておりましたが、計画通りに実施することができませんでした。介護保険改正による新たな加算取得のための要件やフォーマットの確認など不定期ではありましたが、法人内デイサービスで共有することができております。ただ、法人内デイサービス間で統一した加算設定や自費部分の設定ができておりませんでした。定期的な情報交換、情報共有の機会を設けて同一の対応が行える様に努めてまいります。

# 三幸の園ホームヘルパーステーション 令和３年度事業報告

【訪問介護員】

利用者の体調、日常行動、言語、動作等を注意深く観察し、早期対応と報告を行い、多職種連携を図っていきます。また、感染症、緊急時、災害時の対応を強化し、慣れ親しんだ地域社会で自分らしい生活が営むことができるように、介護の質を上げた最善のサービスを提供します。

【具体的目標】

① 訪問介護職員の増員

訪問介護職員の増員については、３名→４名となりましたが、ユニット型短期入所施設三幸の園と非常勤兼務の職員１名増加で、他１名が４日/週→３日/週に変更となったため、常勤換算は、２．６人と変化のない状況で運営をしました。
今後もこのままの状況で運営していく予定です。

② 前年度との実績比較

・令和２年度・令和３年度年間月平均値（４月～３月）

| | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体・生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 34.42 | 249.33 | 63.92 | 51.17 | 67.67 | 66.58 | 11.71 |
| 令和３年度 | 37.67 | 240.83 | 21.92 | 63.17 | 95.08 | 60.67 | 11.35 |
| 前年度比 | 109% | 96% | 34% | 123% | 141% | 91% | 97% |

前年度年間件数実績１１０％以上の目標には届きませんでした。複合サービスな前年度を上回るサービスもありますが、身体介護の低下が目立ちますので、身体介護の受け入れを考慮し取り組んでいきたいと思います。

③ 勉強会・研修会の参加

・令和３年度外部研修内容

| | | |
|---|---|---|
| ４月 | 特定事業所加算、特定処遇改善加算のオンラインセミナー | （株）ロジック |
| ７月 | 訪問介護サービスにおけるリスクマネジメント | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会主催 |
| １０月 | 介護事業所のケアマネジメント | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会主催 |
| １月 | 障がい者居宅支援 | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会主催 |

リモート研修４回の外部研修に参加し、目標の３回研修参加は達成し自己啓発に努めました。

担当者会議については、コロナ禍で開催した会議については、参加し多種職連携に努めました。

④ 衛生管理・緊急時・災害時の対応の強化
事業所の対応策を見直し、BCP(業務継続計画)を立て、感染症拡大時・緊急時・災害時でも、可能な限り業務継続できる事業所づくりに努めました。今後もBCP見直しを定期的に行い、対応の強化に努めていきたいと思います。

# 訪問看護ステーション大平台　令和３年度事業報告

【基本方針】

高齢化が進む中、病院や施設ではなく病気を抱えながら在宅を生活の場としている方々やその家族または親族の方に訪問看護サービスを提供する事で安心、安楽に在宅療養ができるように支えていきます。

保健医療機関及び福祉サービス事業所と連携を図り、利用者様に統一した方向性でサービスが提供できるように致します。また、専門的視野で的確な判断・対応していくと共にご本人・ご家族の要望を取り入れた看護サービスを提供致します。

医療ニーズが高い状態で在宅療養される方々に対して在宅で安心して安全に生活できるように訪問看護サービスを提供致します。

また、在宅で終末期を迎える利用者様に対して家族の不安や負担の軽減が図れるように臨機応変に対応していきます。

【計画案】

① ご利用者様のニーズに応じた看護の提供

利用者様やその家族と訪問を重ねるごとに話を聞きながら訪問看護計画書に沿って訪問を行ってきました。終末期を迎える方の緊急時の対応も行い介護負担が軽減できるように対応しました。

令和２年度より令和３年度のほうが年間訪問回数２７４８件から２９４５件となり１９７件増加しています。それにより月の訪問件数が２４５．５件と昨年度より約１６．５件と増加しています。来年度も訪問件数が増えるように利用者、ご家族の話を傾聴し親切丁寧な対応を行い利用者様やご家族に選ばれる訪問看護をめざしていきます。

| | 月平均利用者（年間） | 月平均訪問件数（年間） | 年間訪問件数 |
|---|---|---|---|
| 令和２年度 | ４１．４１　人 | ２２９　件 | ２７４８件 |
| 令和３年度 | ４９．４１　人 | ２４５．５件 | ２９４５件 |

② 医師・ケアマネジャー・多職種との連携

医療機関に毎月５日までには報告書を郵送し、ケアマネジャーへ５日までに報告書を郵送又は手渡しできています。今後もできる限り月初に報告できるように努めていきます。また、今後の治療方針や対応について利用者と家族の意思を確認して必要に応じてケアマネジャーや医師と連携をとり、安心して在宅療養または病院で終末期を迎えられるように調整できました。

今後もケアマネジャーや多職種との連携を行い他事業所との繋がりが増えるようにしていきます。さらに利用者様に対して良いサービスが提供できるようにしていきます。

令和３年度も新型コロナの影響で退院カンファレンスやサービス担当者会議は少なかったですが毎回参加できました。

③ スタッフの育成、知識・サービスの質の向上

施設内での年４回以上の勉強会参加は目標を全員達成できました。

月１回のカンファレンスも開催できています。ミニ勉強会は、時間のない月もあり７５％の開催でした。ミニカンファレンスの発表者の偏りがあるため再度月担当者を決めて開催していきます。

④ 健康管理

令和３年度も利用者様や職員を含め新型コロナをはじめとしての感染予防に注意してきました。新型コロナ感染者は出ませんでしたが、熱発者や体調不良者の対応について感染予防を行い感染防止に努めることができました。家族の新型コロナ感染により職員がみなし濃厚接触者となり、９日間休みとなりましたが、訪問は時間調整して休みにする事なく行えました。

今後も利用者様と家族また、自己と家族の体調管理を行い感染予防に努めていきます。

⑤ 災害の対応

令和３年度は災害がありませんでした。次年度は災害時の対策について少しずつシミュレーションを行い災害時の対応について共通理解ができるように事業継続計画書の作成を含め検討していきます。

⑥ 事業所の安定経営

令和３年度年間月平均２４５件でした。目標の月平均２４０件は、達成できました。今後も訪問件数の維持または、増えるように努力していきます。

# 地域包括支援センター大平台　令和３年度事業報告

地域包括支援センターは地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的かつ継続的な支援を行う地域包括ケアを実現することを目的としています。
運営にあたっては、地域の高齢者等から寄せられるさまざまな期待に応じられるよう、また、介護保険法で定められた地域支援事業が展開できるように、浜松市の運営方針に沿った適正な運営を遂行するとともに、地域包括支援センター相互、また行政との緊密な連携による効率的・効果的な事業展開を図ります。

浜松市の重点取り組み事項『認知症対策の推進』『地域ケア会議の有効活用』『介護予防の推進』に特に力を入れてまいります。

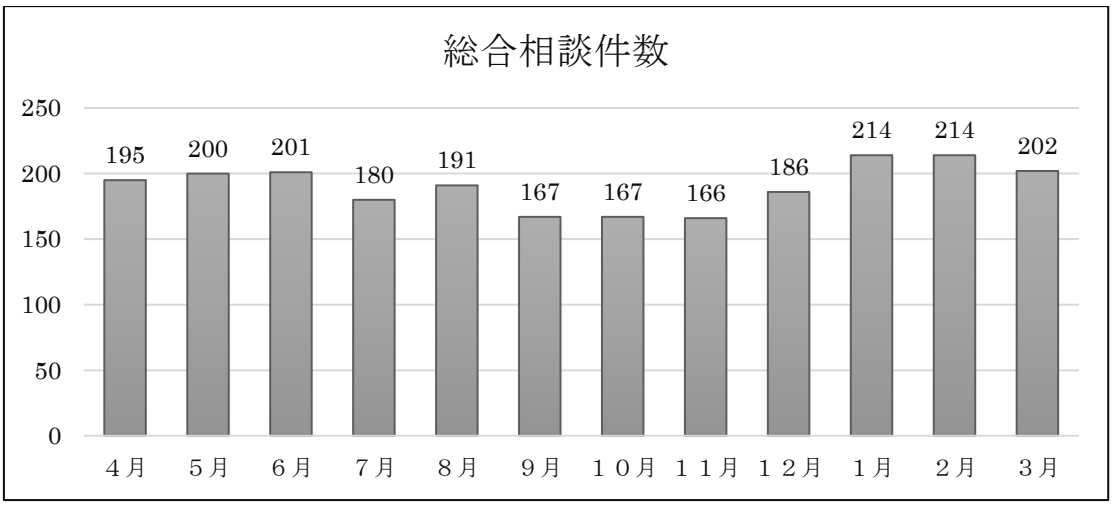
## 事業ごとの計画

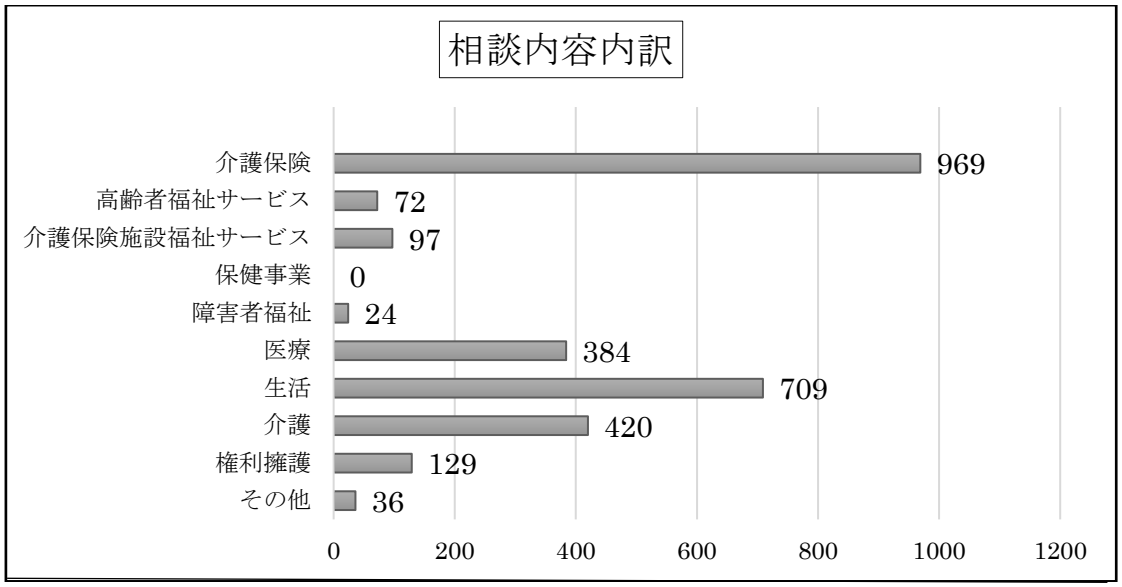
### ①包括的支援事業

（1）総合相談支援業務

・大平台圏域会議は年５回（９月中止）開催。民生委員・関係機関と個別事例を報告し地域情報の収集と支援策の検討を行いました。
・協働センター、集会所、イベント会場、金融機関で年７回出張相談会や介護予防講話を開催しました。
・大平台健康フォーラム事前は４月より事前ミーティングを行い、４月２４日からZOOM配信で再開し、全９回開催しました。令和４月２月・３月はコロナまん延防止措置発令により中止しました。
・毎月１回の民生児童委員協議会へ参加し連携したケース報告をしました。

総合相談件数２２８３件　　前年度比１１１％



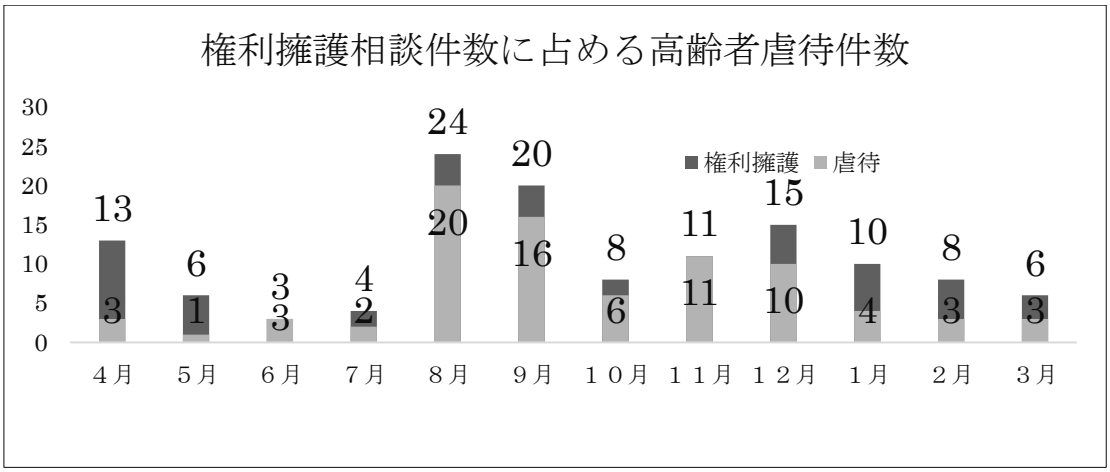



(2)権利擁護業務

○活動実績（権利擁護広報周知活動）

| 活　動　内　容 | 対　象 | 回　数　等 |
|---|---|---|
| 消費者被害防止、成年後見制度周知 | 高齢者サロン、シニアクラブ、サービス事業所 | １７回 |
| 西区包括行政虐待進捗会議 | 西区長寿保険課、西区包括センター | ６回<br>(web 開催含) |
| 成年後見制度申し立て支援 | 担当地区高齢者 | ２件 |

・虐待の早期発見と迅速な対応を行いました。




(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

・圏域内８か所の居宅介護支援事業所へコロナまん延防止の為、中止。

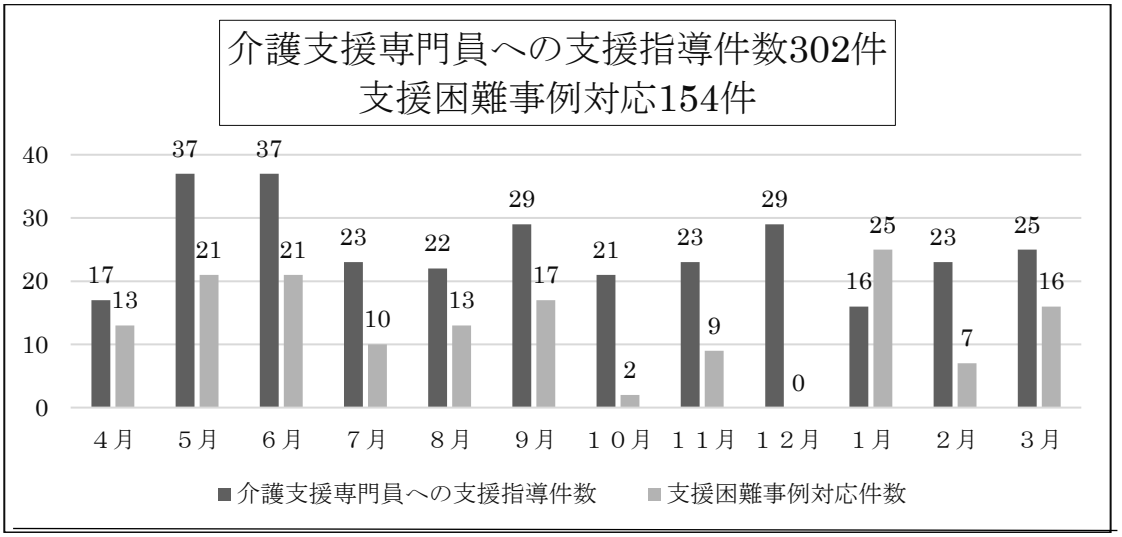
・介護支援専門員と民生委員の事例検討会をコロナまん延防止の為、中止。

・西区地域包括支援センター合同ケアマネサロン１回開催。（ZOOM 配信）

・介護支援専門員演習を含む研修会を２回開催。（ZOOM 配信）

| 対　象 | 内　　容 |
|---|---|
| 地域密着型事業所運営推進会議 | 小規模多機能型居宅介護２ヶ所、地域密着型通所介護３ヶ所、認知症対応型通所介護３ヶ所、認知症グループホーム３ヶ所、地域密着型特別養護老人ホーム１ヶ所、会議出席１回。他、書面報告から回答する。 |

・介護支援専門員へ助言をして同行訪問等を行い、また個別地域ケア会議を開催して課題整理し役割分担、方針を検討しました。




(4)介護予防ケアマネジメント業務（第１号介護予防支援事業）

| 介護予防ケアマネジメントＡ | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| 直営 | 71 | 70 | 71 | 73 | 75 | 68 | 77 | 73 | 75 | 71 | 73 | 67 | 864 |
| 委託 | 47 | 47 | 49 | 50 | 49 | 52 | 54 | 55 | 51 | 54 | 54 | 57 | 619 |

(5)在宅医療・介護連推進業務

| | | |
|---|---|---|
| 西区多職種連携研修開催<br>（Web 配信）<br>（包括三方原、包括大平台主幹） | ８/２８<br>浜松市医師会館 | テーマ：認知症の見立て<br>改善可能な認知症を見逃さない<br><br>講師：千葉大学特任教授<br>上野　秀樹先生 |
| 家族介護教室開催<br>（ハイブリット方式） | １１/２<br>１０：００～<br>１１：３０<br>大平台交流室 | テーマ：もしもの時に備えて自分らしく生きるために<br><br>講師：まちの看護相談室り～ぶ<br>番匠　千佳子様<br>（２５名参加・Web 参加含） |

(6)生活支援・介護予防推進のための基盤整備業務

・篠原地区より地域住民主体で「ゴミ出し支援」が１１月より開始しました。

| | | |
|---|---|---|
| 大平台圏域協議体会議<br>出席（事前打ち合わせ含） | ６／２、６／２８、１０／１１、１０／１９　　全４回 | |
| ロコトレサロン | 新規サロン立上げ　８件 | 既存サロン指導　９件 |

(7)認知症施策の推進業務

| | | |
|---|---|---|
| 認知症サポーター<br>養成講座 | ６／９ | 神久呂小学校 |
| | ７／５ | マニュライフ生命（中区元城） |
| | １０／１ | 入野小学校 |
| | １０／２６ | 大平台小学校 |
| | １１／２６ | 西都台小学校 |
| ひとり歩き高齢者声掛け<br>模擬訓練（包括雄踏主幹） | １１／２２ | 雄踏とびっこ公園<br>スタッフとして協力参加 |

(8)地域見守り支援に関する業務

・新聞店から通報１件。自宅訪問し本人の安全確認と家族と面談ができている。

(9) 地域ケア会議

| 月日 | テーマ | 出席者 |
|---|---|---|
| 5/11 | 認知症独居高齢者が住み慣れた家で安全に生活を継続する為に | 親族（子）、民生委員、司法書士、ケアマネジャー、訪問介護、訪問看護、包括 |
| 6/30 | 独居高齢者が安心安全に生活を続ける為に | 民生委員、西区社会福祉課生活保護担当、包括 |
| 7/16 | 精神疾患が疑われる方の支援体制つくり | 民生委員、障害保健福祉課、西南障がい者相談支援事業所、つながり、社協西地区センター、包括 |
| 1/21 | 精神疾患のある家族を医療へつなげるには | 親族（高齢者夫婦）、民生委員、ケアマネジャー、西南障がい者相談支援事業所、包括 |
| 3/24 | 多問題を抱える高齢者と家族を関係機関で連携支援する為に課題と具体策を知る | 民生委員、社協西地区センター、西南障がい者相談支援事業所、包括 |
| 3/29 | 独居高齢者の生活の場について本人と共に考える | 本人、親族（姉、甥）ケアマネジャー、訪問介護、訪問看護、西区長寿保険課高齢者グループ、西区社会福祉課生活保護担当、包括 |

②指定居宅介護予防支援事業

・介護予防ケアマネジメントＡ、介護予防支援プラン作成件数は３職種一人当たり平均月１８．５件、プランナーは５０件担当しました。
・委託のプラン点検は主任介護支援専門員が確認、指導を行いました。

| 指定介護予防支援事業＋介護予防ケアマネジメントＡ | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| 直営 | 141 | 141 | 146 | 141 | 147 | 140 | 148 | 144 | 143 | 140 | 143 | 137 | 1711 |
| 委託 | 156 | 157 | 157 | 161 | 159 | 162 | 165 | 173 | 169 | 178 | 182 | 191 | 2010 |

# ユニット型短期入所施設三幸の園　令和３年度事業報告

【基本方針】

在宅介護であることを理解し、利用者様が可能な限りその在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、入浴・排泄・食事等の介護やその他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者様の心身の機能の維持だけではなく、利用者様のご家族様の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

【利用者様へのサービス】

① 生活援助の実施（短期入所介護計画の作成・提供）

（１）介護支援専門員の作成する居宅サービス計画書に基づき、月４日以上の定期ご利用者様には、短期入所生活介護（予防）計画を作成し、個々にあった個別援助を提供しました。

（２）ご利用のあった１００％のご利用者様に対し個々のニーズに沿った個別機能訓練計画書を作成し、機能訓練士などによる個別機能訓練を実施しました。

② 情報の共有

（１）依頼のあったサービス担当者会議に参加し、会議開催の無い場合でも書面による情報提供を１００％実施しました。

（２）ロング利用者様は特養のみならず医療系施設など様々な施設に転居されましたが、全ての施設の事前アセスメントに協力し、求めるところの書面での資料を作成し提供致しました。

（３）コロナ過で十分な面会が叶わないご家族様に対し、納涼祭などの季節行事や日常レクリエーション中の笑顔の写真の提供で楽しみの共有を図りました。

（４）上記いずれの場合においても必要時眠りスキャンのデータの共有を行いました。

③ 栄養管理や行事食の実施

（１）粥食やきざみ食、ミキサー食等の形態変更を求めに応じた柔軟な提供のみならず、身体機能の変化や医師の求めに応じた減塩食の提供も行いました。

（２）バイキングメニュー、鍋などの行事食やイベントを以下の通り実施しました。

４月…季節の献立（春の彩り献立）、寿司バイキング、喫茶の会

５月…子供の日献立、母の日献立、季節の献立（八十八夜献立）、新茶とお茶菓子バイキング、喫茶の会

６月…父の日献立、季節の献立（歯と口の健康週間献立）、冷たいデザートバイキング、喫茶の会

７月…七夕献立、土用の丑献立、季節の献立（夏野菜たっぷり献立）、冷たいデザートバイキング、喫茶の会
８月…季節の献立（夏ばて予防献立）、納涼祭・流しそうめん、喫茶の会
９月…非常食使用献立、重陽の節句献立、十五夜献立、秋分の日献立、季節の献立（敬老の日お祝い献立）、和菓子バイキング、慰霊祭献立、喫茶の会
１０月…十三夜献立、ハロウィンおやつ、季節の献立（秋の味覚献立）、釜めし弁当喫茶の会
１１月…七五三献立、恵比寿講（たい焼き）、季節の献立（和食の日献立）、寿司バイキング、喫茶の会
１２月…地の神様（赤飯おにぎり）、冬至献立、クリスマス献立、大晦日献立、クリスマス会（寿司バイキング）、季節の献立（忘年会献立）、喫茶の会
１月…おせち料理、人日の節句（七草粥）、小正月（小豆粥）、季節の献立（体温め献立）、喫茶の会
２月…節分献立、季節の献立（免疫力を高める献立）、鍋メニュー、洋菓子バイキング、喫茶の会
３月…ひな祭り献立、春分の日献立、季節の献立（お花見献立）、寿司バイキング（海鮮丼）、喫茶の会

④　保健衛生の確保

コロナ過の一年でしたが、ご利用者や職員の健康管理を送迎時も含め日常的に行い、体調不良時や緊急搬送時には迅速な対応をしました。
職員全員が高い知識を身につけ対応できるよう勉強会を実施しました。

⑤ 教養娯楽の提供

新聞・図書・雑誌・テレビ等の設置をすると共に、余暇を楽しく過ごしていただけるよう、レクリエーションや季節行事など企画・提供します。また、施設内外での散歩やラジオ体操、集団体操などを実施し、心身機能の維持に努めます。

・レクリエーション・季節行事計画
４月……花見ドライブ
５月……足湯
６月……ボーリング大会
７月……スイカ割り
８月……納涼祭
９月……敬老会
１０月…運動会
１１月…タクティールケア
１２月…クリスマス会

１月……新年祝賀会
２月……節分
３月……ひなまつり

⑥ 過ごしやすい環境づくり

定期巡回を行い５Ｓの徹底を促し、ご利用者様やご家族様も快適に生活できる環境作りを意識し実行しました。

各ユニットのタブレットを用いたＬＩＮＥ通話の出来る環境を整え、ご家族や他施設からの面会を受け入れました。

⑦ 防災・防犯対策の構築

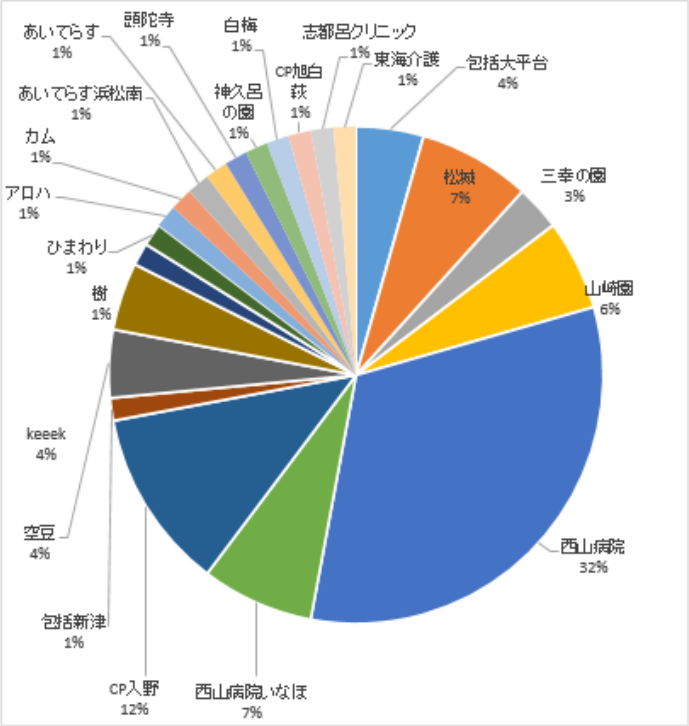
特養三幸の園と合同で、以下の通り消防計画を建てました。コロナ感染対策で一部未実施はあるものの、計画に基づいた年４回の防災訓練と情報伝達訓練を実施しました。

４月…自主点検
５月…防災訓練（避難経路確認）
６月…三幸の園・大平台の園施設巡視
８月…情報伝達訓練（非常連絡網確認）
９月…総合防災訓練（避難訓練、消火訓練、応急処置、炊き出し訓練）
１１月…防災訓練（避難訓練、非常用スロープ確認）
１２月…煙避難訓練（中止）
２月…防災訓練（夜間想定避難訓練、消防への連絡訓練）

⑧ 利用者数の継続安定確保

（１） 地域の介護支援専門員との連携を密に図り、新規ご依頼を年度間で４４事業所より計２１２件の紹介をいただきました。内、契約を７７件実施し、年度内に６８件のご利用がありました。事業所ごとの紹介（利用実績）内訳は以下のとおりです。

| | 居宅介護支援事業所名 | 件数 |
|---|---|---|
| 1 | 地域包括支援センター大平台 | 3 |
| 2 | 松城指定居宅介護支援事業所 | 5 |
| 3 | 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 2 |
| 4 | 山崎園居宅介護支援事業所 | 4 |
| 5 | 西山病院グループ介護保険センター | 22 |
| 6 | 西山病院グループ介護保険センターいなほ | 5 |
| 7 | ケアプランセンター入野 | 8 |
| 8 | 地域包括支援センター新津 | 1 |
| 9 | 空豆ケアプランセンター | 3 |
| 10 | ケアマネラボkeeek | 3 |
| 11 | サポートネット樹 | 1 |
| 12 | ひまわりケアプランセンター | 1 |
| 13 | アロハケアサポートセンター | 1 |
| 14 | ケアプランニングカム | 1 |
| 15 | 居宅介護支援事業所あいてらす浜松南 | 1 |
| 16 | 居宅介護支援事業所あいてらす | 1 |
| 17 | 指定居宅介護支援事業所頭陀寺 | 1 |
| 18 | 神久呂の園　指定居宅介護支援事業所 | 1 |
| 19 | 白梅指定居宅介護支援事業所 | 1 |
| 20 | ケアプランセンター旭白萩 | 1 |
| 21 | 志都呂クリニック居宅介護支援センター | 1 |
| 22 | 東海介護福祉株式会社 | 1 |
| | 合計 | 68 |




（２）事業所パンフレットや各種料金表（１泊用と連泊用）を整備しました。
他法人ケアマネさんからのリクエストを頂戴し、先方事業所にも常時置いていただけており、新規開拓に繋がっています。パンフレットに関しまして、インターネット予約システムのトップページにも常時公開しています。

（３）法人内他事業所との連携について、活動実績は以下の通りです。
三幸の園特養入所…６名、三幸の園ショートから緊急を含む受入れ…３名、山崎園特養入所…４名、山崎園ショートからのロング移行…１名、アダージョ大平台入居…２名、アダージョから緊急を含む受入れ…１０名（１１件）

（４）月間稼働率８０～８５％の確保は１２月のみ未達成でしたが、年度間の平均稼働率の８５％以上は達成しました。下記表のとおり、おおよそ年間通じて安定した利用率の確保ができました。

| 令和３年度 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 年度平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前年度利用率 | - | 40.8% | 64.5% | 63.9% | 87.9% | 93.5% | 88.3% | 87.7% | 78.4% | 90.0% | 95.7% | 93.3% | 80.35% |
| 実績利用率 | 93.2% | 88.7% | 95.5% | 91.3% | 92.4% | 90.5% | 86.8% | 90.5% | 72.3% | 89.8% | 84.5% | 81.3% | 88.77% |
| 月内総利用者数 | 41 | 36 | 37 | 35 | 35 | 30 | 33 | 41 | 38 | 46 | 28 | 33 | 36.08 |
| 月内新規利用者数 | 11 | 3 | 4 | 3 | 5 | 1 | 5 | 11 | 8 | 13 | 1 | 3 | 5.67 |
| 前年度実績比較 | - | 217.4% | 148.1% | 142.9% | 105.1% | 96.8% | 98.3% | 103.2% | 92.2% | 99.8% | 88.3% | 87.1% | 110.5% |

# ライフケアアダージョ大平台　令和３年度事業報告

【ご入居者様へのサービスについて】

≪生活相談員≫－次期入居希望者の増加に繋げるため、広報活動及び外部紹介機関とのネットワーク構築に努めました。

生活支援を充実させるため、日常生活の充実に繋げる各種行事を月に１回以上開催しました。また、入居者・家族に対する必要時の生活相談や入院時対応を適宜実施しました。

≪栄養士・介護用務員≫－毎食事の食堂の配膳・下膳及び給茶の実施を継続し、他法人のサ高住には無いサービス提供を当住宅の価値と位置付けて実施しました。

また、快適な住環境を保つため、毎日のフロア清掃及びゴミ回収を実施するとともに、月２回以上は共有設備である洗濯機と浴室の点検及び清掃を徹底しました。

入居者の希望に応じて外出付き添いや送迎を実施しました。

栄養士会議への年５回参加しました。また、災害対策のため非常食の点検（月１回）と炊き出し訓練（年１回）を三幸の園と合同で実施しました。

≪事務員≫－施設運営上必要となる、各種事務処理の実施と経費削減への主体的取り組み及び、毎日、丁寧なフロントサービスを実施し、有資格職と密な連携を図り、日々の業務に取り組みました。

事務員会議に基本第３金曜日１０：００～リモート会議で参加しました。

併設事業所を含む国民健康保険連合会への介護保険請求及び利用料請求データの伝送と利用料請求書の発送、会計業務・勤怠管理を行いました。

【具体的目標】

毎月末時の入居定員２５名を目指します。

１か月に１回以上ブログやチラシを活用してサービスの特徴や行事内容を外部発信し、毎月末時の入居定員２５名の目標を達成しました。

入居者の満足度向上のため、月１回以上の行事開催又は外出支援を企画実施しました。

入居者の体調変化に早期対応するために、月平均３件の通院付き添い送迎サービスを提供しました。

光熱水費、日用品、ガソリン、事務用品等の費用について前年比３％削減を目指しましたが、感染症に関する衛生用品や原料価格の高騰も重なり、目標は未達成となりました。次年度は、使用量の減少と無駄な支出の削減を洗い出し着手して参ります。

【安定運営・地域交流及び行事の開催について】

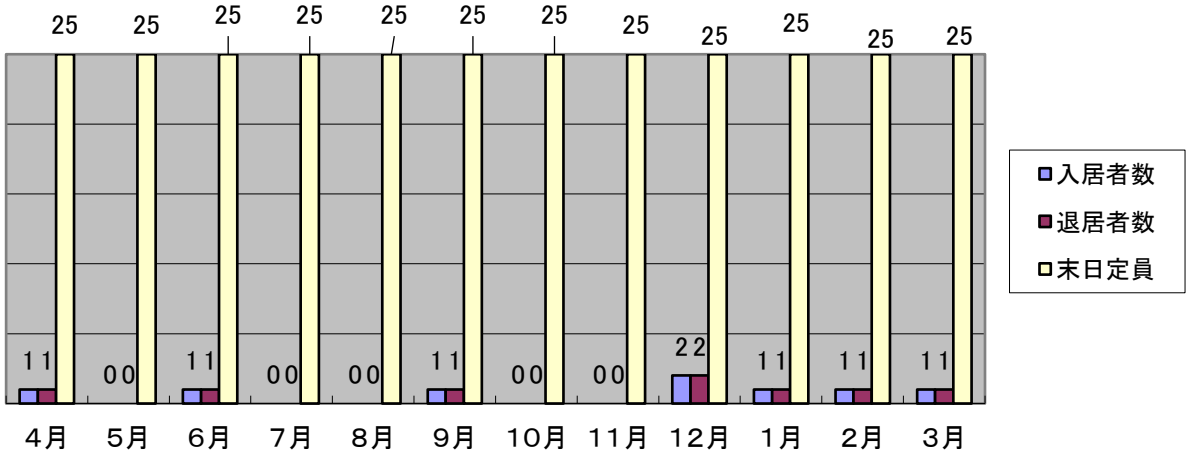
① 定員確保及び多職種連携について【施設長・生活相談員重点項目】

年間を通して、２５名の月末時定員を満たすことができました。しかし、居室内での転倒や認知症症状の悪化等により、身体機能低下が生じた方８名の退居がありました。

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、医療機関の相談室等と情報の共有と積極的な連携を図り、年間５１件の入居問い合わせ・申し込みを頂きました。

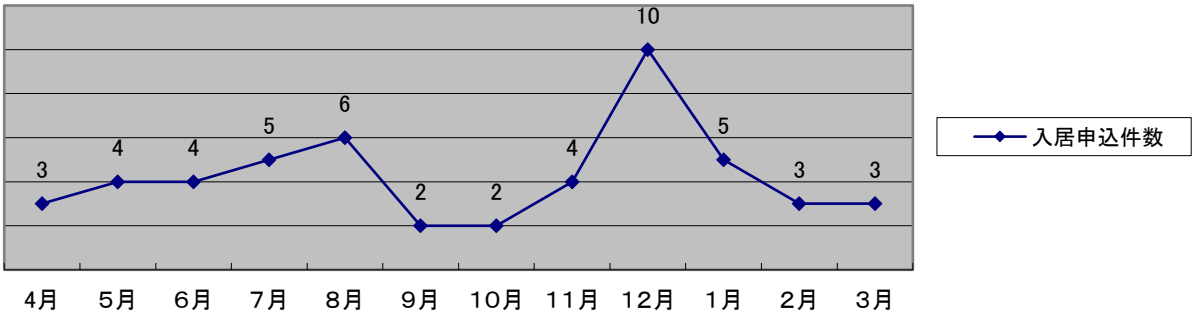
数値目標　定員２５名

| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 入居者数 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 退居者数 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 末日定員 | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ | ２５ |




入居問い合わせ・申し込み件数

| | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 申込件数 | 3 | 4 | 4 | 5 | 6 | 2 | 2 | 4 | １０ | 5 | 3 | 3 | ５１ |



② 地域交流室の活用及び地域交流の機会確保

地域包括支援センター大平台との協働により地域交流室を活用し、いきいき体操教室、手話サークル、地域団体又はケアマネ支援等の活動を定期的に実施しました。

③ 年間行事及び外出支援【多職種連携重点項目】

年間行事として、納涼祭、敬老会、運動会、新年祝賀式、花見ドライブ等を企画実施しました。通院時の送迎は実施しましたが、買い物や観光目的での外出支援は感染症の流行もあり、未実施となりました。

**行事の様子について**

餃子フェス

納涼祭

お好み焼きパーティ

お汁粉提供

# 松城デイサービスセンター　令和３年度事業報告

【基本方針】

私たちが目指すものは、利用者がその居宅において持っている力を使い日常生活を送ることが出来るよう生活に必要な支援、及び機能訓練を行ないます。また利用者の心身機能の維持向上を図ることで更なる生活の質を高めます。

【計画に対する評価】

① 利用者登録数一般型２２名、認知症対応型７名を超えるように努めます。

（１）今年度も新型コロナ感染症の流行が収まらず、常に意識して営業活動のスタイルを終息している時期は訪問中心、蔓延期は、郵送、ＦＡＸ、電話等の方法で地域包括支援センターや居宅支援事業所等へ月平均１５．５件の営業活動を行いました。

（２）ケアマネとの連絡等を密にし、事業所間の報連相を徹底します。
昨年度より始めましたお試し利用（無料）を営業時徹底して伝えたところ、家族へ気軽にお勧め出来ると好評でした。お試し利用を使われた方は、前年度２２件から今年度は３０件と増加しました。新規利用者の獲得に繋がりました。

（３）利用中の利用者家族との連絡を密にし、異変等がみられる時は早めに連絡し早期受診してもらうことにより重症化する前に完治に繋がりました。介護方法に困っているご家族に対しても専門職として答えられる範囲の相談にも応じる事が出来ました。

（４）短時間ご利用、要支援者、事業対象者の方も積極的に受け入を行いました。好評を得たのは要支援者の方で入浴をご希望される方に対しての入浴サービスの実施で、利用者５名、体力不足の為デイサービス利用を控えていた方へ短時間利用サービスの実施を８名の方に、ご利用者の状態に合ったサービス提供をする事が出来ました。

（５）一般型は４月～１０月迄は登録数が伸び悩みましたが、１１月位から徐々に数字が上昇し、１１月～３月は目標である月平均２２名を超える事が出来ました。最高月は２４．０名を達成できました。認知症対応型は４月～７月は目標を達成する事が出来ましたが、それ以外の月は達成できませんでした。認知症型は新規利用者を獲得しても、ロングショート、施設入所、体調不良により病院に入院して利用終了になるケースが非常に多く登録者数の伸び悩やんだ原因となっています。一般型月平均登録者数２１．０名、認知症対応型月平均登録者数６．７名となっており目標にはあと一歩届きませんでした。

② 活動を通じ気持ちが明るくなる雰囲気を大切にします

（１）月に１回以上おやつ作り、製作活動、イベント行事などに季節感のあるものを提供し、ご利用者に楽しんで戴くことができました。
（２）職員間のチームワークを大切にするため、毎週金曜日送迎後、ミーティングの実施と連絡ノートの活用により、今まで以上にコミュニケーションを円滑に図る事ができました。
（３）居心地の良い雰囲気を作るため、職員とご利用者の会話を持てる時間を１日１０分以上設ける事が出来ました。信頼関係も生まれ不満を感じて他のデイサービスへ利用変更したご利用者は０名でした。

③ 事故ゼロを目指し安心安全な施設環境整備を行います
（１）感染症の蔓延を防ぐため、職員と利用者全員が毎日の複数検温及び体調観察チェック表を利用日、出勤日以外も記載し日々の健康管理を徹底しました。換気や酸性水消毒、全員マスク着用、うがい手洗いなど徹底すること、体調の変化に応じて早期対応する事などを実施し感染症の蔓延を防ぐ事が出来ました。
（２）施設内、送迎に使用した車両清掃につきましてもアルコール、酸性水を使って丁寧な清掃、毎回清掃を行いました。
（３）介護保険課に提出した介護事故０件・自動車事故２件（自損事故）でした。介護事故は目標を達成出来ましたが、自動車事故人身事故について、人身事故はありませんでしたが目標達成は出来ませんでした。

④ 慰問・ボランティアに関して。
（１）慰問ボランティアは新型コロナ感染症流行の為今年度は受入０回でした。
（２）上記の理由と同じく実習生の受け入れも０件でした。

⑤ 通所介護計画書・介護予防通所計画書に関して
（１）ケアプランを基にご利用者に無理なく、自立支援が営まれるように作成しました。
（２）作成はご利用者及びご家族が理解し易いように専門用語をなるべく控え作成しました。
（３）評価は全職種共同で行いました。

⑥ 個別機能訓練計画書・運動機能向上計画書に関して
（１）ご利用者の身体状況をしっかり把握して作成しました。
（２）ケアプラン其に利用者のニーズに合わせ作成しました。
（３）評価は全職種共同で行いました。
（４）計画書に基づいて機能訓練を実施しました。

⑦ 家族とのやりとり

（１）ご利用者のバイタル、検温測定、体重測定の結果、心身の状態を連絡ノートに記載しました。

（２）レクリエーション活動、表情、どのような感じで過ごされたことも連絡ノートに記載しました。

（３）急を要する件や、重要事項は直接ご家族様と連絡を取り報告をしました。

（４）送迎の際には、笑顔でのあいさつ及びご家族と口頭の申し送りも行えました。

（５）松城かわら版を今年度より一般型・認知症型と分けて毎月作成しました。レクリエーション活動の内容、ご利用者の活動写真など掲載し見える化を行いました。

⑧ 家族とのやりとり

（１）新型コロナ感染症の流行が納まらず地域のイベントが中止になり手伝い、参加ができませんでした。

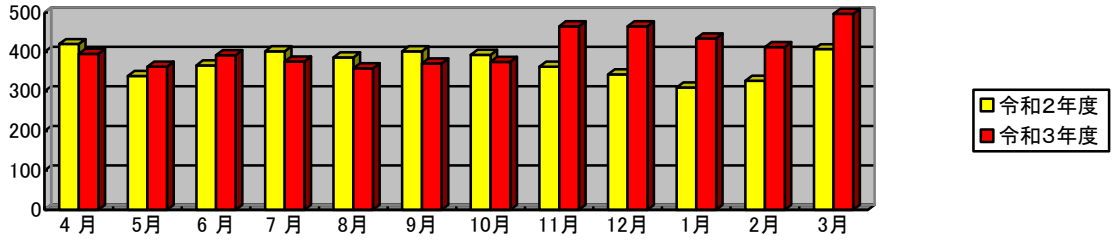
（２）認知症対応型は運営推進会議を年２回開催しました。新型コロナ感染症の流行が納まらず書面開催としました。

（３）毎年行われている、「中央地区社会福祉協議会総会」に参加し地域の代表者の方々と交流をしました。

月別利用者数

一般型　（人）

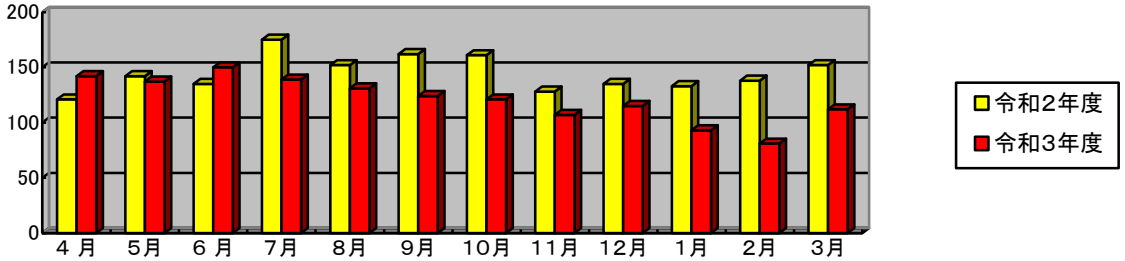
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 月平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 稼働日数 | 22 | 21 | 22 | 22 | 22 | 22 | 21 | 22 | 22 | 20 | 20 | 23 | 21.58 |
| 延べ人数 | 395 | 363 | 392 | 376 | 359 | 371 | 375 | 465 | 465 | 434 | 412 | 497 | 408.67 |
| 平均/日 | 18.0 | 17.3 | 17.8 | 17.1 | 16.3 | 16.9 | 17.9 | 21.1 | 21.1 | 21.7 | 20.6 | 21.6 | 18.95 |
| 平均介護度 | 1.6 | 1.6 | 1.6 | 1.6 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.6 | 1.6 | 1.5 | 1．54 |




月別利用者人数

認知症型　（人）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 月平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 稼働日数 | 22 | 21 | 22 | 22 | 22 | 22 | 21 | 22 | 22 | 20 | 20 | 23 | 21.58 |
| 延べ人数 | 142 | 137 | 150 | 139 | 131 | 124 | 121 | 107 | 115 | 93 | 81 | 112 | 121.0 |
| 平均/日 | 6.5 | 6.5 | 6.8 | 6.3 | 6.0 | 5.6 | 5.8 | 4.9 | 5.2 | 4.7 | 4.1 | 4.9 | 5.6 |
| 平均介護度 | 3.1 | 2.8 | 3.0 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.6 | 3.1 | 3.1 | 3.0 | 3.1 | 3.17 |



レクリエーション活動報告

【おやつ作り】

４月　　パンケーキ
５月　　かしわ餅
６月　　お好み焼き
７月　　わらび餅・水まんじゅう
８月　　カラフルあんみつ
９月　　ピザ
１０月　芋ようかん
１１月　たこ焼き
１２月　クリスマスケーキ
１月　　お汁粉
２月　　蒸し饅頭
３月　　ぼた餅

【個別制作】

４月　　ひよこの家
５月　　花と虫の壁飾り
６月　　折り紙あじさい
７月　　七夕飾り
８月　　防災グッズ作り
９月　　菊の壁飾り
１０月　折り紙の壁飾り
１１月　フラワーアレンジメント
１２月　干支（虎）の置物
１月　　フェルトの花盛
２月　　ハートのリース
３月　　桜の飾り

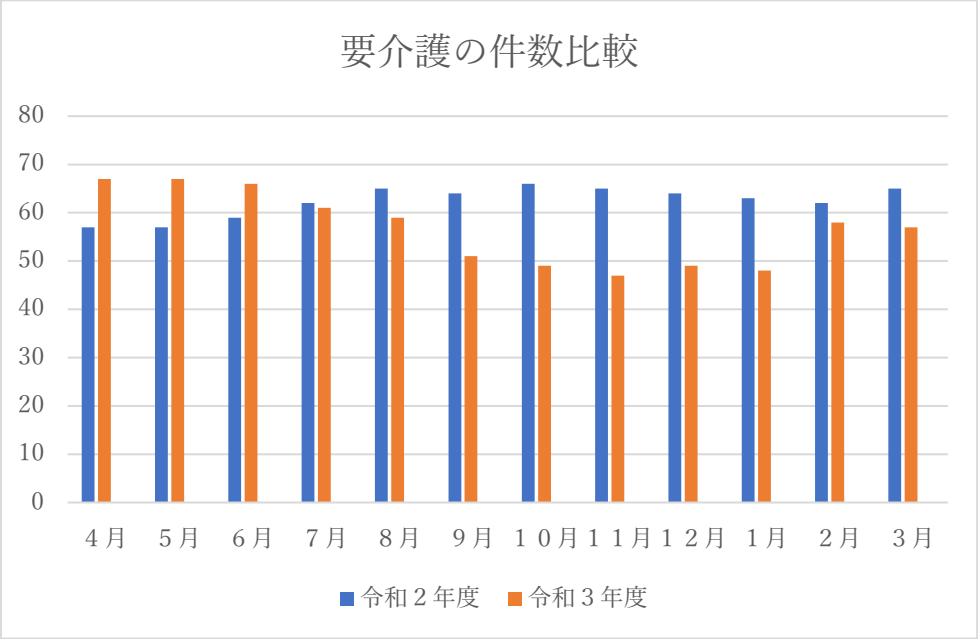
# 松城指定居宅介護支援事業所　令和３年度事業報告

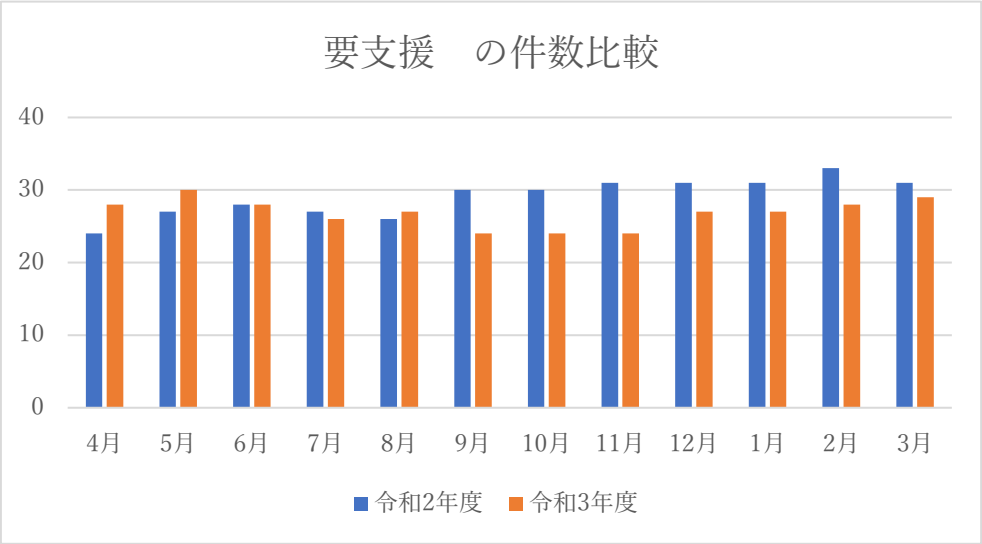
【基本方針】

利用者ニーズに基づくケアマネジメントを実践するとともに、安定的に事業運営するために自法人・他法人・あらゆる地域資源とのネットワークの形成を常に意識し、行動します。

① 事業所収支の安定運営

（1） 前年度との請求件数




介護支援専門員一人あたりの月平均実績、要介護３０件・要支援１４件となりました。

年度内の常勤換算変動もあり、件数の変動が多い月もありました。
職員間で情報共有が行えるよう、定期的なミーティング、必要に応じて二人体制での訪問を行いました。

(2) 加算取得状況

要介護初回加算・２９件、要支援初回加算・委託連携加算・７件、通院時情報連携加算・１４件、入院時情報連携加算Ⅰ・１２件、入院時情報連携加算Ⅱ・４件、退院退所加算Ⅰ・１件の加算を取得しました。

② 法人及び事業所内の業務の見直しと標準化

・法人内居宅との情報共有、業務統一のために定期的な会議を実施致しました。
・事業所内ケースの情報共有、業務の見直しを行いました。
（ケース会議の実施・スケジュールの見える化・二人体制での訪問）
・ＩＣＴの導入に向けて準備を進め、令和４年度よりタブレットを導入し、件数の幅を増やしていく予定です。

③ 地域のネットワーク形成・活用と連携

・中区・西区の包括主催で開催された研修に参加し、他事業所や民生委員との連携、ネットワークの構築を図りました。

【参加した研修】

民生委員との交流会・認知症カフェとケアマネの交流会（地域包括佐鳴台主催）・中区包括主催演習事業２回・中区包括主催ケアトーク広場・中区包括主催虐待研修・中区介護支援専門員連絡協議会主催研修・地域包括大平台主催介護教室・他法人居宅（　医療法人和恵会　様・社会福祉法人　七恵会　様）の事例検討会に２回参加し、資質向上やネットワーク形成を行いました。その他、法定研修を受講し、個々のスキル向上に努めました。

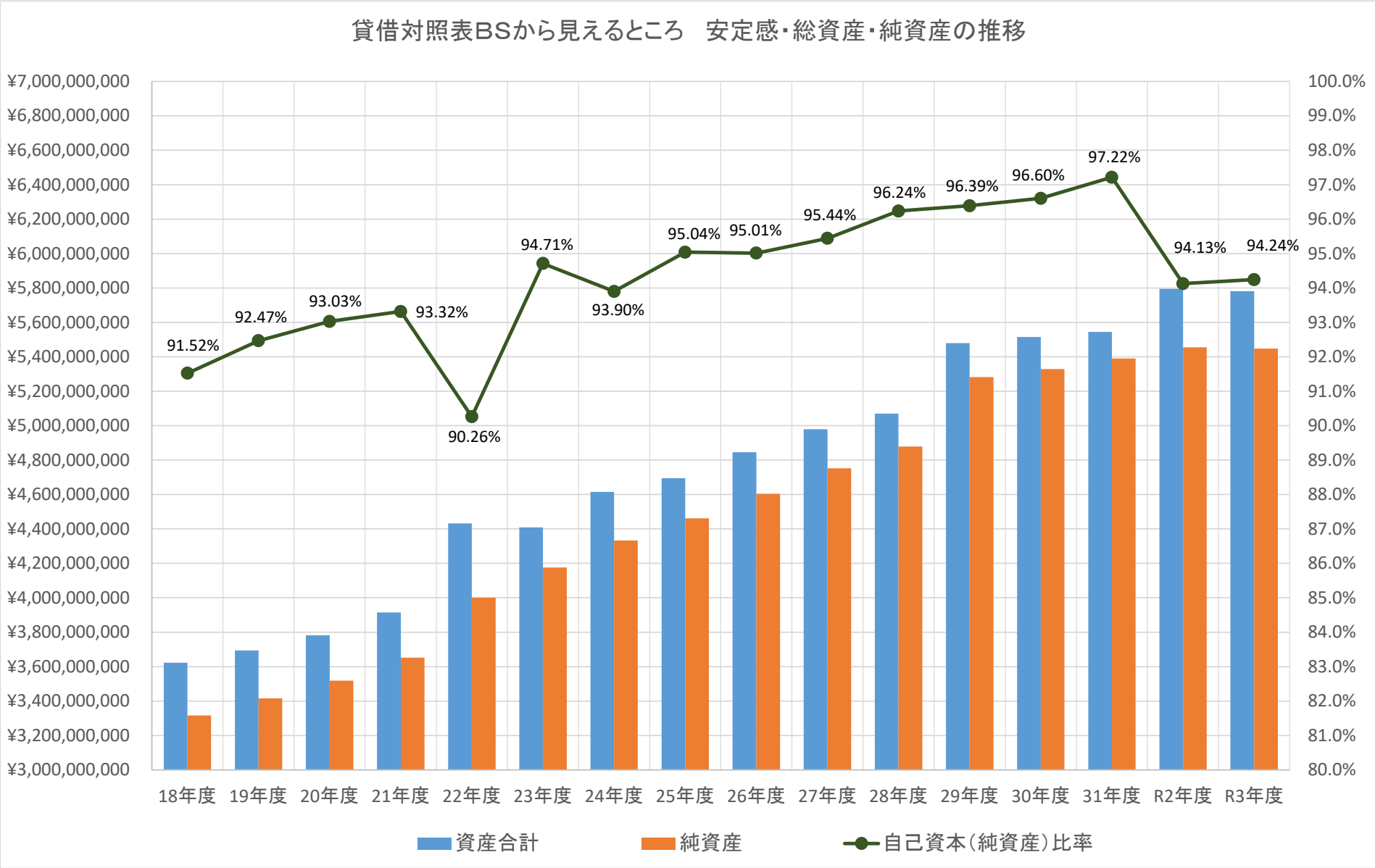
・利用者様の入院時は情報連携提供、退院時には退院カンファレンスに参加し、病院との連携に努めました。
・西都台小学校の福祉体験・認知症サポーター養成講座に参加しました。

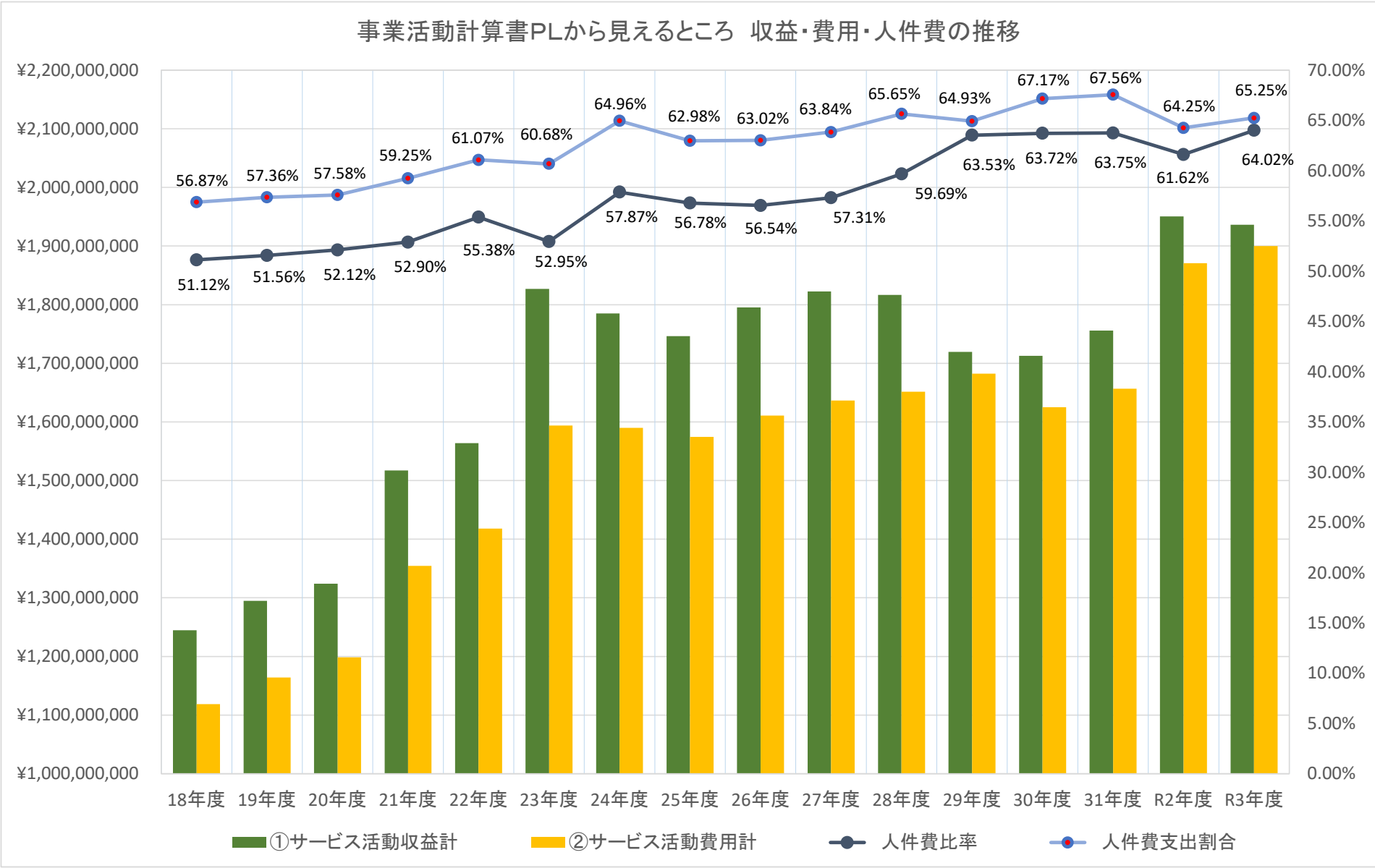
④ 自法人間による相互協力

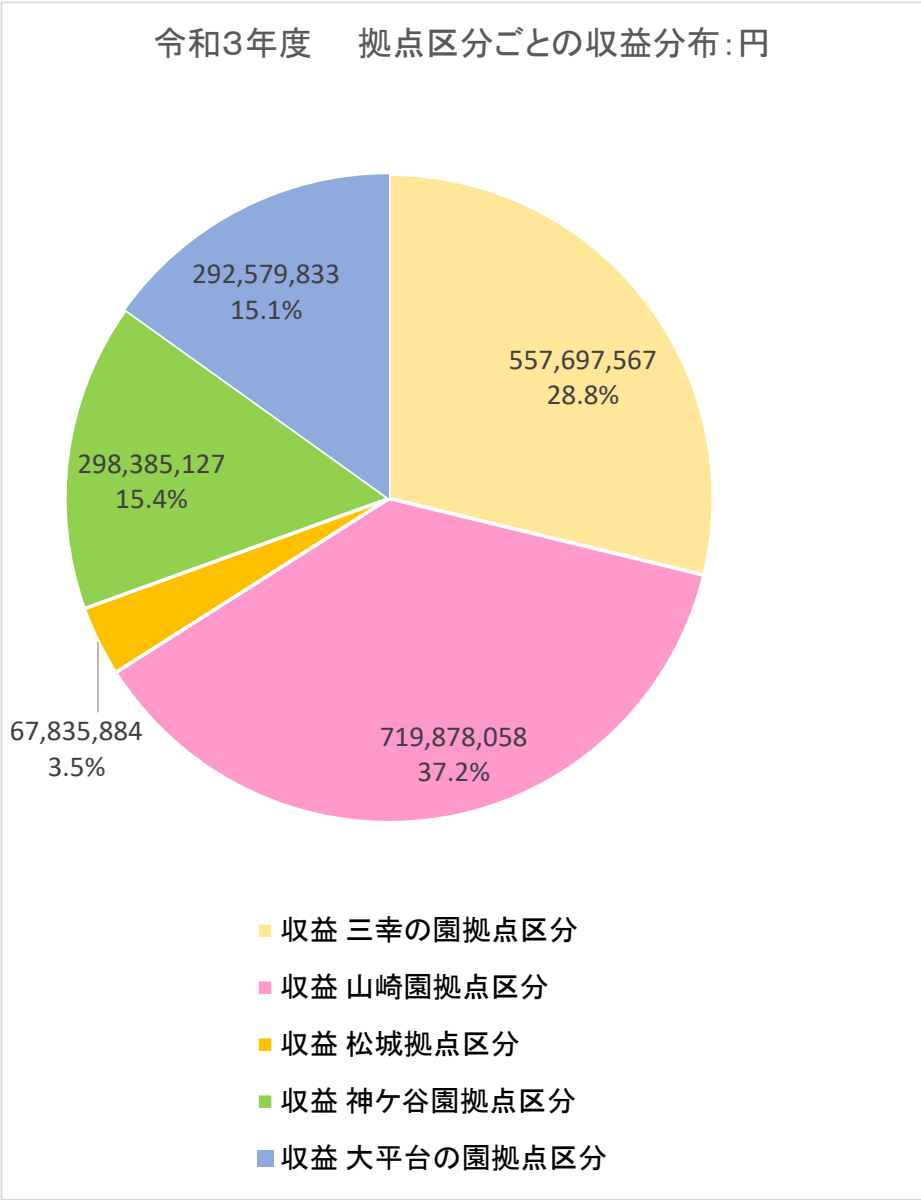
・居宅介護支援事業所として利用者及び関係機関へ迅速かつ丁寧な対応を心がけ、良好な関係作りを構築しました。
・２か月に１回、法人内居宅の管理者が集まり、地域のニーズ・利用者様のニーズについての情報共有を行いました。

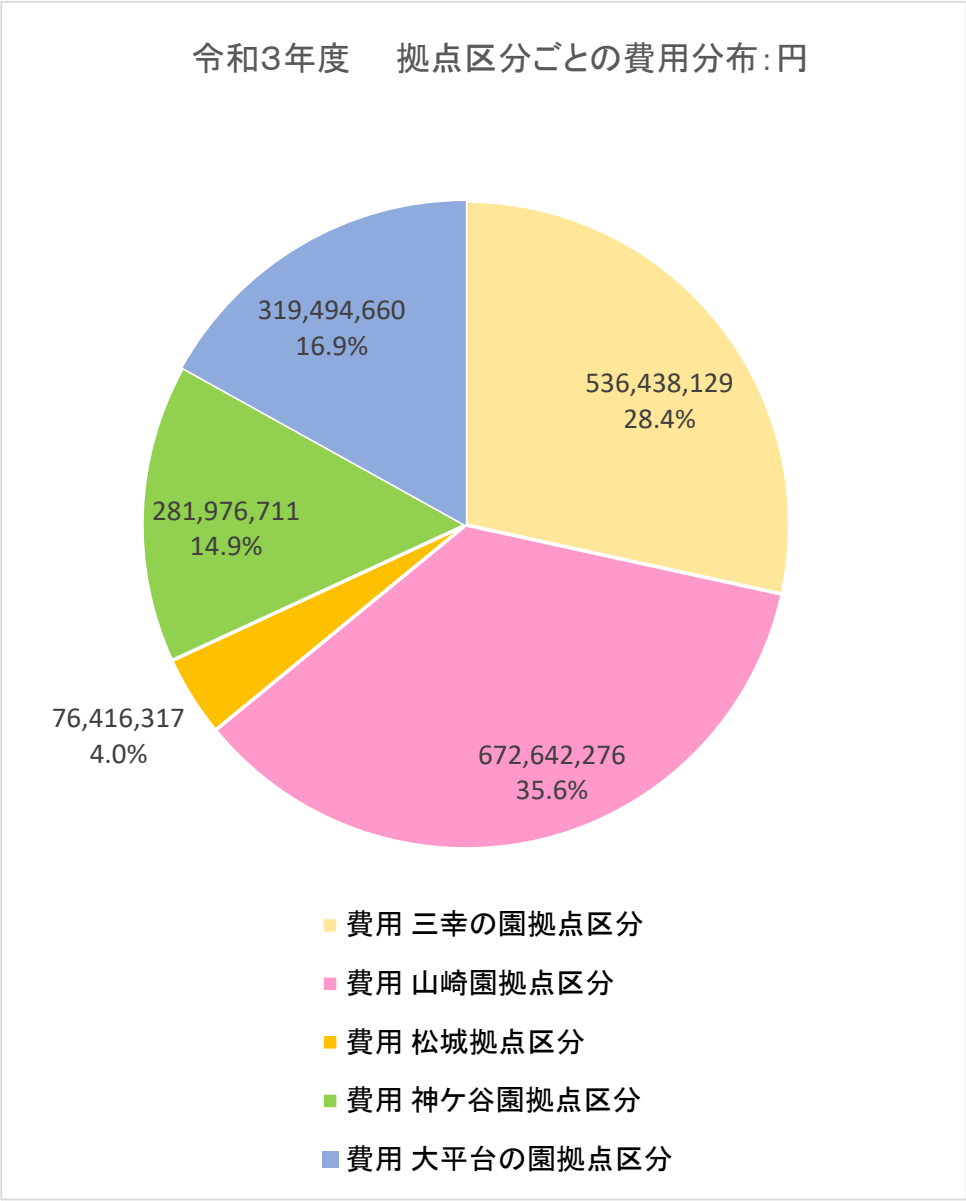
⑤ 地域ニーズの順応及び利用満足度向上のため、法人事業所間の情報交換開催

・令和３年度は事業所間の情報交換をする機会を設けることができませんでした。


貸借対照表BSから見えるところ　安定感・総資産・純資産の推移
¥7,000,000,000
¥6,800,000,000
¥6,600,000,000
¥6,400,000,000
¥6,200,000,000
¥6,000,000,000
¥5,800,000,000
¥5,600,000,000
¥5,400,000,000
¥5,200,000,000
¥5,000,000,000
¥4,800,000,000
¥4,600,000,000
¥4,400,000,000
¥4,200,000,000
¥4,000,000,000
¥3,800,000,000
¥3,600,000,000
¥3,400,000,000
¥3,200,000,000
¥3,000,000,000
100.0%
99.0%
98.0%
97.0%
96.0%
95.0%
94.0%
93.0%
92.0%
91.0%
90.0%
89.0%
88.0%
87.0%
86.0%
85.0%
84.0%
83.0%
82.0%
81.0%
80.0%
91.52%
92.47%
93.03%
93.32%
90.26%
94.71%
93.90%
95.04%
95.01%
95.44%
96.24%
96.39%
96.60%
97.22%
94.13%
94.24%
18年度
19年度
20年度
21年度
22年度
23年度
24年度
25年度
26年度
27年度
28年度
29年度
30年度
31年度
R2年度
R3年度
資産合計
純資産
自己資本（純資産）比率


事業活動計算書PLから見えるところ　収益・費用・人件費の推移
¥2,200,000,000
¥2,100,000,000
¥2,000,000,000
¥1,900,000,000
¥1,800,000,000
¥1,700,000,000
¥1,600,000,000
¥1,500,000,000
¥1,400,000,000
¥1,300,000,000
¥1,200,000,000
¥1,100,000,000
¥1,000,000,000
70.00%
65.00%
60.00%
55.00%
50.00%
45.00%
40.00%
35.00%
30.00%
25.00%
20.00%
15.00%
10.00%
5.00%
0.00%
56.87%
57.36%
57.58%
59.25%
61.07%
60.68%
64.96%
62.98%
63.02%
63.84%
65.65%
64.93%
67.17%
67.56%
64.25%
65.25%
51.12%
51.56%
52.12%
52.90%
55.38%
52.95%
57.87%
56.78%
56.54%
57.31%
59.69%
63.53%
63.72%
63.75%
61.62%
64.02%
18年度
19年度
20年度
21年度
22年度
23年度
24年度
25年度
26年度
27年度
28年度
29年度
30年度
31年度
R2年度
R3年度
①サービス活動収益計
②サービス活動費用計
人件費比率
人件費支出割合


令和3年度　拠点区分ごとの収益分布:円
557,697,567
28.8%
719,878,058
37.2%
67,835,884
3.5%
298,385,127
15.4%
292,579,833
15.1%
収益 三幸の園拠点区分
収益 山崎園拠点区分
収益 松城拠点区分
収益 神ケ谷園拠点区分
収益 大平台の園拠点区分


令和3年度　拠点区分ごとの費用分布:円
536,438,129
28.4%
672,642,276
35.6%
76,416,317
4.0%
281,976,711
14.9%
319,494,660
16.9%
費用 三幸の園拠点区分
費用 山崎園拠点区分
費用 松城拠点区分
費用 神ケ谷園拠点区分
費用 大平台の園拠点区分

| 令和３年度 | 三幸会統括 | 前年度比 | 法人本部 | 特別養護老人ホーム三幸の園110床 | 短期入所施設三幸の園20床 | 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 三幸の園ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ定員人 | 三幸の園ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ | 訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ大平台 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ大平台 | ユニット型短期入所施設三幸の園 | ライフケアアダージョ大平台 | 特別養護老人ホーム山崎園50床 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園50床 | 短期入所施設山崎園20床 | ユニット型短期入所施設山崎園10床 | やまざきﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ定員35人 | やまざきﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰｽﾃｰｼｮﾝ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑやまざき9室ﾃﾞｲ3人 | 山崎園居宅介護支援事業所 | 生活支援ハウス山崎6室 | 松城デイサービスセンター定員42人 | 松城指定居宅介護支援事業所 | 救護施設神々谷園110床 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **Ⅰ：貸借対照表ＢＳ** | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①資産合計 | 5,780,938,200 | 99.8% | 232,066,997 | 969,762,301 | 268,342,816 | 68,673,695 | 352,441,888 | 4,416,125 | 36,656,788 | 95,905,116 | 442,604,203 | 480,749,004 | 508,828,300 | 526,801,517 | 138,538,736 | 113,178,135 | 77,498,922 | 14,355,232 | 60,438,191 | 20,700,995 | 34,980,091 | 184,830,590 | 7,278,028 | 1,141,890,530 |
| 拠点区分毎 | | | 232,066,997 | 1,306,778,812 | | | 1,412,773,124 | | | | | | 1,495,320,119 | | | | | | | | | 192,108,618 | | 1,141,890,530 |
| 内　退職給付引当資産 | 22,215,398 | 106.4% | 186,400 | 5,225,200 | 352,000 | 407,200 | 1,028,600 | 69,000 | 131,200 | 428,000 | 897,400 | 566,000 | 2,022,400 | 3,216,582 | 372,600 | 441,800 | 1,187,200 | 158,800 | 635,000 | 379,600 | 200,200 | 1,061,416 | 324,400 | 2,924,400 |
| 内　移行時特別・施設設備整備・修繕積立・人件費積立 | 731,505,420 | 117.7% | 220,000,000 | 70,505,420 | 122,350,000 | 33,000,000 | 13,150,000 | 0 | 4,000,000 | 0 | 2,000,000 | 0 | 3,000,000 | 73,000,000 | 37,000,000 | 18,500,000 | 3,000,000 | 0 | 0 | 5,000,000 | 0 | 6,000,000 | 1,000,000 | 120,000,000 |
| 拠点区分毎 | | | 220,000,000 | 225,855,420 | | | 19,150,000 | | | | | | 139,500,000 | | | | | | | | | 7,000,000 | | 120,000,000 |
| ②流動資産 | 1,043,676,209 | 104.7% | 10,486,924 | 209,254,643 | 91,040,181 | 23,328,974 | 44,357,123 | 4,347,124 | 31,840,282 | 22,044,291 | 27,419,618 | 4,662,291 | 121,015,418 | 112,262,826 | 59,028,053 | 23,570,718 | 34,380,365 | 9,796,813 | 22,648,423 | 13,768,877 | 8,332,038 | 35,193,520 | 5,616,565 | 129,281,142 |
| 内　現金・預金 | 815,669,310 | 107.8% | 10,484,802 | 141,303,937 | 82,872,048 | 20,348,866 | 35,630,181 | 2,706,805 | 27,802,340 | 16,242,503 | 16,606,546 | 711,952 | 90,166,566 | 75,101,395 | 50,007,281 | 19,804,440 | 24,708,765 | 8,101,990 | 16,304,795 | 10,980,040 | 6,892,223 | 26,167,843 | 4,013,149 | 128,710,843 |
| ③負債合計 | 332,883,659 | 97.8% | 190,140 | 44,780,526 | 2,843,157 | 1,929,300 | 46,793,365 | 974,560 | 1,609,863 | 17,975,597 | 56,952,987 | 66,119,491 | 20,304,961 | 21,816,396 | 3,850,549 | 3,025,750 | 6,066,770 | 1,129,034 | 4,166,731 | 1,851,167 | 1,097,816 | 6,205,020 | 844,308 | 22,356,171 |
| 拠点区分毎 | | | 190,140 | 49,552,983 | | | 190,425,863 | | | | | | 63,309,174 | | | | | | | | | 7,049,328 | | 22,356,171 |
| ④流動負債 | 165,503,261 | 107.0% | 3,740 | 39,555,326 | 2,491,157 | 1,522,100 | 10,492,670 | 905,560 | 1,478,663 | 6,073,542 | 12,425,847 | 10,764,381 | 18,282,561 | 18,599,814 | 3,477,949 | 2,583,950 | 4,879,570 | 970,234 | 3,531,731 | 1,471,567 | 897,616 | 5,143,604 | 519,908 | 19,431,771 |
| 内　1年以内返済予定設備資金借入金 | 20,004,000 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,980,996 | 0 | 0 | 1,620,324 | 6,161,232 | 7,241,448 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内　賞与引当金 | 78,756,000 | | 0 | 20,190,000 | 1,107,000 | 1,231,000 | 3,354,000 | 570,000 | 1,167,000 | 2,321,000 | 3,923,000 | 1,683,000 | 10,007,000 | 9,958,000 | 1,608,000 | 1,529,000 | 3,014,000 | 630,000 | 2,138,000 | 1,262,000 | 466,000 | 3,029,000 | 449,000 | 9,120,000 |
| ⑤固定負債 | 167,380,398 | 90.1% | 186,400 | 5,225,200 | 352,000 | 407,200 | 36,300,695 | 69,000 | 131,200 | 11,902,055 | 44,527,140 | 55,355,110 | 2,022,400 | 3,216,582 | 372,600 | 441,800 | 1,187,200 | 158,800 | 635,000 | 379,600 | 200,200 | 1,061,416 | 324,400 | 2,924,400 |
| ⑥次期繰越活動収支差額 | 3,568,073,411 | 98.0% | 11,876,857 | 520,968,701 | 112,477,043 | 25,068,865 | 292,498,523 | 3,441,565 | 31,046,925 | 77,929,519 | 383,651,216 | 367,121,179 | 304,505,125 | 338,206,763 | 77,706,605 | 71,334,806 | 46,300,386 | 9,971,639 | 42,075,877 | 13,849,828 | 20,212,842 | 172,625,570 | 5,433,720 | 639,769,857 |
| ⑦純資産 | 5,448,054,541 | 99.9% | 231,876,857 | 924,981,775 | 265,499,659 | 66,744,395 | 305,648,523 | 3,441,565 | 35,046,925 | 77,929,519 | 385,651,216 | 414,629,513 | 488,523,339 | 504,985,121 | 134,688,187 | 110,152,385 | 71,432,152 | 13,226,198 | 56,271,460 | 18,849,828 | 33,882,275 | 178,625,570 | 6,433,720 | 1,119,534,359 |
| 拠点区分毎 | | | 231,876,857 | 1,257,225,829 | | | 1,222,347,261 | | | | | | 1,432,010,945 | | | | | | | | | 185,059,290 | | 1,119,534,359 |
| ⑧自己資本（純資産）比率 | 94.24% | 100.1% | 99.9% | 95.4% | 98.9% | 97.2% | 86.7% | 77.9% | 95.6% | 81.3% | 87.1% | 86.2% | 96.0% | 95.9% | 97.2% | 97.3% | 92.2% | 92.1% | 93.1% | 91.1% | 96.9% | 96.6% | 88.4% | 98.0% |
| **Ⅱ：事業活動計算書ＰＬ** | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①サービス活動収益計（23年度以前は事業活動収入） | 1,936,441,469 | 99.3% | 65,000 | 469,254,153 | 69,291,707 | 19,151,707 | 71,254,376 | 10,123,544 | 25,875,762 | 49,098,858 | 90,611,335 | 45,615,958 | 216,936,701 | 257,661,034 | 61,444,109 | 34,587,829 | 66,784,807 | 11,532,104 | 43,551,206 | 16,415,308 | 10,964,960 | 58,374,172 | 9,461,712 | 298,385,127 |
| 利用者一人当たりの事業収入 | | | | 4,265,947 | 3,464,585 | | 1,583,431 | | | | 4,530,567 | 1,824,638 | 4,338,734 | 5,153,221 | 3,072,205 | 3,458,783 | 1,908,137 | | 4,839,023 | | 1,827,493 | 1,389,861 | | 2,712,592 |
| 拠点区分毎 | | | 65,000 | 557,697,567 | | | 292,579,833 | | | | | | 719,878,058 | | | | | | | | | 67,835,884 | | 298,385,127 |
| 内　国庫補助金等取崩額（24年度よりﾏｲﾅｽ費用計上） | -51,658,471 | -100.4% | 0 | -18,079,185 | -1,702,292 | -383,676 | | | 0 | | | -1,300,000 | -8,588,272 | -6,426,055 | -970,122 | -1,058,311 | -1,155,570 | -154,266 | -676,890 | 0 | -647,950 | 0 | 0 | -10,515,882 |
| ②サービス活動費用計（23年度以前は事業活動支出） | 1,900,049,068 | 101.6% | 13,080,975 | 483,176,821 | 35,519,580 | 17,741,728 | 84,027,313 | 11,296,925 | 20,654,652 | 50,634,953 | 95,119,223 | 57,761,594 | 215,330,240 | 236,282,178 | 41,846,747 | 32,796,123 | 62,250,019 | 11,687,269 | 43,807,176 | 17,637,804 | 11,004,720 | 68,327,230 | 8,089,087 | 281,976,711 |
| 拠点区分毎 | | | 13,080,975 | 536,438,129 | | | 319,494,660 | | | | | | 672,642,276 | | | | | | | | | 76,416,317 | | 281,976,711 |
| 内　人件費 | 1,239,721,389 | 103.1% | 12,003,556 | 324,208,023 | 19,714,855 | 16,189,497 | 52,914,869 | 10,423,359 | 17,590,242 | 32,642,696 | 59,589,984 | 23,974,905 | 150,047,735 | 158,654,363 | 26,588,024 | 23,117,273 | 47,637,957 | 10,993,790 | 34,222,320 | 16,601,766 | 6,451,330 | 50,638,608 | 7,086,805 | 138,429,432 |
| 拠点区分毎 | | | 12,003,556 | 360,112,375 | | | 197,136,055 | | | | | | 474,314,558 | | | | | | | | | 57,725,413 | | 138,429,432 |
| 内　経費（24年度より事業費＋事務費） | 508,002,744 | 98.3% | 866,370 | 139,024,636 | 13,115,274 | 1,323,839 | 15,910,101 | 873,566 | 2,870,638 | 13,393,671 | 17,598,049 | 16,879,622 | 57,518,879 | 60,285,360 | 13,629,899 | 6,987,668 | 12,393,426 | 618,126 | 8,394,062 | 705,068 | 3,860,761 | 11,795,728 | 881,056 | 109,076,945 |
| 拠点区分毎 | | | 866,370 | 153,463,749 | | | 67,525,647 | | | | | | 164,393,249 | | | | | | | | | 12,676,784 | | 109,076,945 |
| 内　減価償却費 | 200,816,374 | 101.6% | 211,049 | 36,727,549 | 3,966,489 | 612,068 | 15,194,259 | 0 | 193,772 | 4,598,586 | 17,892,280 | 18,207,067 | 15,857,851 | 22,965,265 | 2,557,403 | 3,691,750 | 3,371,798 | 229,619 | 1,867,684 | 330,970 | 1,340,579 | 5,892,894 | 121,226 | 44,986,216 |
| 拠点区分毎 | | | 211,049 | 41,306,106 | | | 56,085,964 | | | | | | 52,212,919 | | | | | | | | | 6,014,120 | | 44,986,216 |
| ③サービス活動増減差額（23年度以前は事業活動収支差額） | 36,392,401 | 45.5% | -13,015,975 | -13,922,668 | 33,772,127 | 1,409,979 | -12,772,937 | -1,173,381 | 5,221,110 | -1,536,095 | -4,507,888 | -12,145,636 | 1,606,461 | 21,378,856 | 19,597,362 | 1,791,706 | 4,534,788 | -155,165 | -255,970 | -1,222,496 | -39,760 | -9,953,058 | 1,372,625 | 16,408,416 |
| 拠点区分毎 | | | -13,015,975 | 21,259,438 | | | -26,914,827 | | | | | | 47,235,782 | | | | | | | | | -8,580,433 | | 16,408,416 |
| ④サービス活動外増減差額（23年度以前は事業活動外収支差額） | 2,873,613 | 106.7% | 1,810,983 | 249,769 | 43,422 | 7,796 | -119,414 | 34 | 212 | -5,289 | -148,034 | -77,878 | 76,081 | -9,091 | 569 | 205 | 218 | 70 | 155 | 10,095 | 69 | 26,626 | -12,372 | 1,019,387 |
| ⑤特別増減差額（23年度以前は特別収支差額） | -1,393,544 | 8.5% | 0 | -1,702,821 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,400 | 0 | 0 | 15,027,600 | -9,987,600 | -7,500,000 | 0 | 241,677 | 1,000,000 | 0 | 1,500,000 | 0 | 0 | 12,400 | 13,800 |
| ⑥当期活動増減差額（23年度以前は当期活動収支差額） | 37,872,470 | 57.1% | -11,204,992 | -15,375,720 | 33,815,549 | 1,417,775 | -12,892,351 | -1,173,347 | 5,221,322 | -1,539,984 | -4,655,922 | -12,223,514 | 16,710,142 | 11,382,165 | 12,097,931 | 1,791,911 | 4,776,683 | 844,905 | -255,815 | 287,599 | -39,691 | -9,926,432 | 1,372,653 | 17,441,603 |
| ⑦次期繰越活動増減差額（23年度以前は次期繰越活動収支差額） | 3,568,073,411 | 98.0% | 11,876,857 | 520,968,701 | 112,477,043 | 25,068,865 | 292,498,523 | 3,441,565 | 31,046,925 | 77,929,519 | 383,651,216 | 367,121,179 | 304,505,125 | 338,206,763 | 77,706,605 | 71,334,806 | 46,300,386 | 9,971,639 | 42,075,877 | 13,849,828 | 20,212,842 | 172,625,570 | 5,433,720 | 639,769,857 |
| 事業利益率 | 1.88% | | -20024.58% | -2.97% | 48.74% | 7.36% | -17.93% | -11.59% | 20.18% | -3.13% | -4.97% | -26.63% | 0.74% | 8.30% | 31.89% | 5.18% | 6.79% | -1.35% | -0.59% | -7.45% | -0.36% | -17.05% | 14.51% | 5.50% |
| 自己資本利益率（ROE） | 0.67% | | -5.61% | -1.51% | 12.72% | 2.11% | -4.18% | -34.09% | 14.90% | -1.97% | -1.17% | -2.93% | 0.33% | 4.23% | 14.55% | 1.63% | 6.35% | -1.17% | -0.45% | -6.49% | -0.12% | -5.57% | 21.33% | 1.47% |
| 経営効率回転率（収入/純資産） | 35.54% | | 0.03% | 50.73% | 26.10% | 28.69% | 23.31% | 294.16% | 73.83% | 63.00% | 23.50% | 11.00% | 44.41% | 51.02% | 45.62% | 31.40% | 93.49% | 87.19% | 77.39% | 87.08% | 32.36% | 32.68% | 147.06% | 26.65% |
| 社会還元指数（支出/純資産） | 34.88% | | 5.64% | 52.24% | 13.38% | 26.58% | 27.49% | 328.25% | 58.93% | 64.98% | 24.66% | 13.93% | 44.08% | 46.79% | 31.07% | 29.77% | 87.15% | 88.36% | 77.85% | 93.57% | 32.48% | 38.25% | 125.73% | 25.19% |
| 人件費比率 | 64.02% | 103.9% | 18467.01% | 69.09% | 28.45% | 84.53% | 74.26% | 102.96% | 67.98% | 66.48% | 65.76% | 52.56% | 69.17% | 61.57% | 43.27% | 66.84% | 71.33% | 95.33% | 78.58% | 101.14% | 58.84% | 86.75% | 74.90% | 46.39% |
| 人件費支出割合 | 65.25% | 101.5% | 91.76% | 67.10% | 55.50% | 91.25% | 62.97% | 92.27% | 85.16% | 64.47% | 62.65% | 41.51% | 69.68% | 67.15% | 63.54% | 70.49% | 76.53% | 94.07% | 78.12% | 94.13% | 58.62% | 74.11% | 87.61% | 49.09% |
| 労働分配率（人件費/年度事業活動収支差額） | 3406.54% | 226.9% | -92.22% | -2328.63% | 58.38% | 1148.21% | -414.27% | -888.32% | 336.91% | -2125.04% | -1321.90% | -197.40% | 9340.27% | 742.11% | 135.67% | 1290.24% | 1050.50% | -7085.23% | -13369.66% | -1358.02% | -16225.68% | -508.77% | 516.30% | 843.65% |
| 経費支出割合 | 26.74% | 96.8% | 6.62% | 28.77% | 36.92% | 7.46% | 18.93% | 7.73% | 13.90% | 26.45% | 18.50% | 29.22% | 26.71% | 25.51% | 32.57% | 21.31% | 19.91% | 5.29% | 19.16% | 4.00% | 35.08% | 17.26% | 10.89% | 38.68% |
| 原価率（人件費＋経費）/年度事業活動収入額 | 90.25% | 102.4% | 19799.89% | 98.72% | 47.38% | 91.45% | 96.59% | 111.59% | 79.07% | 93.76% | 85.19% | 89.56% | 95.68% | 84.97% | 65.45% | 87.04% | 89.89% | 100.69% | 97.85% | 105.43% | 94.05% | 106.96% | 84.21% | 82.95% |
| 減価償却費支出割合 | 10.57% | 100.0% | 1.61% | 7.60% | 11.17% | 3.45% | 18.08% | 0.00% | 0.94% | 9.08% | 18.81% | 31.52% | 7.36% | 9.72% | 6.11% | 11.26% | 5.42% | 1.96% | 4.26% | 1.88% | 12.18% | 8.62% | 1.50% | 15.95% |
| **Ⅲ：資金収支計算書ＣＦ** | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①事業活動収入計（23年度以前は経常活動収入計） | 1,940,127,698 | 99.3% | 1,875,983 | 469,575,122 | 69,335,129 | 19,159,503 | 71,254,734 | 10,123,578 | 25,875,974 | 49,133,931 | 90,611,456 | 45,712,207 | 217,233,182 | 257,664,343 | 61,444,678 | 34,588,034 | 66,785,025 | 11,532,174 | 43,551,361 | 16,425,403 | 10,965,029 | 58,400,798 | 9,461,740 | 299,418,314 |
| ②事業活動支出計（23年度以前は経常活動支出計） | 1,736,382,046 | 101.0% | 12,856,126 | 460,751,457 | 33,231,383 | 17,290,936 | 68,351,426 | 11,169,125 | 20,209,280 | 45,442,529 | 75,982,098 | 40,956,854 | 206,009,861 | 218,227,368 | 40,045,266 | 29,680,484 | 59,913,391 | 11,490,116 | 42,032,382 | 17,047,434 | 10,214,291 | 62,070,536 | 7,940,261 | 245,469,442 |
| ③事業活動資金収支差額（23年度以前は経常活動等資金収支差額） | 203,745,652 | 86.8% | -10,980,143 | 8,823,665 | 36,103,746 | 1,868,567 | 2,903,308 | -1,045,547 | 5,666,694 | 3,691,402 | 14,629,358 | 4,755,353 | 11,223,321 | 39,436,975 | 21,399,412 | 4,907,550 | 6,871,634 | 42,058 | 1,518,979 | -622,031 | 750,738 | -3,669,738 | 1,521,479 | 53,948,872 |
| ④施設整備等資金収支差額 | -54,280,559 | 7.0% | 0 | -5,701,689 | 0 | -176,000 | -5,044,074 | | -86,178 | -1,683,402 | -6,224,310 | -7,020,766 | -17,319,701 | -618,461 | 0 | 0 | -4,274,600 | 0 | -434,982 | 40,920 | -124,630 | 18,910 | -199,100 | -5,432,496 |
| ⑤その他の活動資金収支差額（23年度以前は財務活動等資金収支差額） | -111,971,535 | -19.5% | -13,800 | -4,119,600 | -24,855,000 | -1,041,400 | -110,400 | -13,800 | -1,027,600 | -42,800 | -2,138,000 | 55,200 | 14,627,400 | -30,274,600 | -20,555,200 | -5,055,200 | -110,400 | 986,200 | -69,000 | 1,458,600 | -13,800 | -82,800 | 70,400 | -39,645,935 |
| 内　サービス区分間繰入収入（23年度以前は他会計繰入収入） | 17,500,000 | 437.5% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 | 0 | 1,500,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内　拠点区分間繰入収入（23年度以前は会計区分外繰入収入） | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内　サービス区分間繰入支出（23年度以前は他会計区分繰入支出） | 17,500,000 | 437.5% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,000,000 | 7,500,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内　拠点区分間繰入支出（23年度以前は会計区分外繰入支出） | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑥当期資金収支差額 | 37,493,558 | 135.7% | -10,993,943 | -997,624 | 11,248,746 | 651,167 | -2,251,166 | -1,059,347 | 4,552,916 | 1,965,200 | 6,267,048 | -2,210,213 | 8,531,020 | 8,543,914 | 844,212 | -147,650 | 2,486,634 | 1,028,258 | 1,014,997 | 877,489 | 612,308 | -3,733,628 | 1,392,779 | 8,870,441 |
| ⑦当期末支払資金残高 | 976,932,948 | 104.0% | 10,483,184 | 189,889,317 | 89,656,024 | 23,037,874 | 42,199,449 | 4,011,564 | 31,528,619 | 19,912,073 | 25,078,003 | 2,822,358 | 112,739,857 | 103,621,012 | 57,158,104 | 22,515,768 | 32,514,795 | 9,456,579 | 21,254,692 | 13,559,310 | 7,900,422 | 33,078,916 | 5,545,657 | 118,969,371 |